

箕輪町女性活躍推進意識調査 (一般) アンケート集計業務

報告書

(令和3年8月6日～9月5日調査)

I	調査の設計	1
II	回答者の属性	2
III	調査	4
IV	各問の数表	67
	<付表>各問その他・自由回答	

箕輪町 企画振興課

I 調査の設計

◆ 調査の目的

この報告書は、箕輪町 女性活躍推進意識調査アンケートをまとめたものです。本調査は、町民が女性の活躍推進についてどのような認識が明らかにし、箕輪町の施策の基礎資料とすることを目的としています。

◆ 調査の設計

▽調査対象	町内在住者の600人
▽抽出方法	無作為抽出
▽調査方法	郵送配布 郵送回収またはインターネット回答（ながの電子申請サービス）
▽調査期間	令和3年8月6日～9月5日

◆ 回収結果

▽有効回答数	344人（回収率57.3%）
	男性 155人（有効回答の45.1%）
	女性 184人（" 53.5%）
	回答しない 5人（" 1.5%）
▽回収内訳	郵送 280人（81.4%）
	インターネット 64人（18.6%）

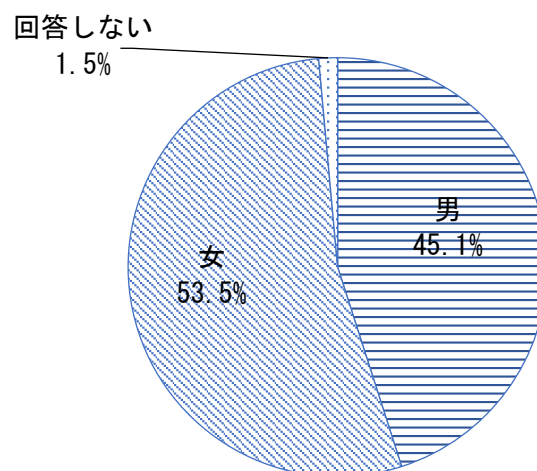
※ 「N」は母集団、「n」はサンプルを表している。

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。対象者が少ない回答は参考値である。

II 回答者の属性

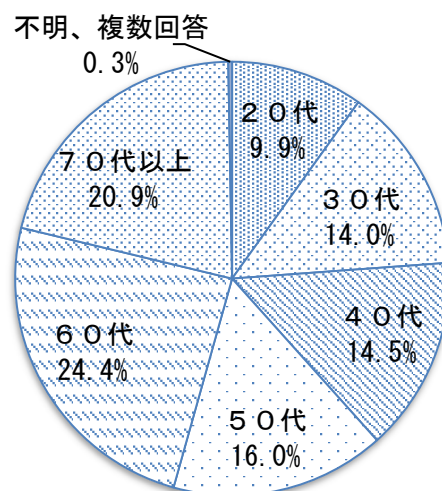
問1 あなたの性別

	人数 (N)	割合 (%)
男	155	45.1%
女	184	53.5%
回答しない	5	1.5%
未回答	0	0.0%
不明、複数回答	0	0.0%
回答者数 n	344	100.1%

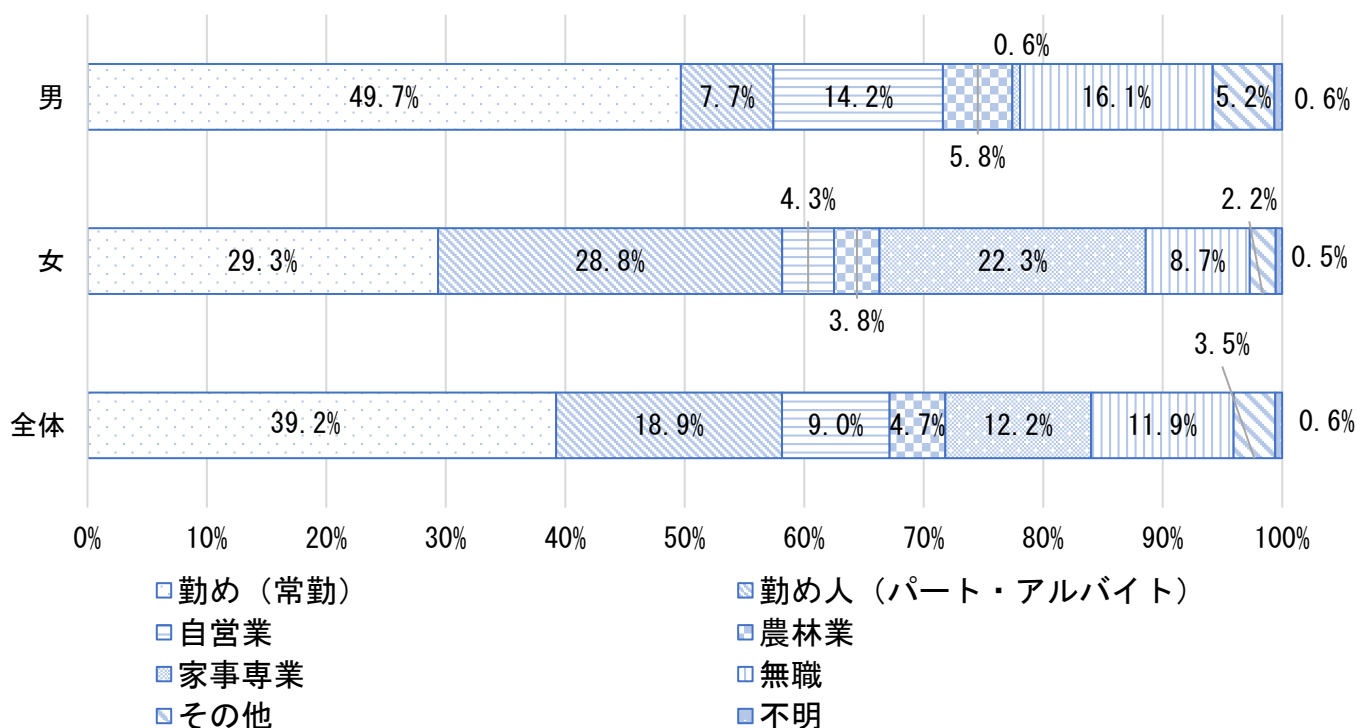


問2 あなたの年代

	人数 (N)	割合 (%)
20代	34	9.9%
30代	48	14.0%
40代	50	14.5%
50代	55	16.0%
60代	84	24.4%
70代以上	72	20.9%
未回答	0	0.0%
不明、複数回答	1	0.3%
回答者数 n	344	100.0%

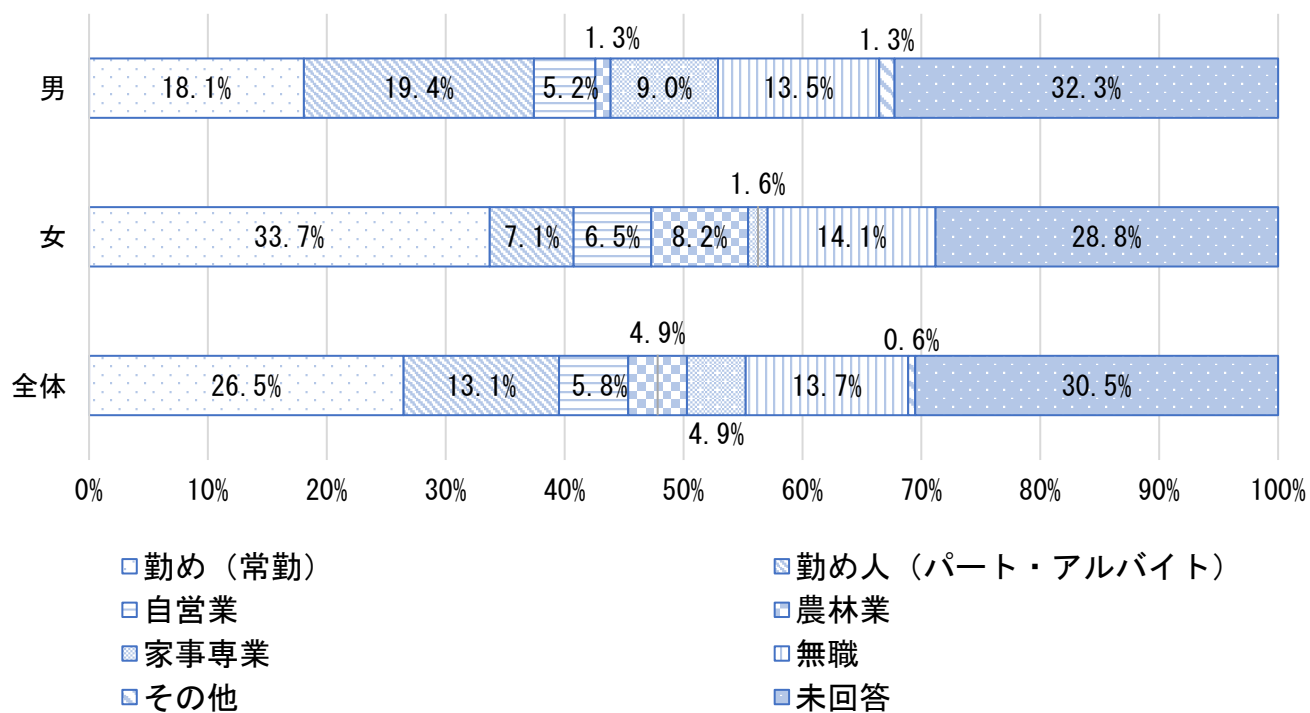


問3 あなたの職業



◎その他／学生／会社役員／就労支援B／自営

問4 配偶者の職業



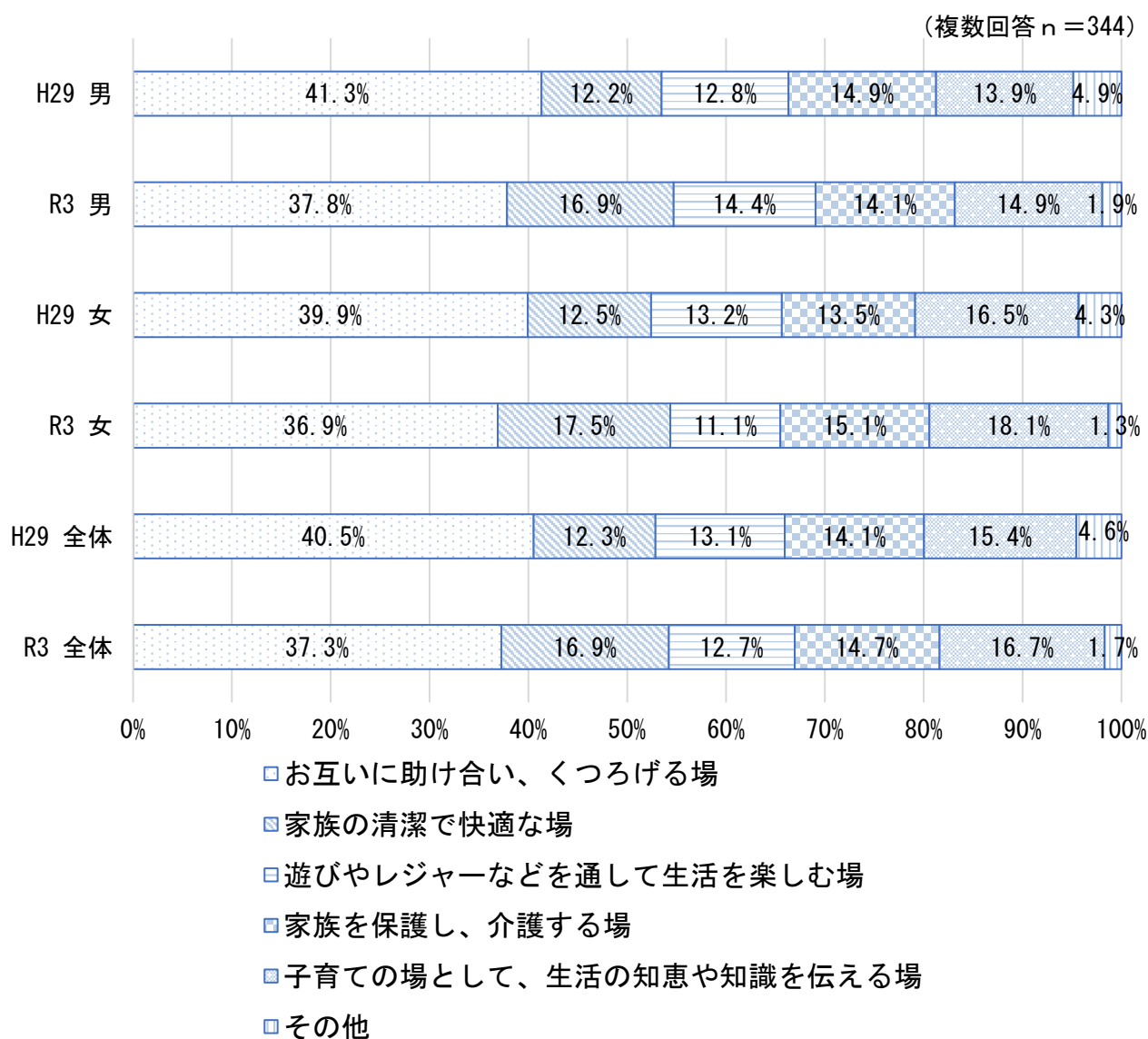
◎その他／亡くなった

Ⅲ 調査

問5 あなたにとって、家庭はどんなところですか。

令和3年男性は、「お互いに助け合い、くつろげる場」37.8%が最も高かったが、平成29年より3.5%低い結果となった。令和3年女性は、「お互いに助け合い、くつろげる場」36.9%が最も高かったが、平成29年より3.0%低い結果となった。

また、令和3年全体では、「お互いに助け合い、くつろげる場」37.3%が最も高く、次いで「家族の清潔で快適な場所」16.9%、「子育ての場として、生活の知恵や知識を伝える場」16.7%の順となった。平成29年は「お互いに助け合い、くつろげる場」40.5%が最も高く、次いで「子育ての場として、生活の知恵や知識を伝える場」15.4%、「家を保護し、介護する場」14.1%の順であった。



◎その他

終の住処（安住の地）	妻と2人なら本当に楽しい場所
かけがえのない場	最悪な場
休憩の場	無ければ無くてよい
一番安心出来る場	生きていくチカラをつける学びの場

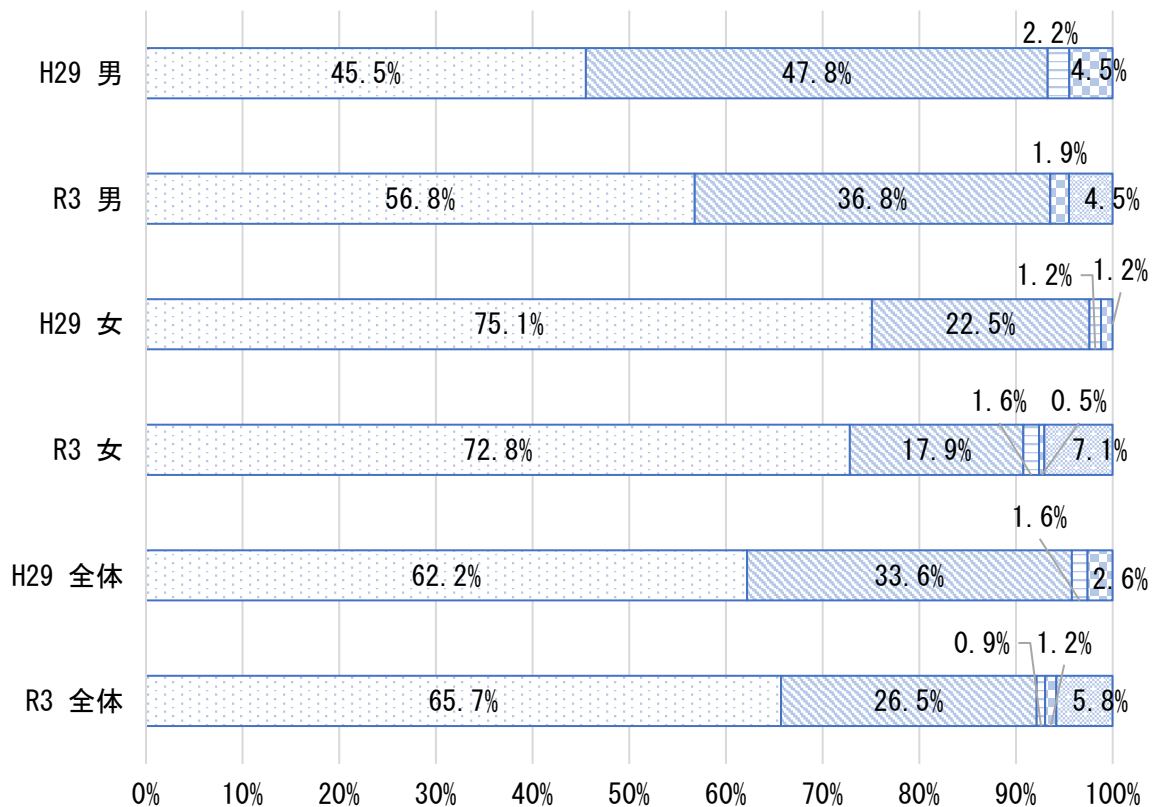
		回答者数n	お互いに助け合い、くつろげる場	家族の清潔で快適な場	遊びやレジャーなどを通して生活を楽しむ場	家族を保護し、介護する場	子育ての場として、生活の知恵や知識を伝える場	その他
全体		344	310	141	106	122	139	14
性別	男	155	137	61	52	51	54	7
	女	184	169	80	51	69	83	6
年代	20代	34	30	12	9	11	9	2
	30代	48	43	15	14	14	23	2
	40代	50	45	9	19	12	33	5
	50代	55	49	29	17	20	23	0
	60代	84	77	39	20	37	27	2
	70代以上	72	65	36	27	28	23	3

問6 6歳未満の子どもを持つ夫婦の家事・育児に費やす時間（1日あたり）は、夫83分に対し妻は454分と、5.5倍となっています。現在、女性が分担する機会が多い家事・育児・介護に男性が参加するという考え方についてどう思いますか。

令和3年男性は、「賛成」56.8%が最も高く、平成29年より11.3%高い結果となった。また、令和3年女性は、「賛成」72.8%が最も高かったが、平成29年より2.3%低い結果となった。

令和3年全体では、男性に比べ女性の方が「賛成」と回答した割合が高くなっている。

（単一回答 n=344）

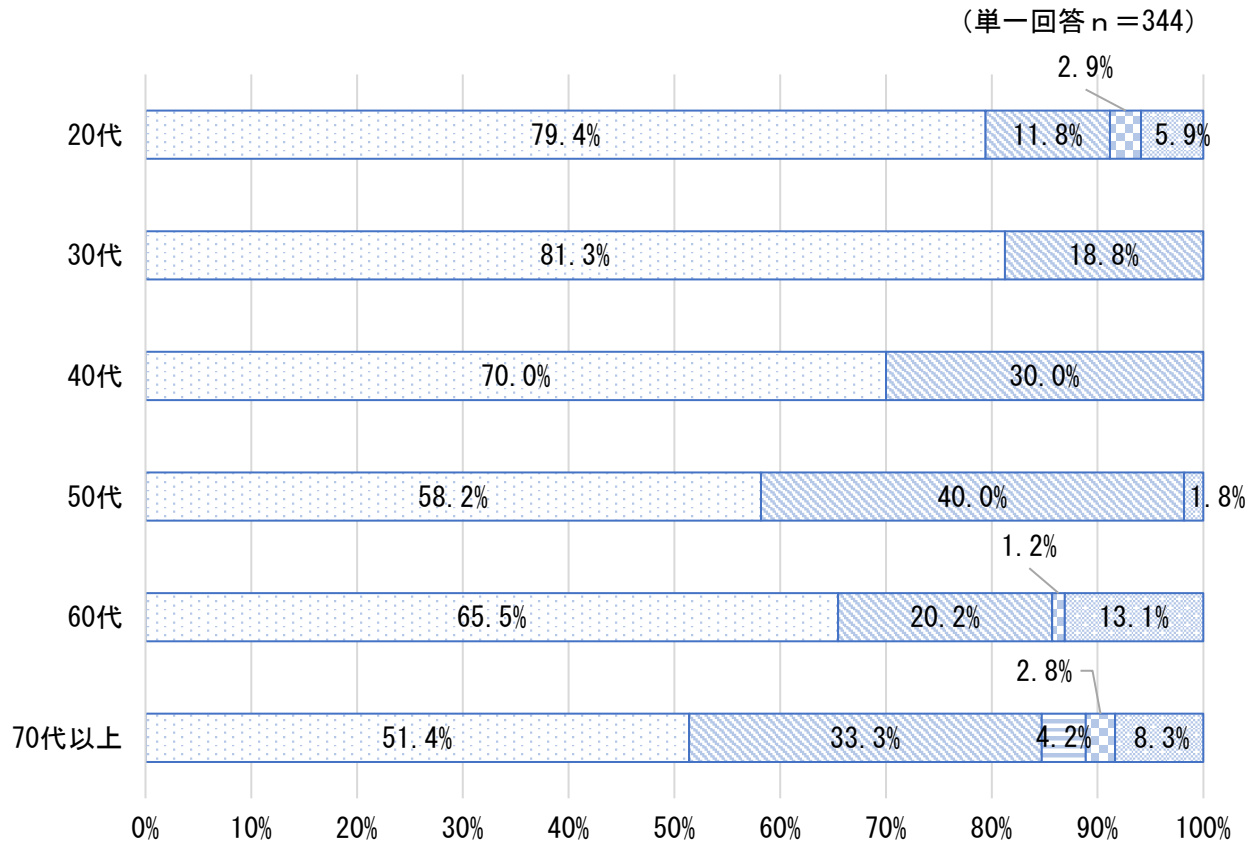


□ 賛成 □ どちらかといえば賛成 □ 反対 □ どちらかといえば反対 □ 未回答

【年代別】

「賛成」と回答した年代は、30代 81.3%が最も高く、次いで20代 79.4%、40代 70.0%の順となった。

また、「どちらかといえば賛成」は、50代 40.0%が最も高く、次いで70代以上 33.3%、40代 30.0%の順となった。



□ 賛成 □ どちらかといえば賛成 □ 反対 □ どちらかといえば反対 □ 未回答

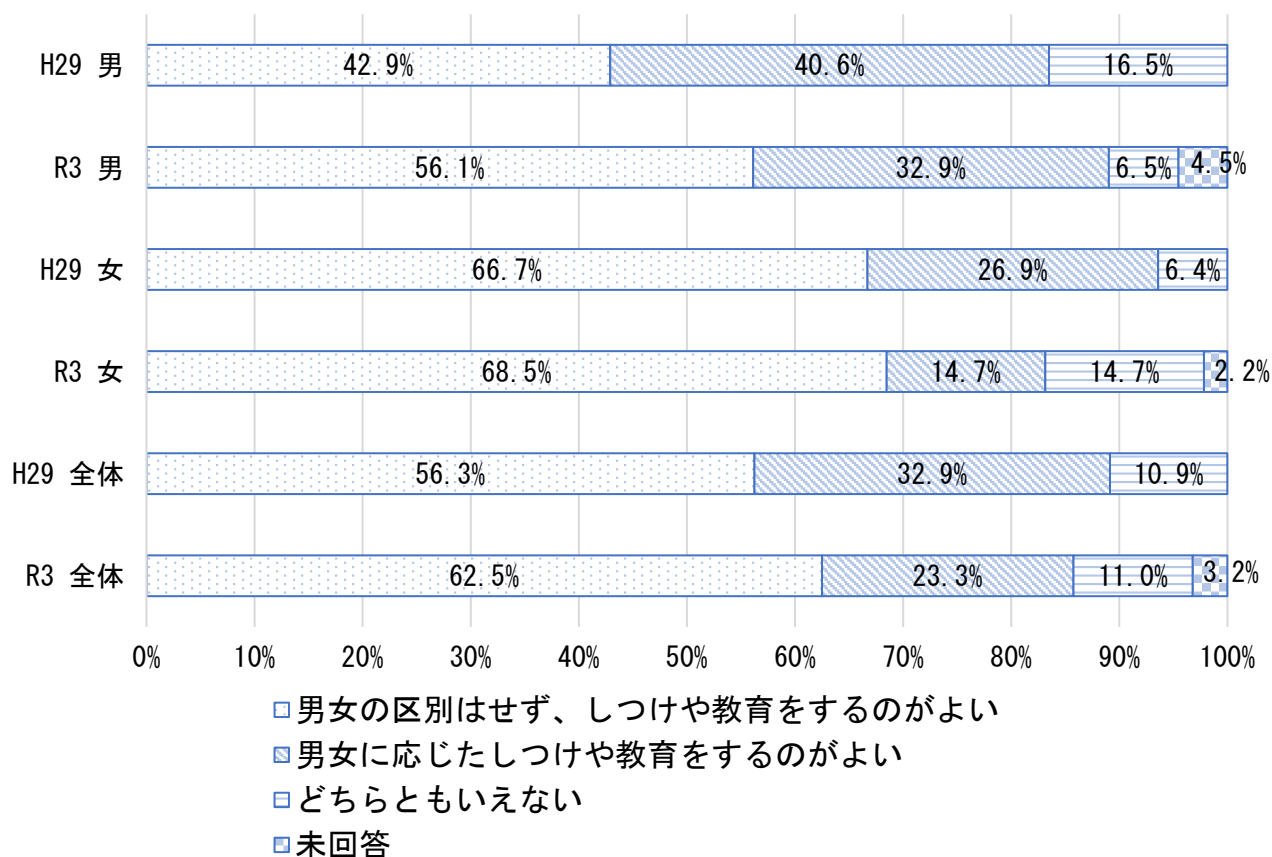
		回答者数n	賛成	どちらかとい えば賛成	反対	どちらかとい えば反対	未回答	不明
全体		344	65.7%	26.5%	0.9%	1.2%	5.8%	0.0%
性別	男	155	56.8%	36.8%	0.0%	1.9%	4.5%	0.0%
	女	184	72.8%	17.9%	1.6%	0.5%	7.1%	0.0%
年代	20代	34	79.4%	11.8%	0.0%	2.9%	5.9%	0.0%
	30代	48	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	58.2%	40.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%
	60代	84	65.5%	20.2%	0.0%	1.2%	13.1%	0.0%
	70代以上	72	51.4%	33.3%	4.2%	2.8%	8.3%	0.0%

問7 あなたは、家庭での男の子と女の子のしつけや教育についてどう思いますか。

令和3年男性は、「男女の区別はせず、しつけや教育をするのがよい」56.1%が最も高く、平成29年より13.2%高い結果となった。また、令和3年女性は、「男女の区別はせず、しつけや教育をするのがよい」68.5%が最も高く、平成29年より1.8%高い結果となった。

男性に比べ女性の方が、「男女の区別はせず、しつけや教育をするのがよい」と回答した割合が高くなっている。

(単一回答 n=344)



	回答者数n	男女の区別はせず、しつけや教育をするのがよい	男女に応じたしつけや教育をするのがよい	どちらともいえない	未回答	不明
全体	344	62.5%	23.3%	11.0%	3.2%	0.0%
性 男	155	56.1%	32.9%	6.5%	4.5%	0.0%
性 女	184	68.5%	14.7%	14.7%	2.2%	0.0%

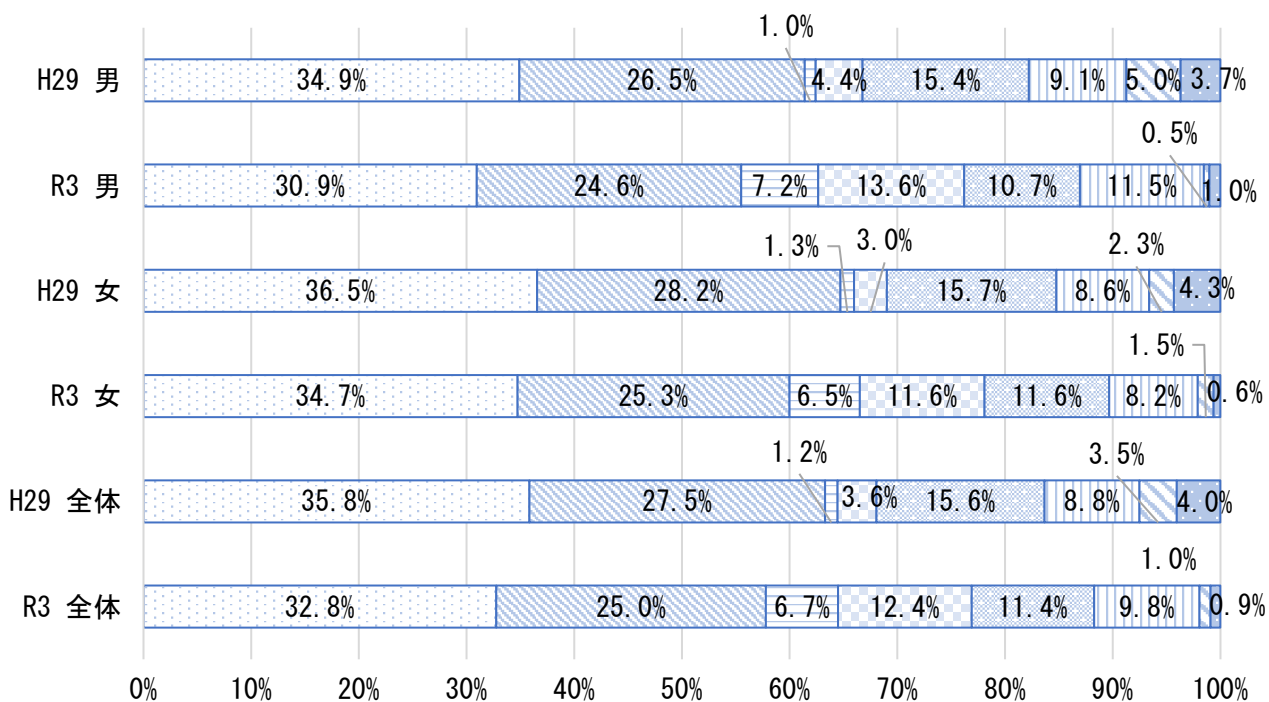
問8 あなたが自分の老後について感じる不安はどれですか。

令和3年男性は、「自分の健康のこと」30.9%が最も高かったが、平成29年より4.0%低い結果となった。また、令和3年女性は、「自分の健康のこと」34.7%が最も高かったが、平成29年より1.8%低い結果となった。

全体では、「自分の健康のこと」32.8%が最も高かったが、平成29年より3.0%低い結果となった。

また、令和3年は男性・女性・全体共に、「生きがいや仕事のこと」が平成29年よりも高い結果となった。

(複数回答 n=344)



- 自分の健康のこと
- 生活費のこと（収入など経済的なこと）
- 住宅・住まいのこと
- 生きがいや仕事のこと
- 配偶者に先立たれること
- 老後の面倒をみてくれる人がいないこと
- 特に不安はない
- その他

◎その他

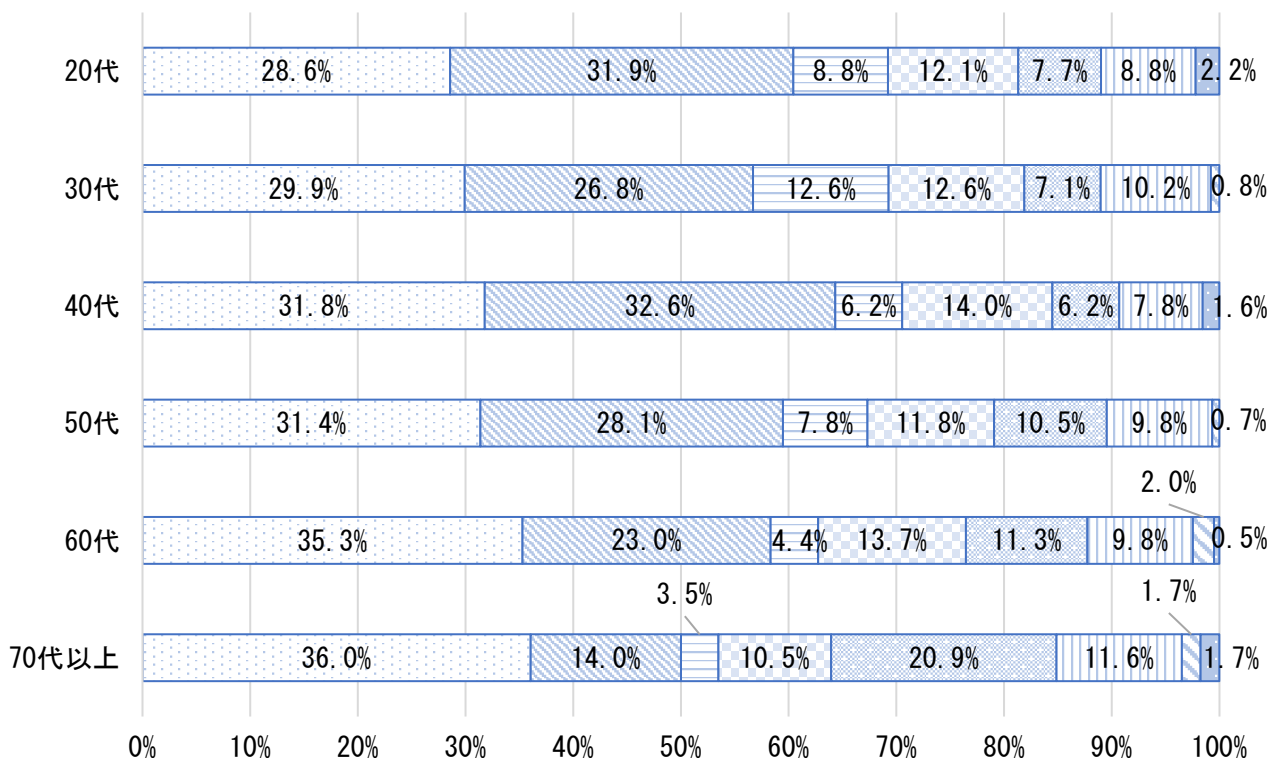
相続の手続き及び手段（弁護士に任せるなど）（遺産や土地の管理など）
認知症になること
後処理
農産物価の安さによる農業の衰退
1人になった場合さみしさ…
義理をこれからどうするか

【年代別】

年代別では、「自分の健康のこと」は、70代以上36.0%が最も高く、次いで60代35.3%、40代31.8%の順となった。

また、「生活費のこと（収入など経済的なこと）」は、40代32.6%が最も高く、次いで20代31.9%、50代28.1%の順となった。

(複数回答 n=344)



- 自分の健康のこと
- 生活費のこと (収入など経済的なこと)
- 住宅・住まいのこと
- 生きがいや仕事のこと
- 配偶者に先立たれること
- 老後の面倒をみてくれる人がいないこと
- 特に不安はない
- その他

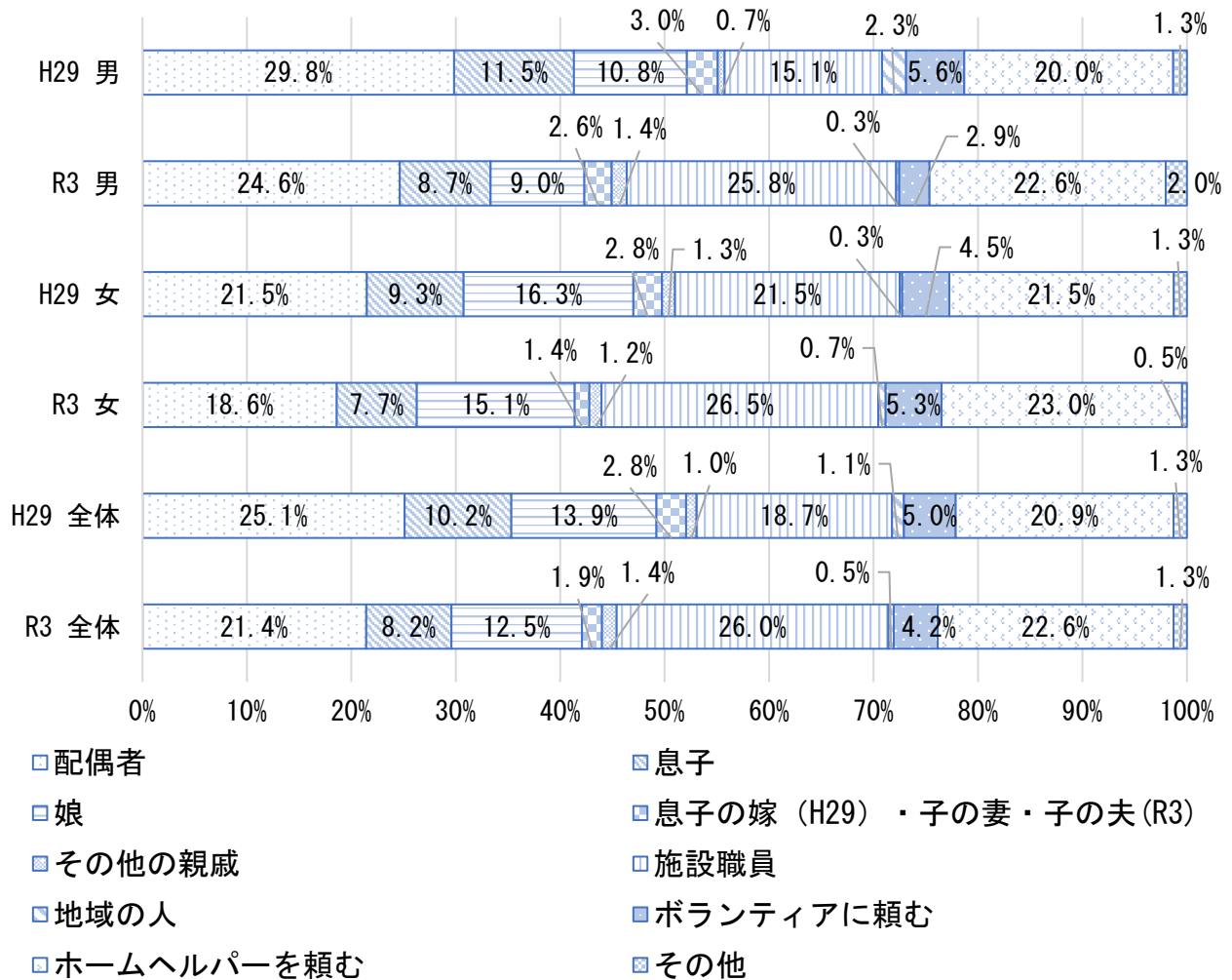
	回答者数n	自分の健康のこと	生活費のこと (収入など経済的なこと)	住宅・住まいのこと	生きがいや仕事のこと	配偶者に先立たれること	老後の面倒をみてくれる人がいないこと	特に不安はない	その他
全体	344	32.9%	24.8%	7.1%	11.9%	11.4%	9.8%	1.0%	1.0%
性別									
男	155	31.0%	24.6%	7.4%	12.8%	10.8%	11.5%	0.5%	1.3%
女	184	35.0%	24.8%	7.0%	11.2%	11.7%	8.3%	1.5%	0.6%
年代									
20代	34	26.6%	31.9%	8.5%	10.6%	7.4%	8.5%	0.0%	6.4%
30代	48	29.7%	26.6%	12.5%	12.5%	7.0%	10.2%	0.8%	0.8%
40代	50	32.8%	32.0%	7.0%	12.5%	6.3%	7.8%	0.0%	1.6%
50代	55	31.6%	27.6%	8.6%	11.2%	10.5%	9.9%	0.7%	0.0%
60代	84	35.6%	22.3%	5.0%	13.4%	11.4%	9.9%	2.0%	0.5%
70代以上	72	36.0%	14.0%	3.5%	10.5%	20.9%	11.6%	1.7%	1.7%

問9 介護を理由に離職する人は年間10万人、そのうち75.1%が女性となっています。あなたが老後、日常生活をすることが不自由になったとき、主に誰に介護してもらいたと思いますか。(複数回答)

令和3年男性は、「施設職員」25.8%が最も高く、平成29年より10.7%高い結果となった。令和3年女性も、「施設職員」26.5%が最も高く、平成29年より5.0%高い結果となった。

また、令和3年全体でも「施設職員」26.0%が最も高く、平成29年に最も高かった「配偶者」25.1%を上回る結果となった。

(複数回答 n = 344)



◎その他

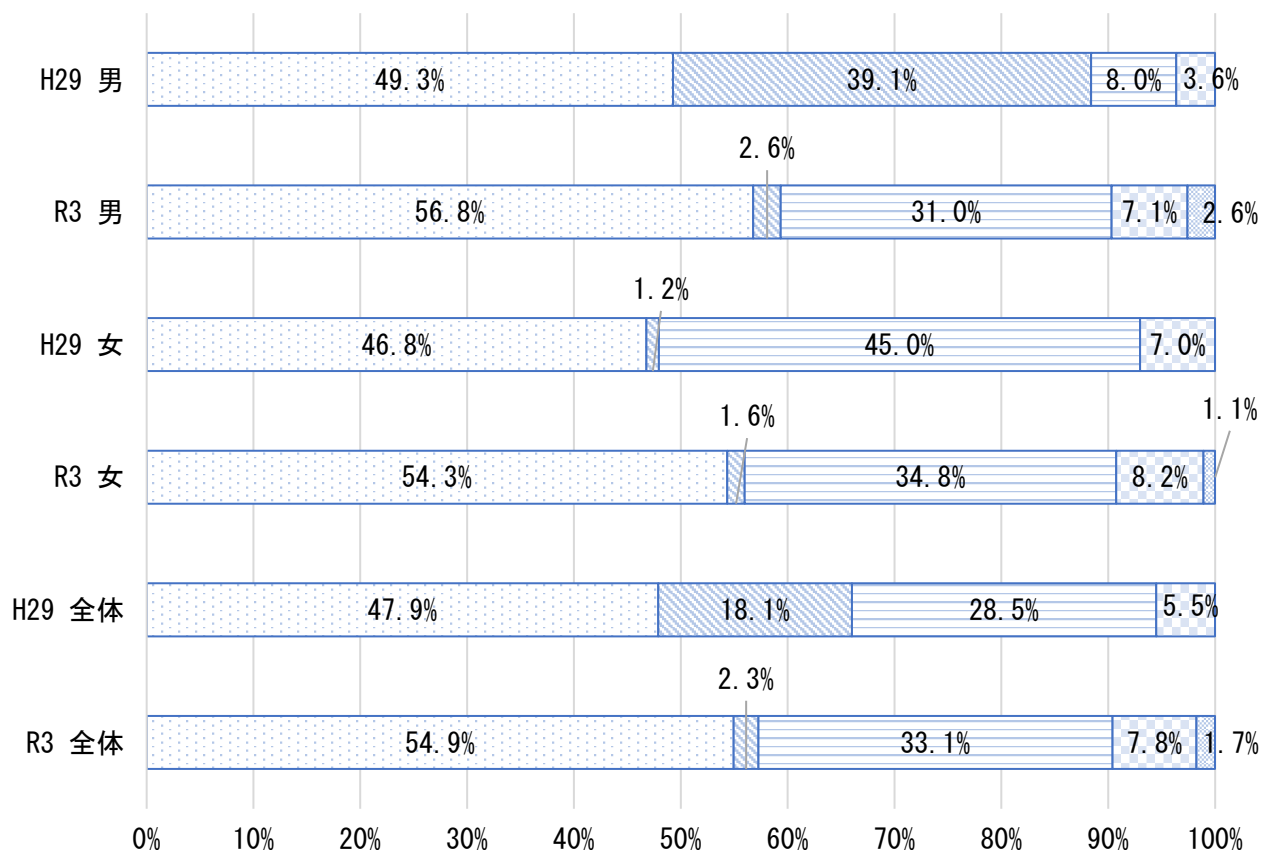
安楽死
子供に迷惑をかけたくはない
誰にも頼りたくない
家族にしてもらいたくない
ホーム

	回答者数n	配偶者	息子	娘	息子の嫁 (H29) ・子の妻・子の夫 (R3)	その他の親戚	施設職員	地域の人	ボランティアに頼む	ホームヘルパーを頼む	その他
全体	344	21.4%	8.2%	12.5%	1.9%	1.4%	26.0%	0.5%	4.2%	22.6%	1.3%
性 男	155	24.6%	8.7%	9.0%	2.6%	1.4%	25.8%	0.3%	2.9%	22.6%	2.0%
別 女	184	18.6%	7.7%	15.1%	1.4%	1.2%	26.5%	0.7%	5.3%	23.0%	0.5%

問 10 共働き世帯は、片働き世帯の 2 倍を超えています。あなたは、女性が結婚、出産後も働き続けることについてどうお考えですか。

令和 3 年男性は、「結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい」56.8%が最も高く、平成 29 年より 7.5%高い結果となった。令和 3 年女性も「結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい」54.3%が最も高く、平成 29 年より 7.5%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



- 結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい
- 結婚・出産まで職業をもち以後は家事に専念するのがよい
- 出産したら家庭に入り、こどもが大きくなったら再び就職するのがよい
- その他
- 未回答

◎その他

育児休暇を取得し、互いに支え合う。	1
家庭の様子や自分が仕事をしたかったらすればよい。	1
女性の個々の考え方による選択の自由	1
個人の自由で選べるのが理想	1
本人がしたいようにすればよい。	2
その家や職によるので何も言えない。	1
互いの収入、家庭の状況による。	1
生活環境により臨機応変に。	1
家庭毎の状況によると思います。	2
共働きも専業主婦も色んな人がいていい。	1
人それぞれ	1
どれがよいということはないと思う。	1
生活の為でないなら外に出た方がよい。	1
出産後に子どもを見てもらえる人や保育園があれば仕事を続けられると思う。 今は共働きしなくては生活が大変だと思う。	1
住居・子どもの教育を考えた時、経済的に働かざるをえないと思う。	1
共働きでないと生活できない時代	1
一世帯三代以上で暮らすべきだと考えます。大人の数を増やすことで共働きでも子どもの世話がしやすいと考えているからです。	1
どちらでもない	1
どうでもいい	1

	回答者数n	結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい	結婚・出産まで職業をもち以後は家事に専念するのがよい	出産したら家庭に入り、こどもが大きくなったら再び就職するのがよい	その他	未回答	不明
全体	344	54.9%	2.3%	33.1%	7.8%	1.7%	0.0%
性別							
男	155	56.8%	2.6%	31.0%	7.1%	2.6%	0.0%
女	184	54.3%	1.6%	34.8%	8.2%	1.1%	0.0%

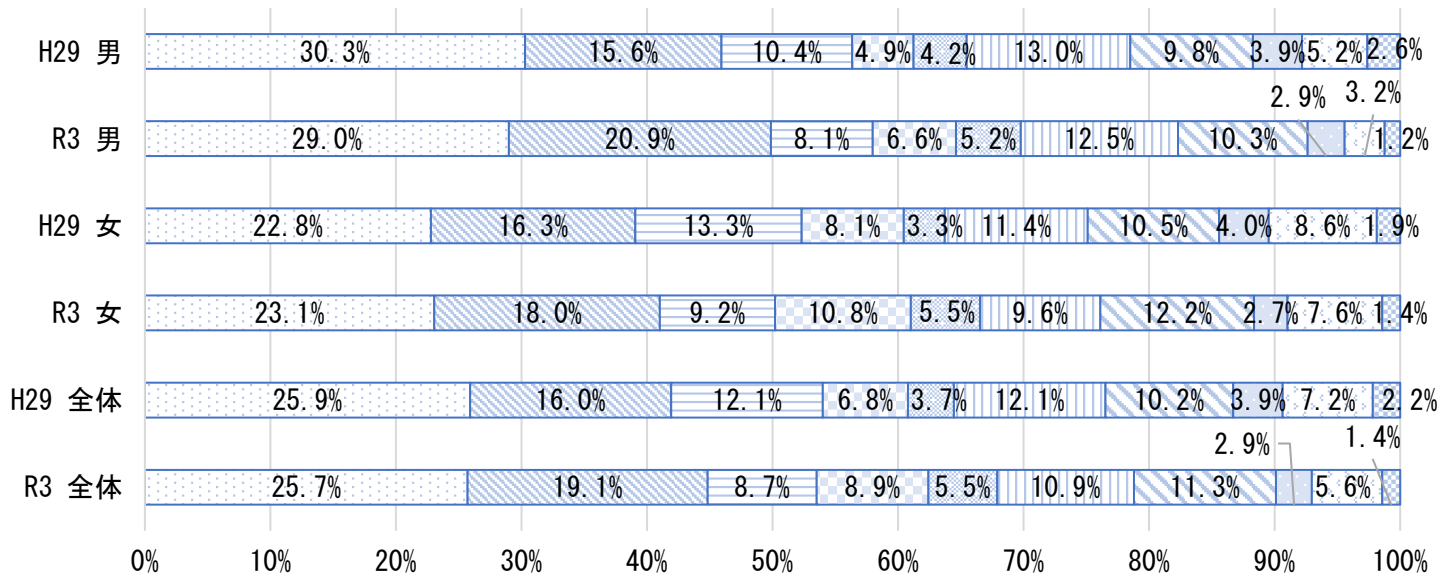
問 11 女性が働き続けることの妨げになっていることがあるとすれば何だと思いませんか。

令和3年男性は、「育児負担」29.0%が最も高く、次いで「家事負担」20.9%の順となった。令和3年女性も、「育児負担」23.1%が最も高く、次いで「家事負担」18.0%の順となった。

また、令和3年全体でも、「育児負担」25.7%が最も高く、次いで「家事負担」19.1%の順となった。

※平成29年は、設問内容が一部異なるため比較は行わない。

(複数回答 n = 344)



- 子育て (H29)・育児負担 (R3)
- 家事負担
- 家族の介護
- 家族の協力が得られない
- 夫の理解が得られない (H29)
配偶者・パートナーの理解が得られない (R3)
- 社会保障の不備
- 職場に両立を支援する制度、雰囲気がない (なかった)
- 育児休業を取れそうにない (取れなかった)
- 勤務時間があいそうにない (なかった)
- その他

◎その他

小さい子の子育てはその時にしかできない、味わえない感動がある。 妊娠すると体調は千差万別であるゆえに仕事が続けれなくなる。
わからない
核家族化している。親との価値観の違いか？
本人次第
育児に専念したいと考えていた。未満児の保育料が高いことや労働時間の決まりなどがあり入園をためらった。
周囲の古い考え (身内含む)

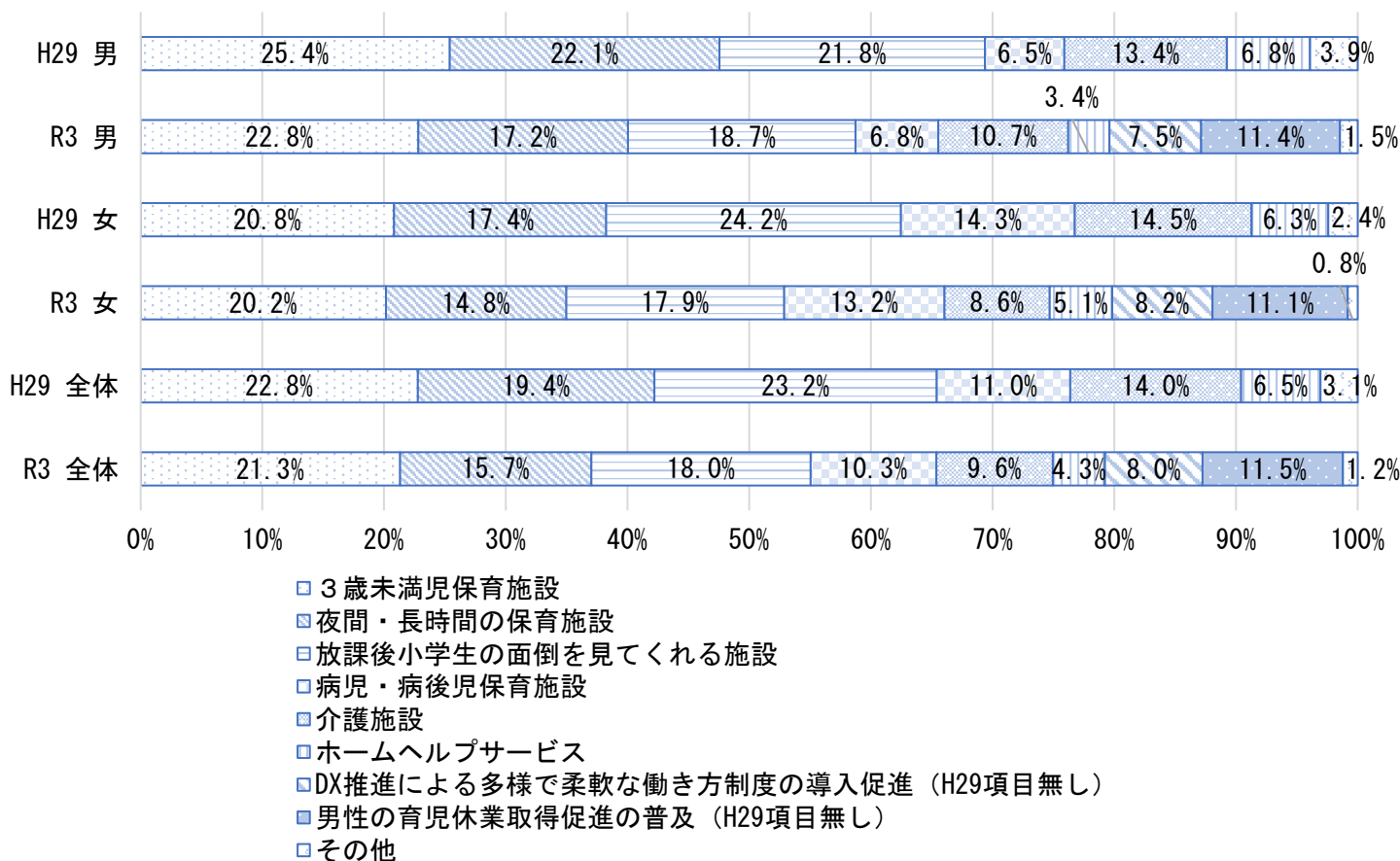
	回答者数n	育児負担	家事負担	家族の介護	家族の協力が得られない	配偶者・パートナーの理解が得られない	社会保障の不備	職場に両立を支援する制度、雰囲気がない (なかった)	育児休業を取れそうにない (取れなかった)	勤務時間があいそうにない (なかった)	その他
全体	344	25.7%	19.1%	8.7%	8.9%	5.5%	10.9%	11.3%	2.9%	5.6%	1.4%
性 男	155	29.0%	20.9%	8.1%	6.6%	5.2%	12.5%	10.3%	2.9%	3.2%	1.2%
別 女	184	23.1%	18.0%	9.2%	10.8%	5.5%	9.6%	12.2%	2.7%	7.6%	1.4%

問 12 あなたは、女性が働き続けるために、どんな施設・サービスが必要だと思いますか。

令和3年男性は、「3歳未満児保育施設」22.8%が最も高いが、平成29年より2.6%低い結果となった。令和3年女性も、「3歳未満児保育施設」20.2%が最も高いが、平成29年より0.6%低い結果となった。

令和3年に追加された「DX推進による多様で柔軟な働き方制度の導入促進」は全体で8.0%であり、「男性の育児休業取得促進の普及」は全体で11.5%となった。

(複数回答 n=344)



◎その他

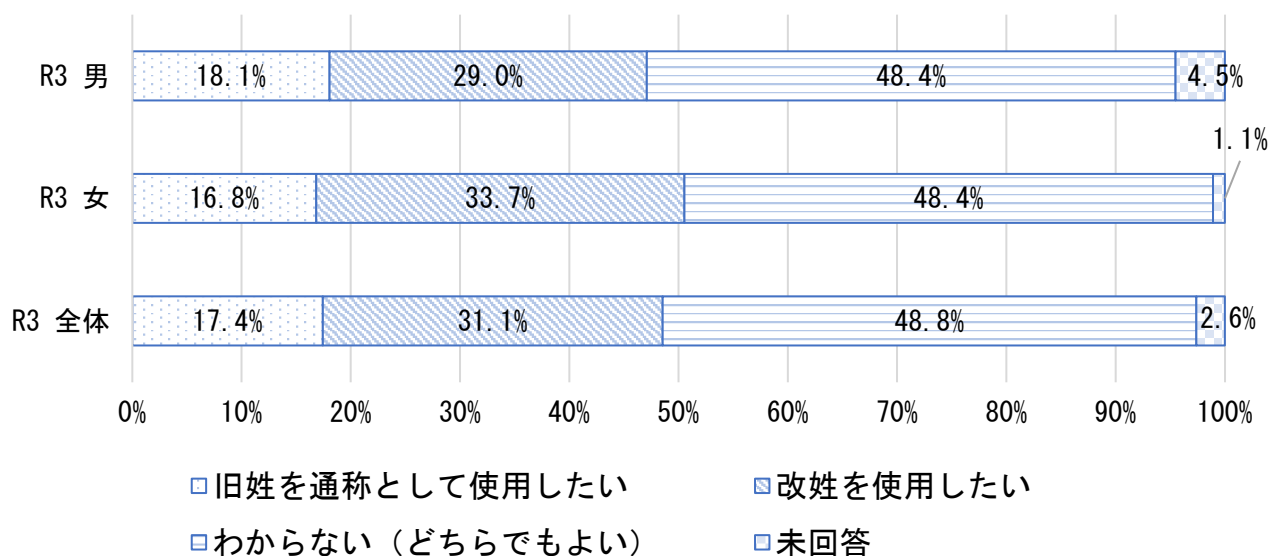
子育ての重要度の理解。子育ても仕事の一つであること。
分からない
生活ランニングコストの低下
本人次第

	回答者数n	3歳未満児保育施設	夜間・長時間の保育施設	放課後小学生の面倒を見てくれる施設	病児・病後児保育施設	介護施設	ホームヘルプサービス	DX推進による多様で柔軟な働き方制度の導入促進	男性の育児休業取得促進の普及	その他
全体	344	21.3%	15.7%	18.0%	10.3%	9.6%	4.3%	8.0%	11.5%	1.2%
性別 男	155	22.8%	17.2%	18.7%	6.8%	10.7%	3.4%	7.5%	11.4%	1.5%
性別 女	184	20.2%	14.8%	17.9%	13.2%	8.6%	5.1%	8.2%	11.1%	0.8%

問 13 旧姓使用についてお尋ねします。あなたが結婚により改姓する(した)場合、働くときの姓(氏)について、あなたが結婚している、していないに関わらずお答えください。

男性は、「わからない(どちらでもよい)」48.4%が最も高く、次いで「改姓を使用したい」29.0%の順となった。女性も、「わからない(どちらでもよい)」48.4%が最も高く、次いで「改姓を使用したい」33.7%の順となった。

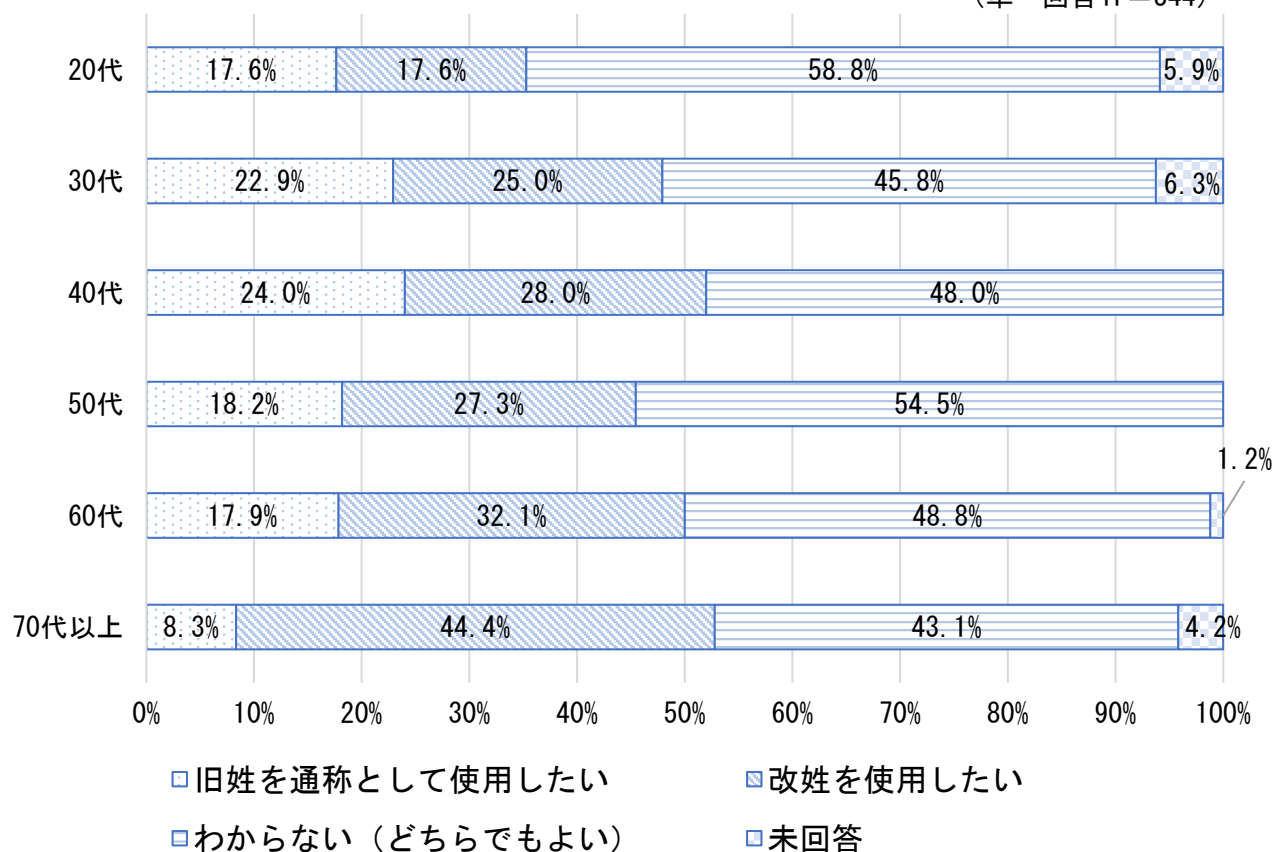
(単一回答 n = 344)



年代別では、「わからない(どちらでもよい)」が20代58.8%で最も高く、次いで50代54.5%、60代48.8%の順となった。

また、「改姓を使用したい」が70代44.4%と最も高く、次いで60代32.1%、40代28.0%の順となった。

(単一回答 n = 344)



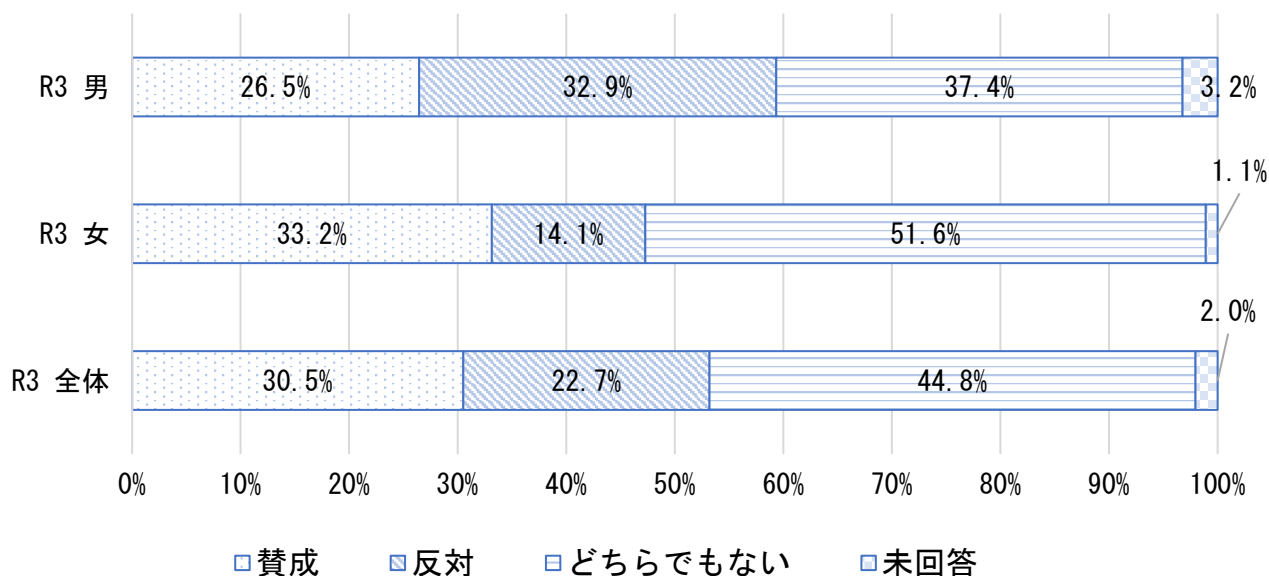
		回答者数n	旧姓を通称 として使用 したい	改姓を使用 したい	わからない (どちらで もよい)	未回答	不明
全体		344	17.4%	31.1%	48.8%	2.6%	0.0%
性別	男	155	18.1%	29.0%	48.4%	4.5%	0.0%
	女	184	16.8%	33.7%	48.4%	1.1%	0.0%
年代	20代	34	17.6%	17.6%	58.8%	5.9%	0.0%
	30代	48	22.9%	25.0%	45.8%	6.3%	0.0%
	40代	50	24.0%	28.0%	48.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	18.2%	27.3%	54.5%	0.0%	0.0%
	60代	84	17.9%	32.1%	48.8%	1.2%	0.0%
	70代以上	72	8.3%	44.4%	43.1%	4.2%	0.0%

問 14 選択的夫婦別姓について、あなたはどうお考えですか。

男性は、「どちらでもない」37.4%が最も高く、次いで「反対」32.9%の順となった。女性は、「どちらでもない」51.6%が最も高く、次いで「賛成」33.2%の順となった。

また、男性に比べ女性は「賛成」と回答した割合が6.7%多く、「反対」と回答した割合は18.8%少なかった。

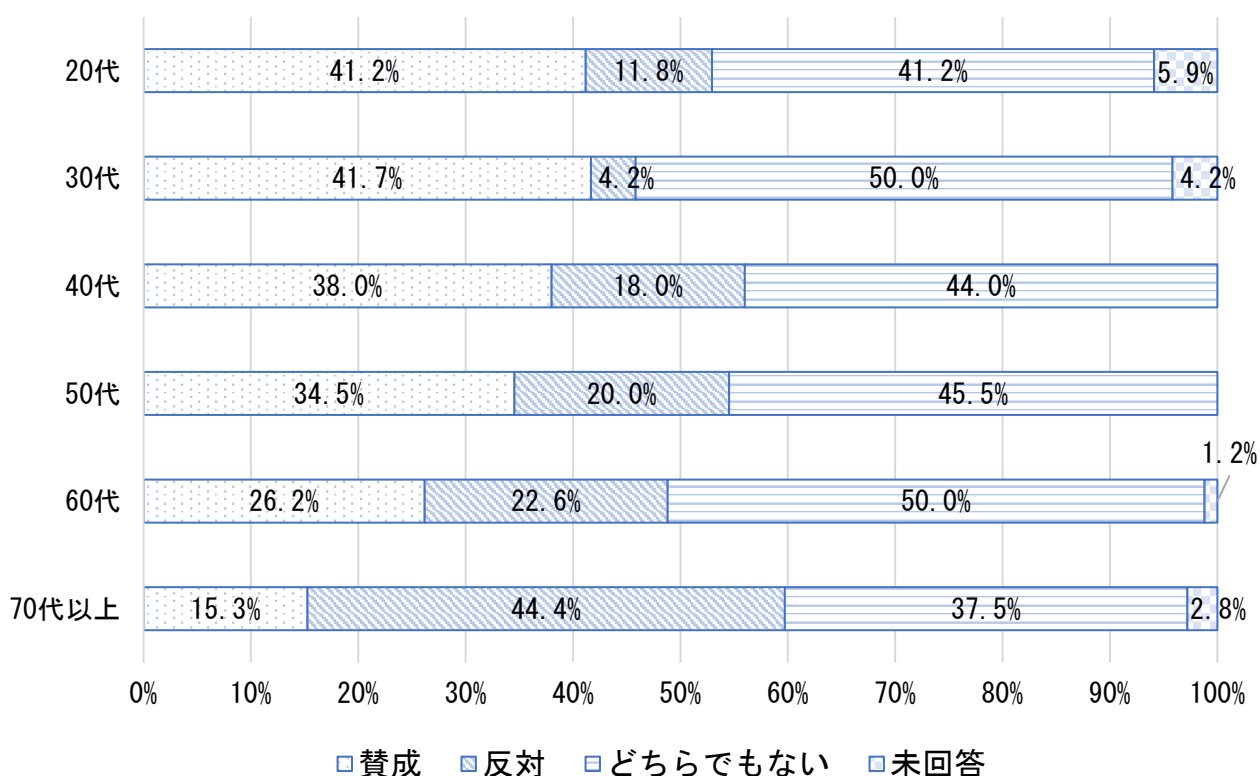
(単一回答 n = 344)



年代別では、「どちらでもない」が30代・60代50.0%で最も高く、次いで50代45.5%、40代44.0%の順となった。

また、「賛成」は30代41.7%が最も高く、次いで20代41.2%、40代38.0%の順となった。

(単一回答 n = 344)

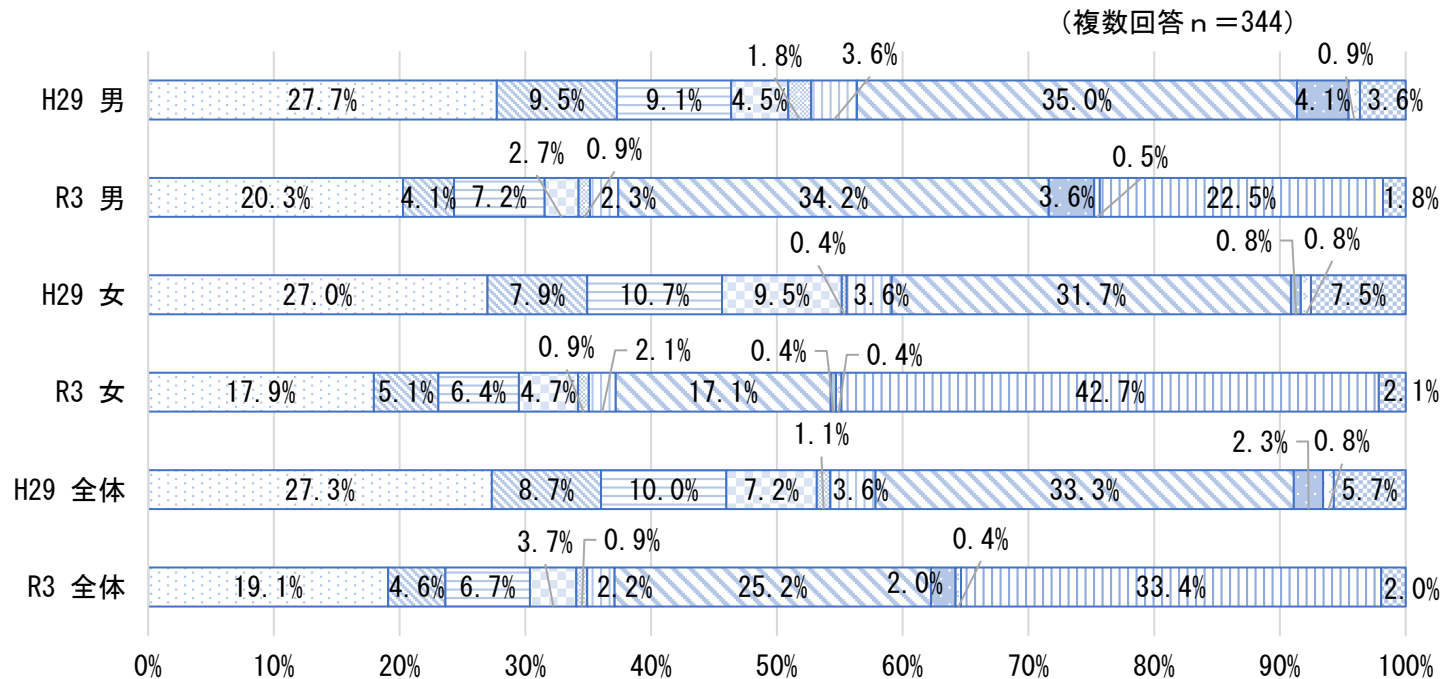


		回答者数n	賛成	反対	どちらでもない	未回答	不明
全体		344	30.5%	22.7%	44.8%	2.0%	0.0%
性別	男	155	26.5%	32.9%	37.4%	3.2%	0.0%
	女	184	33.2%	14.1%	51.6%	1.1%	0.0%
年代	20代	34	41.2%	11.8%	41.2%	5.9%	0.0%
	30代	48	41.7%	4.2%	50.0%	4.2%	0.0%
	40代	50	38.0%	18.0%	44.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	20.0%	45.5%	0.0%	0.0%
	60代	84	26.2%	22.6%	50.0%	1.2%	0.0%
	70代以上	72	15.3%	44.4%	37.5%	2.8%	0.0%

問 15 あなたが現在、参加している活動についてお尋ねします。あなたは、どんな地域活動に参加していますか。

令和3年男性は、「区・常会活動」34.2%が最も高いが、平成29年「自治会活動」より0.8%低い結果となった。令和3年女性は、「参加している活動はない」42.7%が最も高かった。

全体では、「参加している活動はない」33.4%が最も高く、次いで「区・常会活動」25.2%の順となった。



- スポーツ・趣味・親睦などのグループ活動
- ボランティアなどの活動
- NPOなどの社会奉仕活動
- 自治会活動 (H29)・区・常会活動 (R3)
- 外国講座、NPOなどを通じた国際交流活動
- その他
- 公民館、社会福祉協議会などで開講する講座などの受講
- PTA・子ども会などの活動支援
- 食の安全、休耕地利用などの消費者活動
- 環境保護活動
- 参加している活動はない (H29項目無し)

◎その他

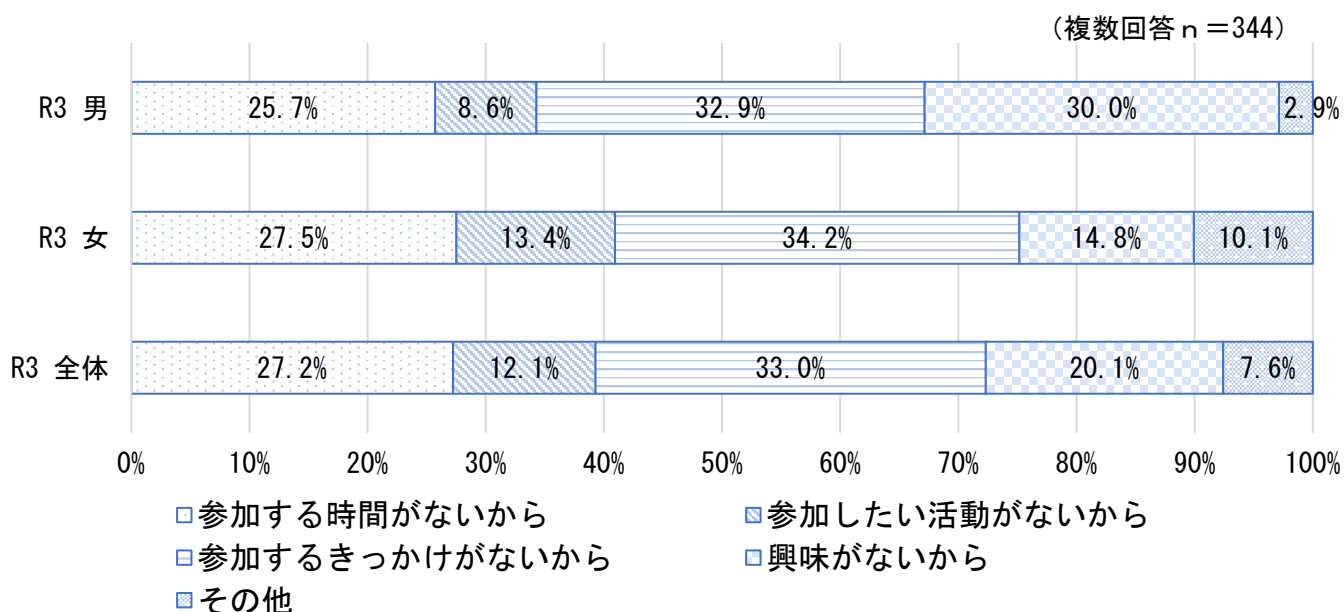
興味のある活動を見つけて参加したい。
区・常会は現在コロナ禍で活動なし。
安協
消防団
会社のOB会
以前は卓球に週1回くらいで、料理教室など行っていたが、現在は行っていない
以前ボランティア活動

	回答者数n	スポーツ・趣味・親睦などのグループ活動	公民館、社会福祉協議会などで開講する講座などの受講	ボランティアなどの活動	PTA・子ども会などの活動支援	NPOなどの社会奉仕活動	食の安全、休耕地利用などの消費者活動	区・常会活動	環境保護活動	外国講座、NPOなどを通じた国際交流活動	参加している活動はない	その他
全体	344	19.1%	4.6%	6.7%	3.7%	0.9%	2.2%	25.2%	2.0%	0.4%	33.4%	2.0%
性男	155	20.3%	4.1%	7.2%	2.7%	0.9%	2.3%	34.2%	3.6%	0.5%	22.5%	1.8%
別女	184	17.9%	5.1%	6.4%	4.7%	0.9%	2.1%	17.1%	0.4%	0.4%	42.7%	2.1%

問 16 問 15 で「参加している活動はない」とお答えの方にお尋ねします。
参加していない理由は何ですか。

男性は、「参加するきっかけがないから」32.9%が最も高く、次いで「興味がないから」30.0%、「参加する時間がないから」25.7%の順となった。女性は、「参加するきっかけがないから」34.2%が最も高く、次いで「参加する時間がないから」27.5%、「興味がないから」14.8%の順となった。

全体では、「参加するきっかけがないから」33.0%が最も高く、次いで「参加する時間がないから」27.2%、「興味がないから」20.1%の順となった。



◎その他

病気のため体が不自由	1
前はグループ活動に参加していたが健康状態が悪くなってしまったので参加できない。	1
体調が悪いのでできない。	1
足、腰が痛い。	2
足が不自由	2
年とってしまい歩くのもやっと。若いころはいろいろ参加。楽しかった。よろこびを楽しんだ。	1
どこで何をやっているか知らないから。	1
知らない人と話すのが苦手だから。	1
他にやりたいことがあるから。	1
コロナ禍のため	2

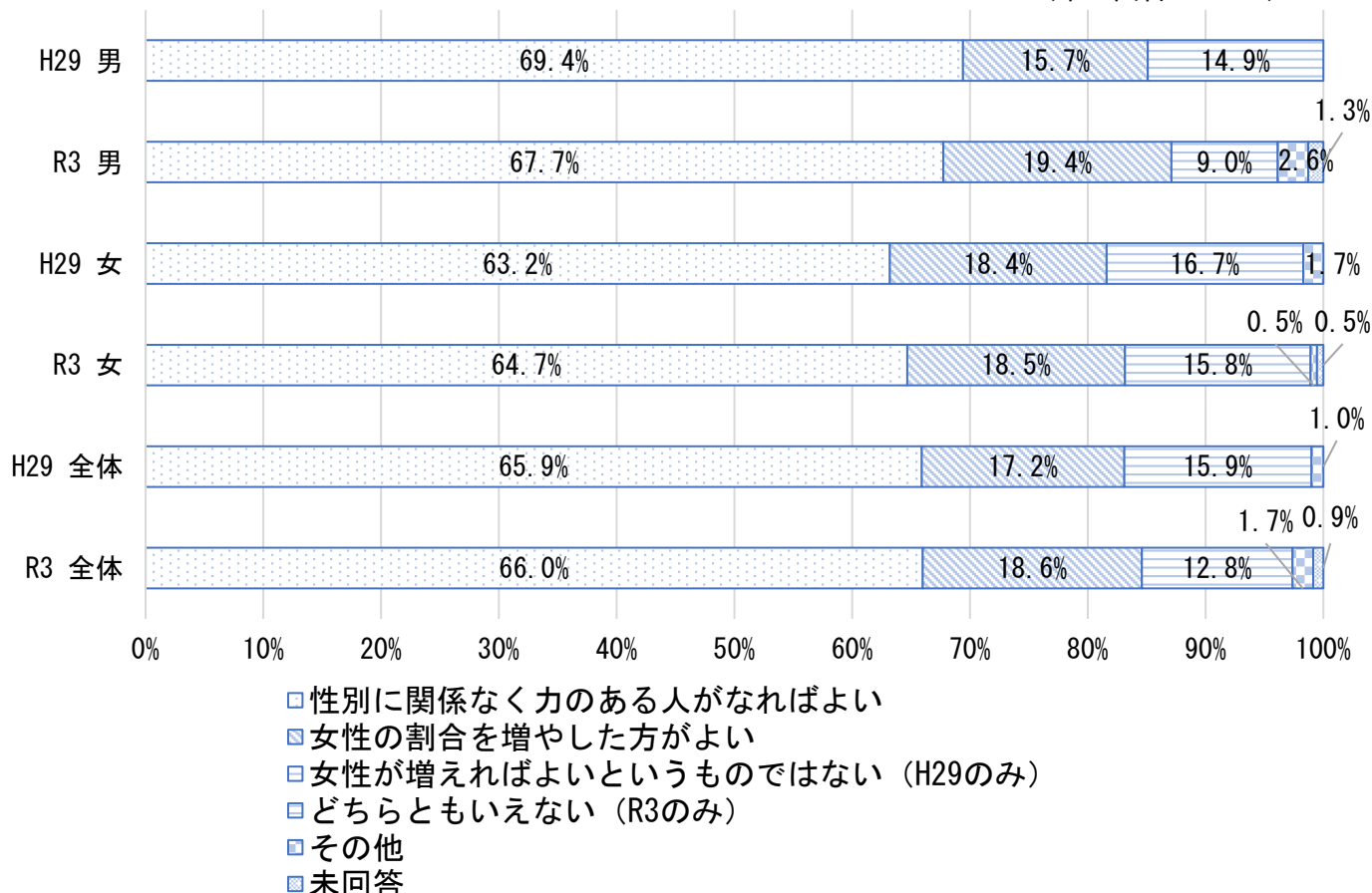
	回答者数n	参加する時間がないから	参加したい活動がないから	参加するきっかけがないから	興味がないから	その他
全体	344	27.2%	12.1%	33.0%	20.1%	7.6%
性別 男	155	25.7%	8.6%	32.9%	30.0%	2.9%
性別 女	184	27.5%	13.4%	34.2%	14.8%	10.1%

問 17 女性の社会参画が進みつつありますが、区や常会長、議員などは、まだ女性が少ない状態です。
 このような方針決定の過程に女性の割合が増えた方がよいと思いますか。

令和3年男性は、「性別に関係なく力のある人がなればよい」67.7%が最も高く、次いで「女性の割合を増やした方がよい」19.4%の順となった。令和3年女性も、「性別に関係なく力のある人がなればよい」64.7%が最も高く、次いで「女性の割合を増やした方がよい」18.5%の順となった。

全体でも、「性別に関係なく力のある人がなればよい」66.0%が最も高く、次いで「女性の割合を増やした方がよい」18.6%の順となった。「女性の割合を増やした方がよい」は平成29年より1.4%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



◎その他

意欲的な意識があれば誰でも。(中性的な方でも)
性別に関係なく力のある人がなればよいと思うが、必ずしも力がある必要はないと思う。
区や常会は、昔からの男性主権の考えが強く、女性になるには無理があると思う。本人の希望があれば女性でいいと思う。
議員は女性が増えた方が良くと思う。
やりたい人がやればよい。

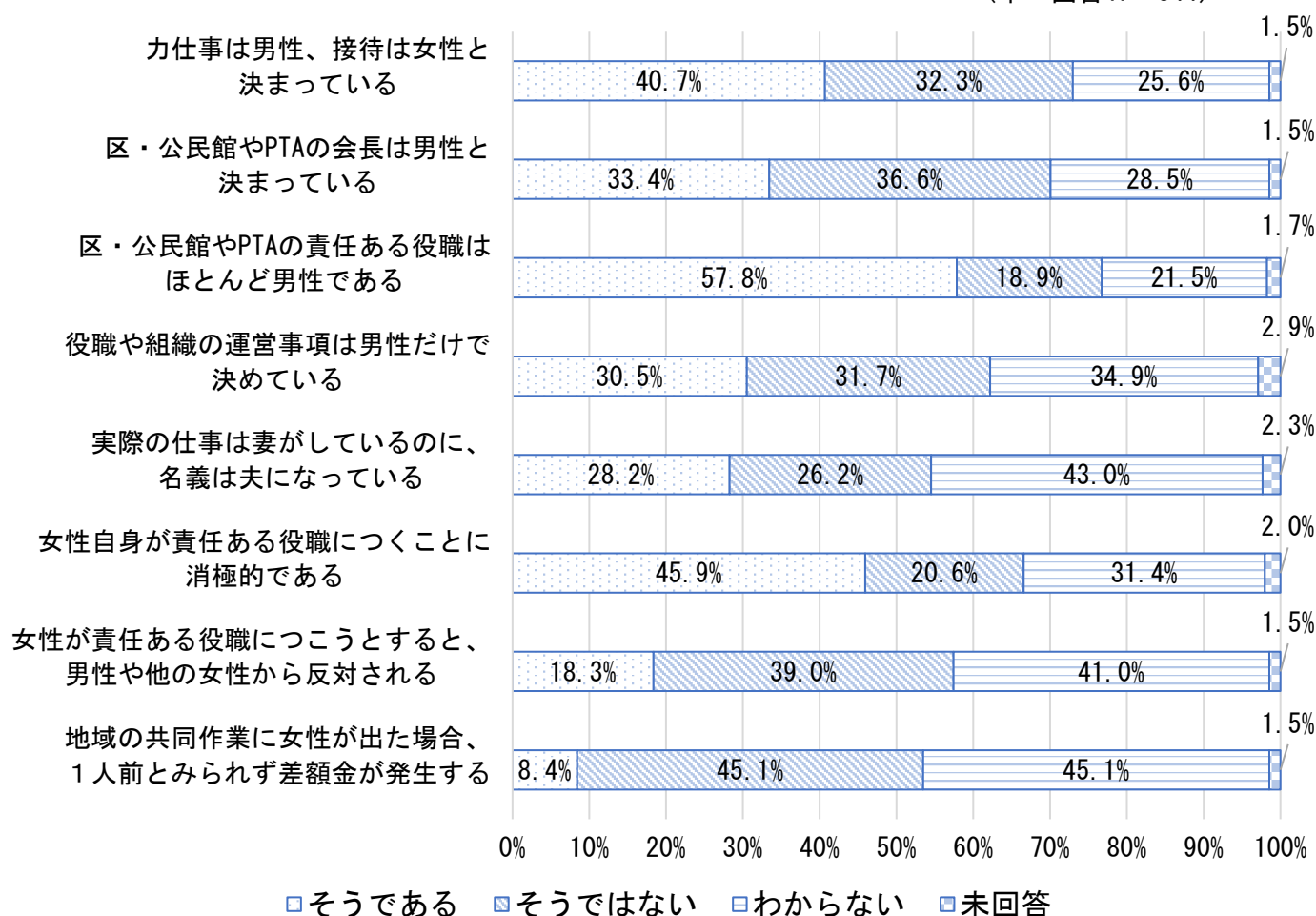
	回答者数n	性別に関係なく力のある人がなればよい	女性の割合を増やした方がよい	どちらともいえない	その他	未回答	不明
全体	344	66.0%	18.6%	12.8%	1.7%	0.9%	0.0%
性別 男	155	67.7%	19.4%	9.0%	2.6%	1.3%	0.0%
性別 女	184	64.7%	18.5%	15.8%	0.5%	0.5%	0.0%

問 18 区長、公民館長、PTA会長など、方針決定の過程に女性の参画が進まない理由は何だと思えますか。

「そうである」と回答した人の割合は、「区・公民館やPTAの責任ある役職はほとんど男性である」57.8%が最も高く、次いで「女性自身が責任ある役職につくことに消極的である」45.9%、「力仕事は男性、接待は女性と決まっている」40.7%の順となった。

また「そうではない」と回答した人の割合は、「地域の共同作業に女性が出た場合、1人前とみられず差額金が発生する」45.1%が最も高く、次いで「女性が責任ある役職につこうとすると、男性や他の女性から反対される」39.0%、「区・公民館やPTAの会長は男性と決まっている」36.6%の順となった。

(単一回答 n = 344)



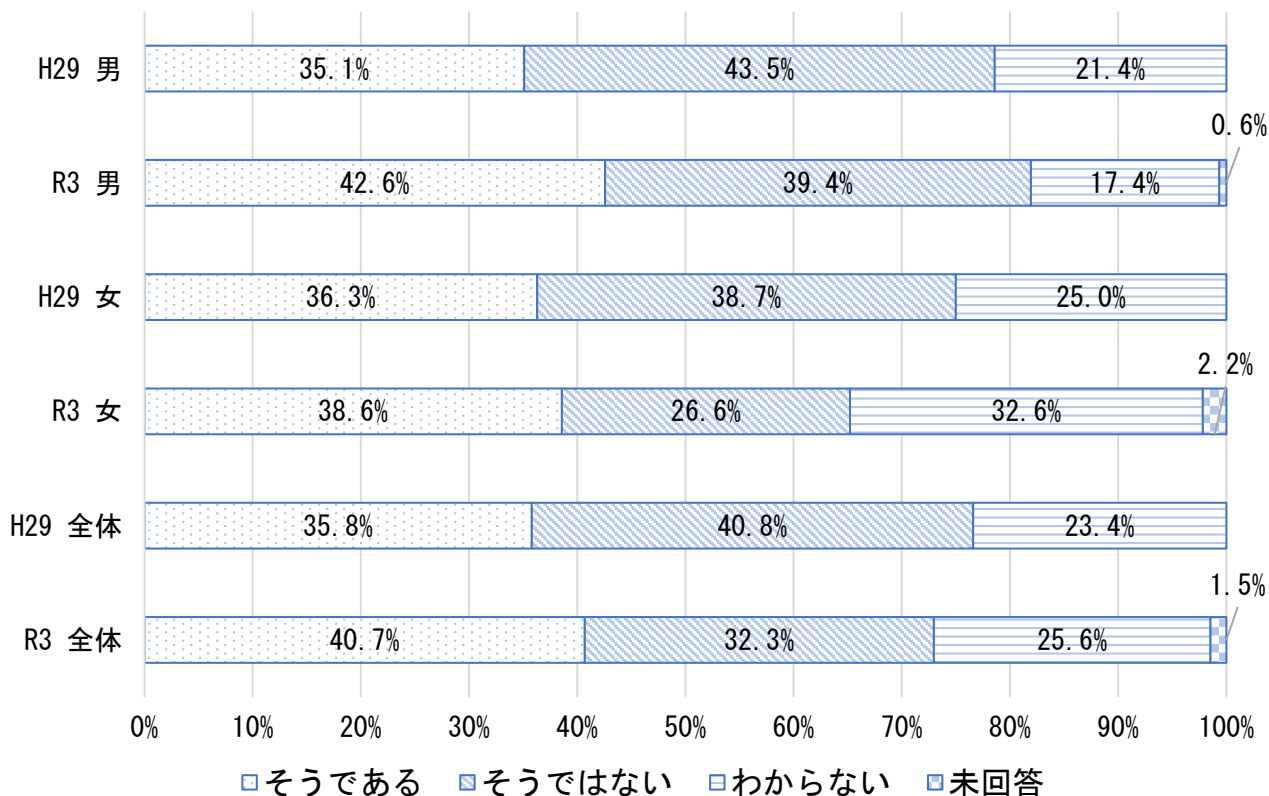
	そうである	そうではない	わからない	未回答
力仕事は男性、接待は女性と決まっている	140 40.7%	111 32.3%	88 25.6%	5 1.5%
区・公民館やPTAの会長は男性と決まっている	115 33.4%	126 36.6%	98 28.5%	5 1.5%
区・公民館やPTAの責任ある役職はほとんど男性である	199 57.8%	65 18.9%	74 21.5%	6 1.7%
役職や組織の運営事項は男性だけで決めている	105 30.5%	109 31.7%	120 34.9%	10 2.9%
実際の仕事は妻がしているのに、名義は夫になっている	97 28.2%	90 26.2%	148 43.0%	8 2.3%
女性自身が責任ある役職につくことに消極的である	158 45.9%	71 20.6%	108 31.4%	7 2.0%
女性が責任ある役職につこうとすると、男性や他の女性から反対される	63 18.3%	134 39.0%	141 41.0%	5 1.5%
地域の共同作業に女性が出た場合、1人前とみられず差額金が発生する	29 8.4%	155 45.1%	155 45.1%	5 1.5%

【力仕事は男性、接待は女性と決まっている】

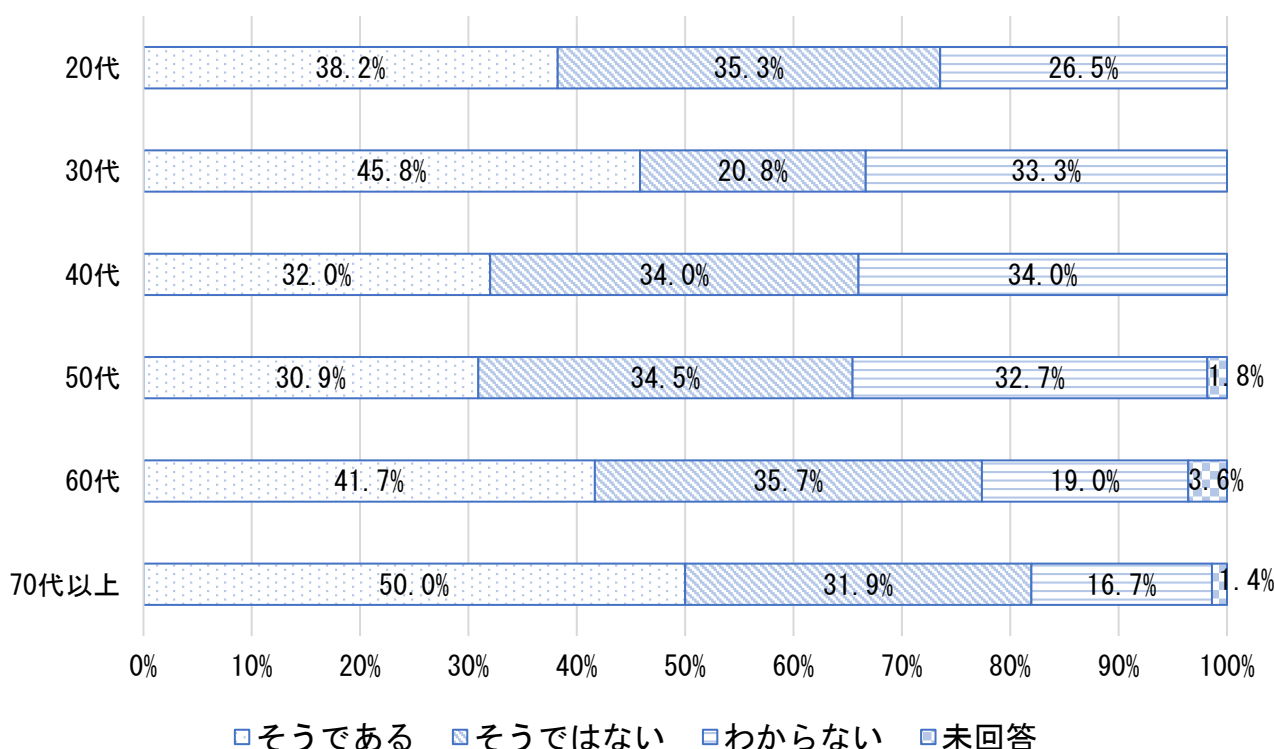
令和3年男性は、「そうである」42.6%が最も高く、「そうではない」39.4%を上回った。令和3年女性は、「そうである」38.6%が最も高く、次いで「わからない」32.6%の順となった。

令和3年全体では、「そうである」40.7%が最も高く、次いで「そうではない」32.3%の順となった。平成29年「そうではない」の割合が「そうである」を上回っていたが、令和3年は「そうである」の割合が上回る結果となった。

(単一回答 n = 344)



(単一回答 n = 344)

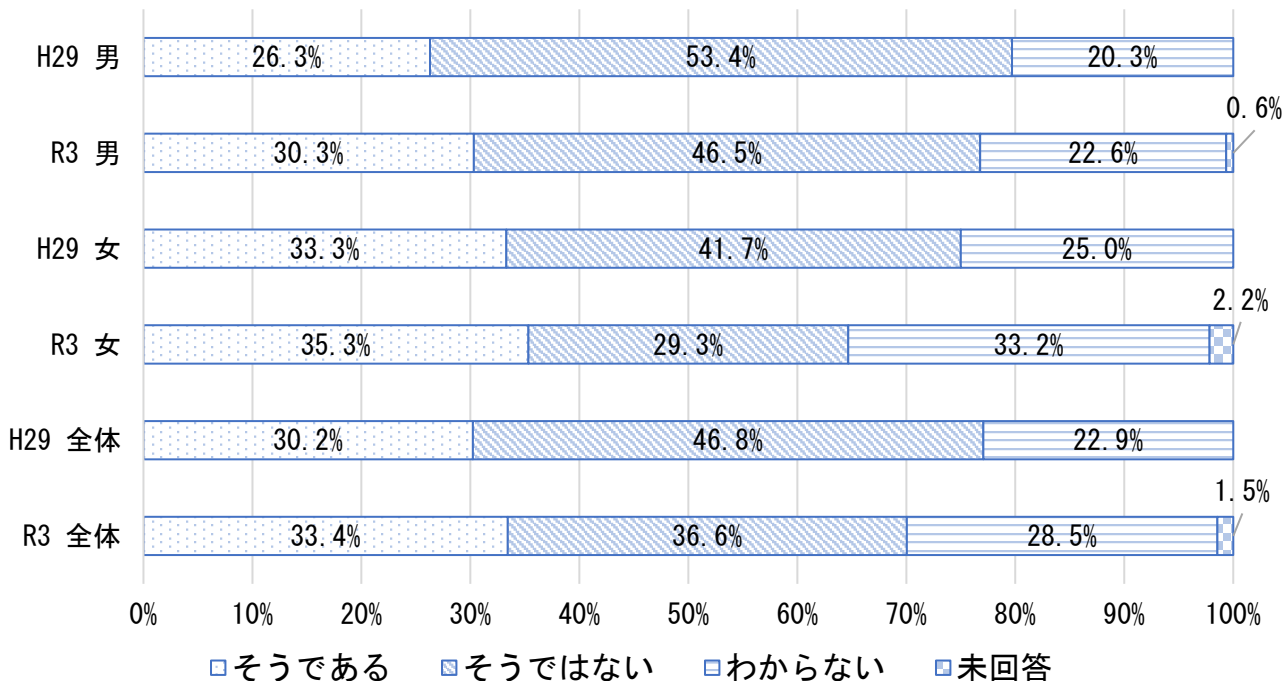


		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	40.7%	32.3%	25.6%	1.5%	0.0%
性別	男	155	42.6%	39.4%	17.4%	0.6%	0.0%
	女	184	38.6%	26.6%	32.6%	2.2%	0.0%
年代	20代	34	38.2%	35.3%	26.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	45.8%	20.8%	33.3%	0.0%	0.0%
	40代	50	32.0%	34.0%	34.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	30.9%	34.5%	32.7%	1.8%	0.0%
	60代	84	41.7%	35.7%	19.0%	3.6%	0.0%
	70代以上	72	50.0%	31.9%	16.7%	1.4%	0.0%

【区・公民館やPTAの会長は男性と決まっている】

令和3年男性は、「そうではない」46.5%が最も高く、「そうである」30.3%を上回った。令和3年女性は、「そうである」35.3%が最も高く、次いで「わからない」33.2%の順となった。男女で傾向が大きく異なる結果となった。

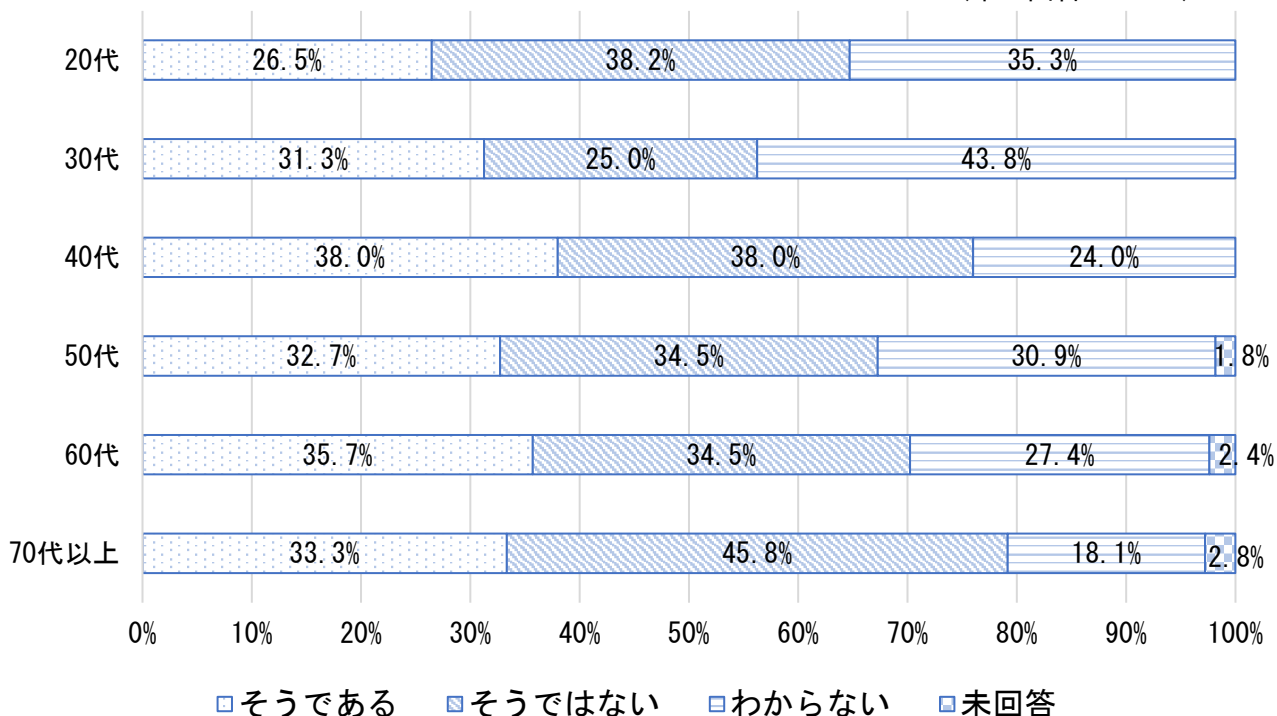
令和3年全体では、「そうではない」36.6%が最も高いが、平成29年と比べ10.2%低い結果となった。
(単一回答 n = 344)



年代別では、「そうである」が40代38.0%が最も高く、次いで60代35.7%、70代以上33.3%の順となった。

また、「そうではない」が70代以上45.8%が最も高く、次いで20代38.2%、40代38.0%の順となった。

(単一回答 n = 344)



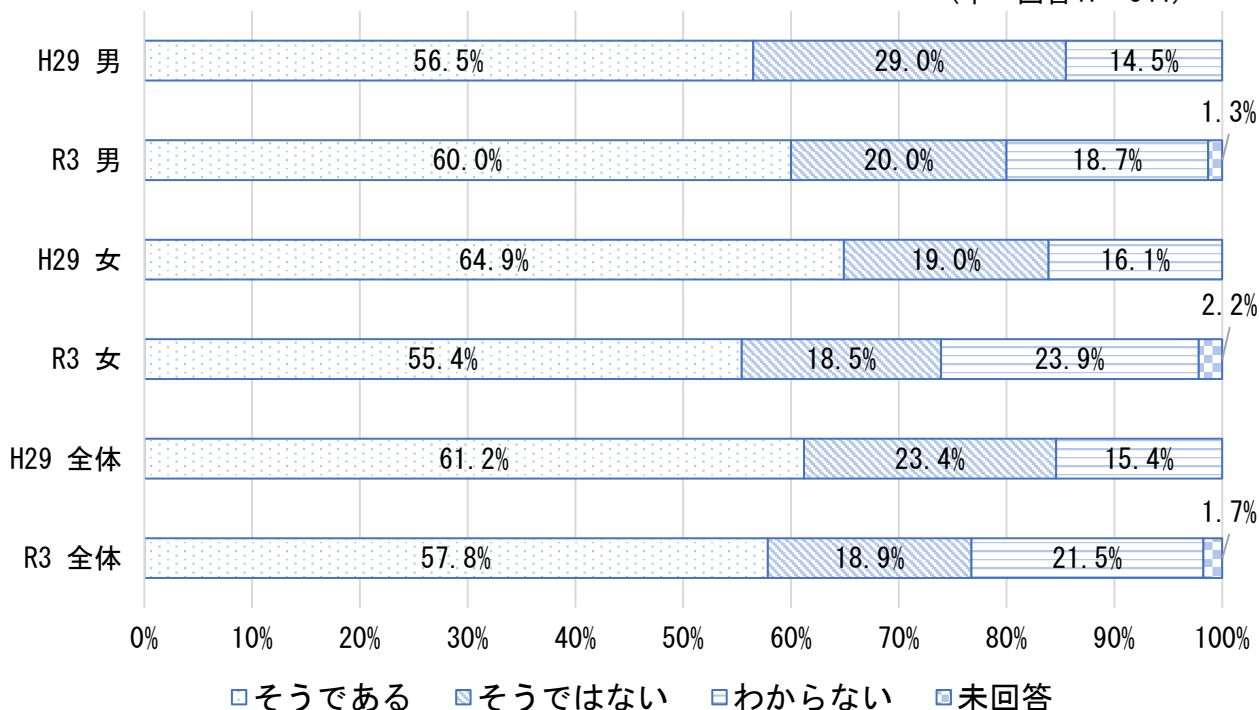
		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	33.4%	36.6%	28.5%	1.5%	0.0%
性別	男	155	30.3%	46.5%	22.6%	0.6%	0.0%
	女	184	35.3%	29.3%	33.2%	2.2%	0.0%
年代	20代	34	26.5%	38.2%	35.3%	0.0%	0.0%
	30代	48	31.3%	25.0%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	38.0%	38.0%	24.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	32.7%	34.5%	30.9%	1.8%	0.0%
	60代	84	35.7%	34.5%	27.4%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	33.3%	45.8%	18.1%	2.8%	0.0%

【区・公民館やPTAの責任ある役職はほとんど男性である】

令和3年男性は、「そうである」60.0%が最も高く、「そうではない」20.0%を上回った。令和3年女性は、「そうである」55.4%が最も高く、次いで「わからない」23.9%の順となった。

令和3年全体では、「そうである」57.8%が最も高いが、平成29年より3.4%低い結果となった。

(単一回答 n=344)

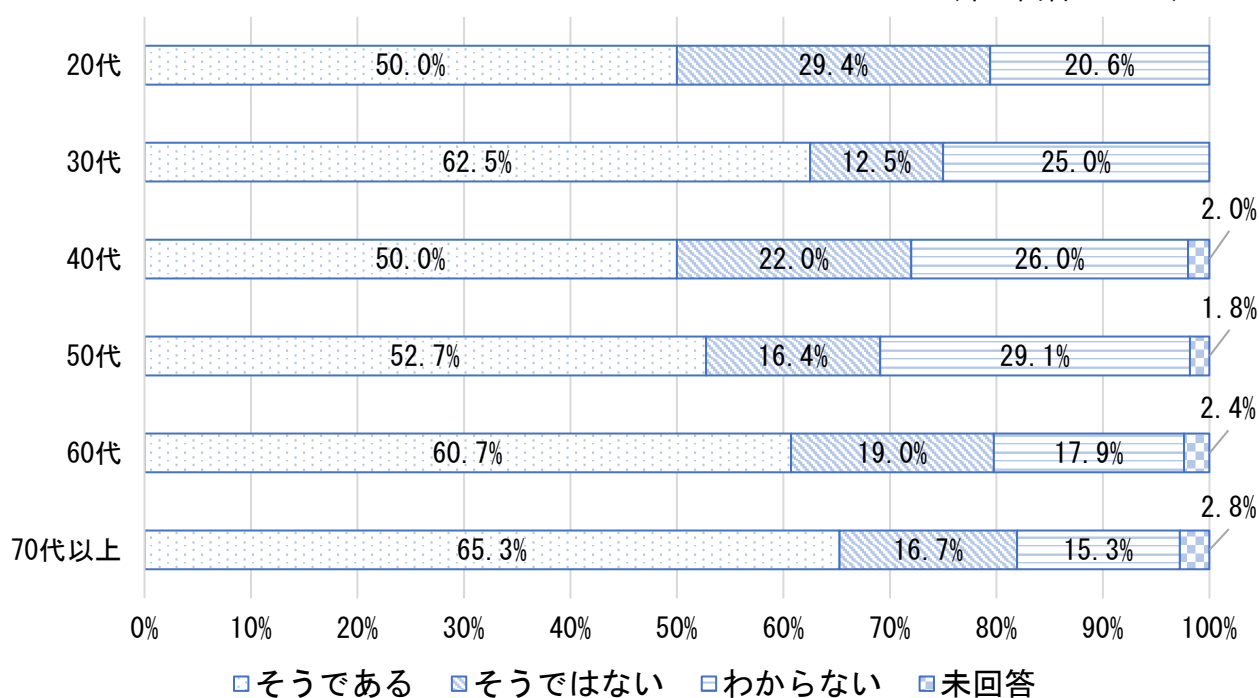


年代別では、「そうである」が70代以上65.3%と最も高く、次いで30代62.5%、60代60.7%の順となった。

また、「そうではない」は、20代29.4%と最も高く、次いで40代22.0%、60代19.0%の順となった。

「そうである」が全年代で5割以上という回答となった。

(単一回答 n=344)

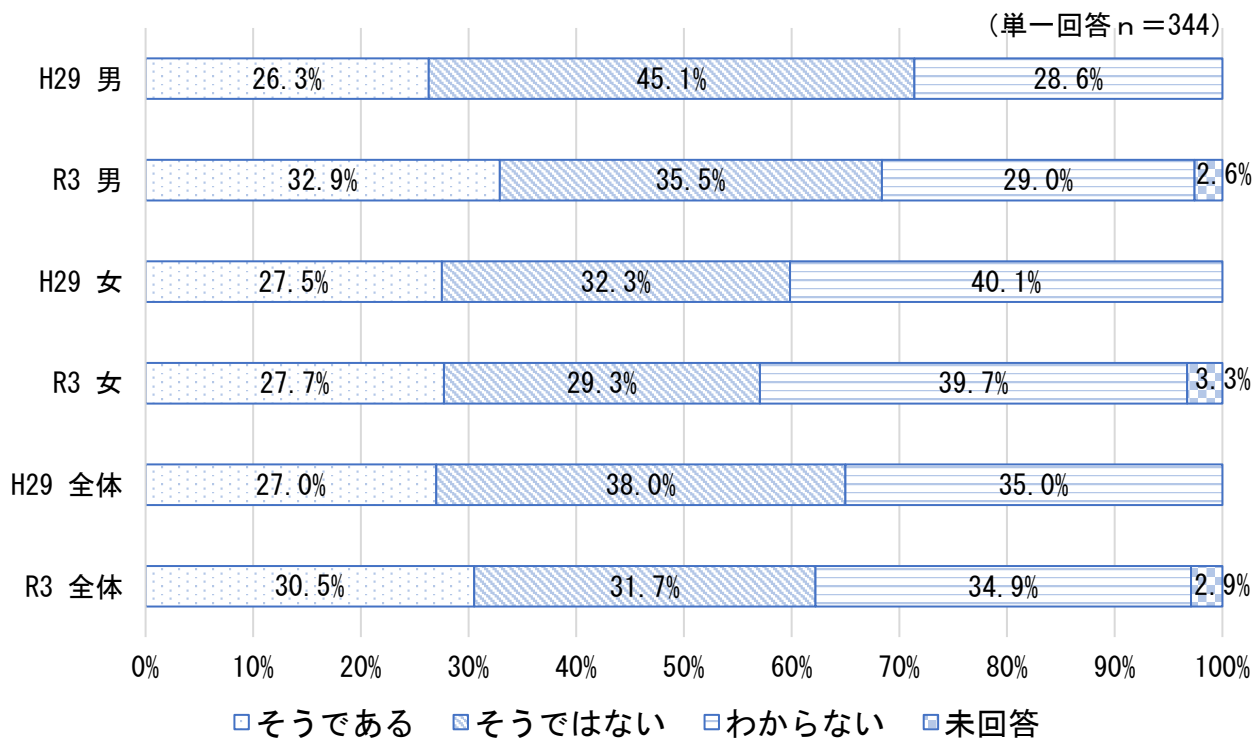


		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	57.8%	18.9%	21.5%	1.7%	0.0%
性別	男	155	60.0%	20.0%	18.7%	1.3%	0.0%
	女	184	55.4%	18.5%	23.9%	2.2%	0.0%
年代	20代	34	50.0%	29.4%	20.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	50.0%	22.0%	26.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	52.7%	16.4%	29.1%	1.8%	0.0%
	60代	84	60.7%	19.0%	17.9%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	65.3%	16.7%	15.3%	2.8%	0.0%

【役職や組織の運営事項は男性だけで決めている】

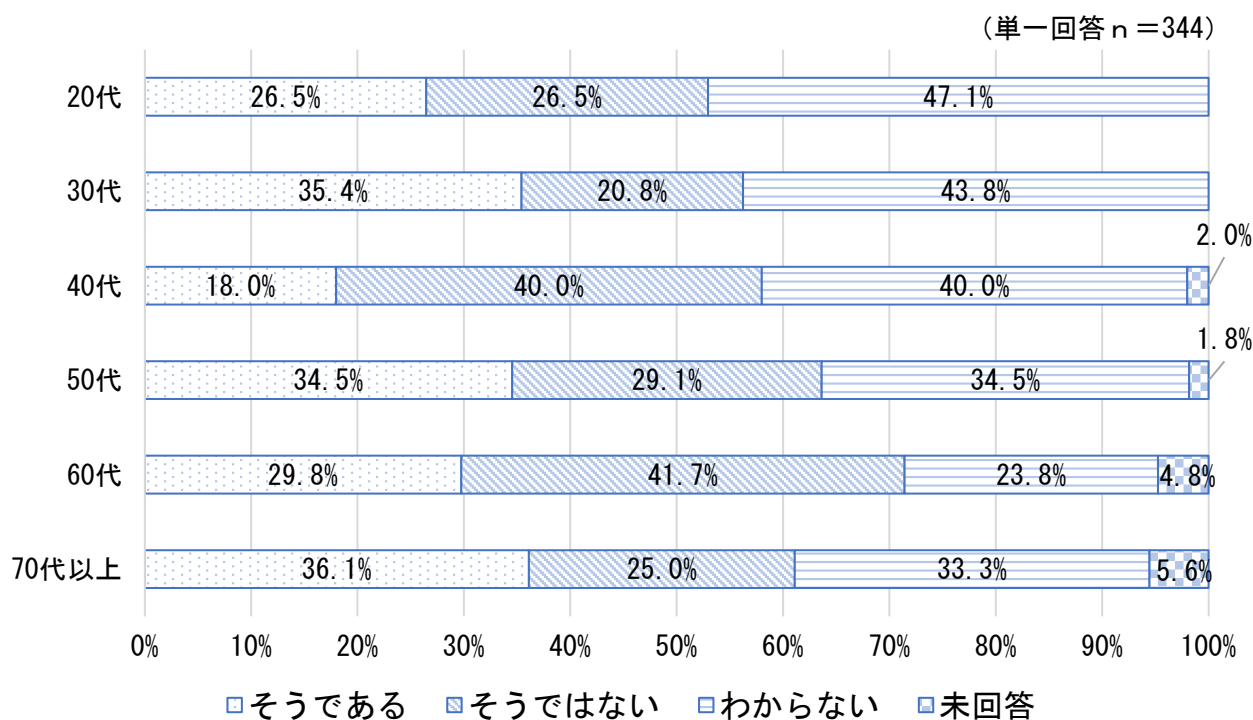
令和3年男性は、「そうではない」35.5%が最も高く、「そうである」32.9%を上回った。令和3年女性は、「わからない」39.7%が最も高く、次いで「そうではない」29.3%の順となった。

令和3年全体は、「わからない」34.9%が最も高く、次いで「そうではない」31.7%の順となった。平成29年と比較すると「そうではない」が6.3%低く、「そうである」が3.5%高い結果となった。



年代別では、「そうである」が70代以上36.1%が最も高く、次いで30代35.4%、50代34.5%の順となった。

また、「そうではない」は、60代41.7%が最も高く、次いで40代40.0%、50代29.1%の順となった。

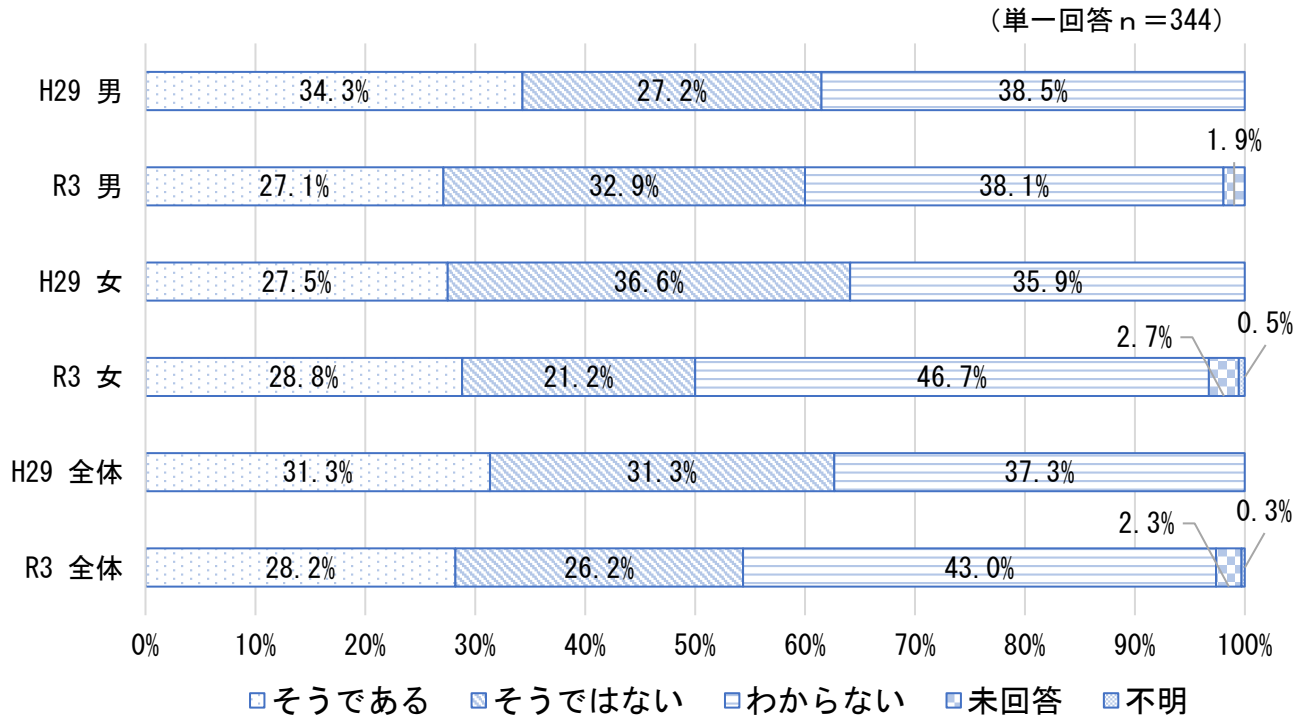


		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	30.5%	31.7%	34.9%	2.9%	0.0%
性別	男	155	32.9%	35.5%	29.0%	2.6%	0.0%
	女	184	27.7%	29.3%	39.7%	3.3%	0.0%
年代	20代	34	26.5%	26.5%	47.1%	0.0%	0.0%
	30代	48	35.4%	20.8%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	18.0%	40.0%	40.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	29.1%	34.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	29.8%	41.7%	23.8%	4.8%	0.0%
	70代以上	72	36.1%	25.0%	33.3%	5.6%	0.0%

【実際の仕事は妻がしているのに、名義は夫になっている】

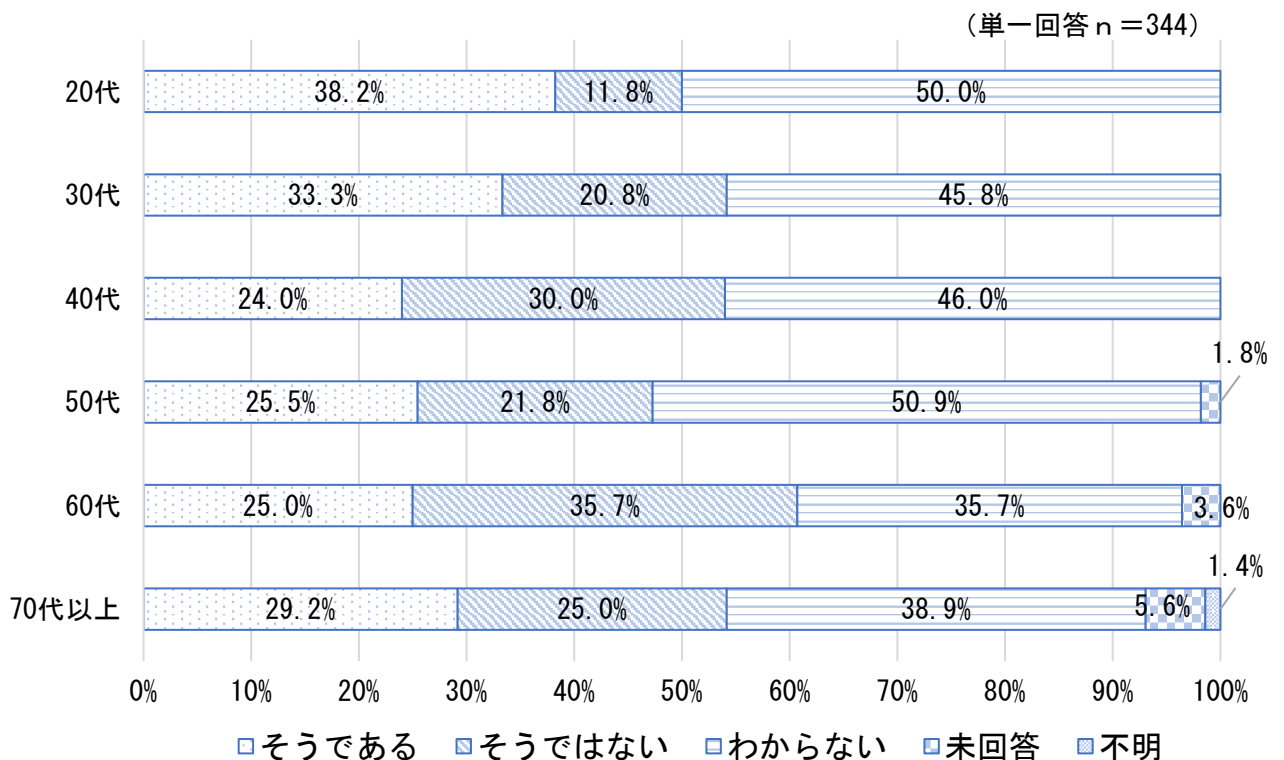
令和3年男性は、「わからない」38.1%が最も高く、次いで「そうではない」32.9%の結果となった。
 令和3年女性は、「わからない」46.7%が最も高く、次いで「そうである」28.8%の順となった。

全体では、平成29年は「そうである」「そうでない」の割合が同じだったが、令和3年は「そうである」が「そうでない」を2.0%上回る結果となった。



年代別では、「そうである」の20代38.2%が最も高く、次いで30代33.3%、70代以上29.2%の順となった。

また、「そうではない」は60代35.7%が最も高く、次いで40代30.0%、70代以上25.0%の順となった。



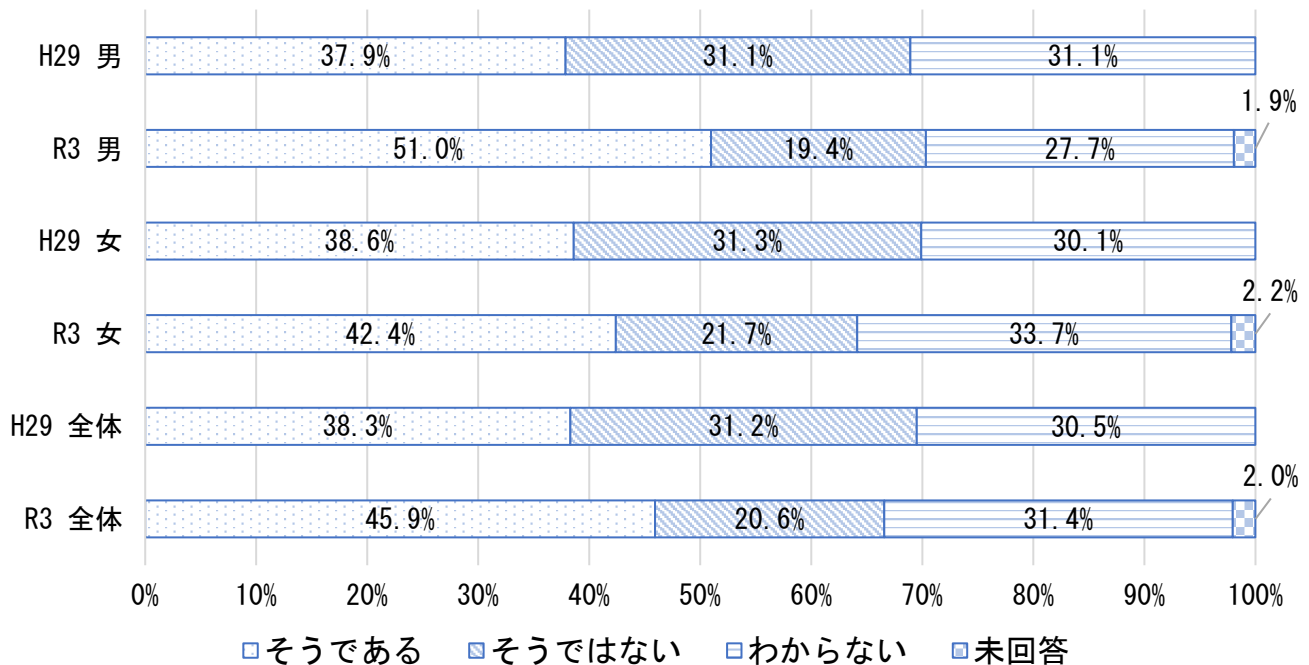
		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	28.2%	26.2%	43.0%	2.3%	0.3%
性別	男	155	27.1%	32.9%	38.1%	1.9%	0.0%
	女	184	28.8%	21.2%	46.7%	2.7%	0.5%
年代	20代	34	38.2%	11.8%	50.0%	0.0%	0.0%
	30代	48	33.3%	20.8%	45.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	24.0%	30.0%	46.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	25.5%	21.8%	50.9%	1.8%	0.0%
	60代	84	25.0%	35.7%	35.7%	3.6%	0.0%
	70代以上	72	29.2%	25.0%	38.9%	5.6%	1.4%

【女性自身が責任ある役職につくことに消極的である】

令和3年男性は、「そうである」51.0%が最も高く、次いで「わからない」27.7%の順となった。令和3年女性は、「そうである」42.4%が最も高く、次いで「わからない」33.7%の順となった。

令和3年全体は、「そうである」45.9%が最も高く、平成29年より7.6%高い結果となった。

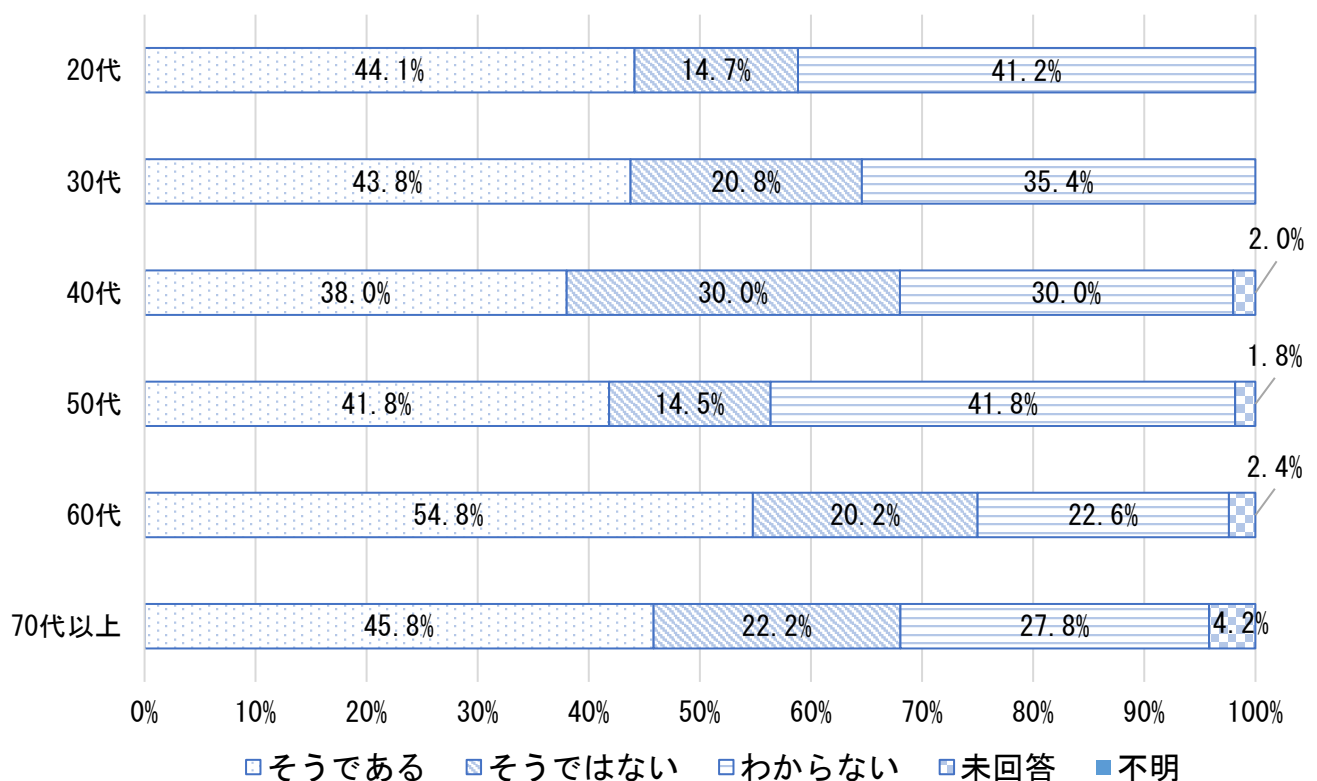
(単一回答 n = 344)



年代別では、「そうである」の60代54.8%が最も高く、次いで70代以上45.8%、20代44.1%の順となった。

また、「そうではない」は40代30.0%が最も高く、次いで70代以上22.2%、30代20.8%の順となった。

(単一回答 n = 344)



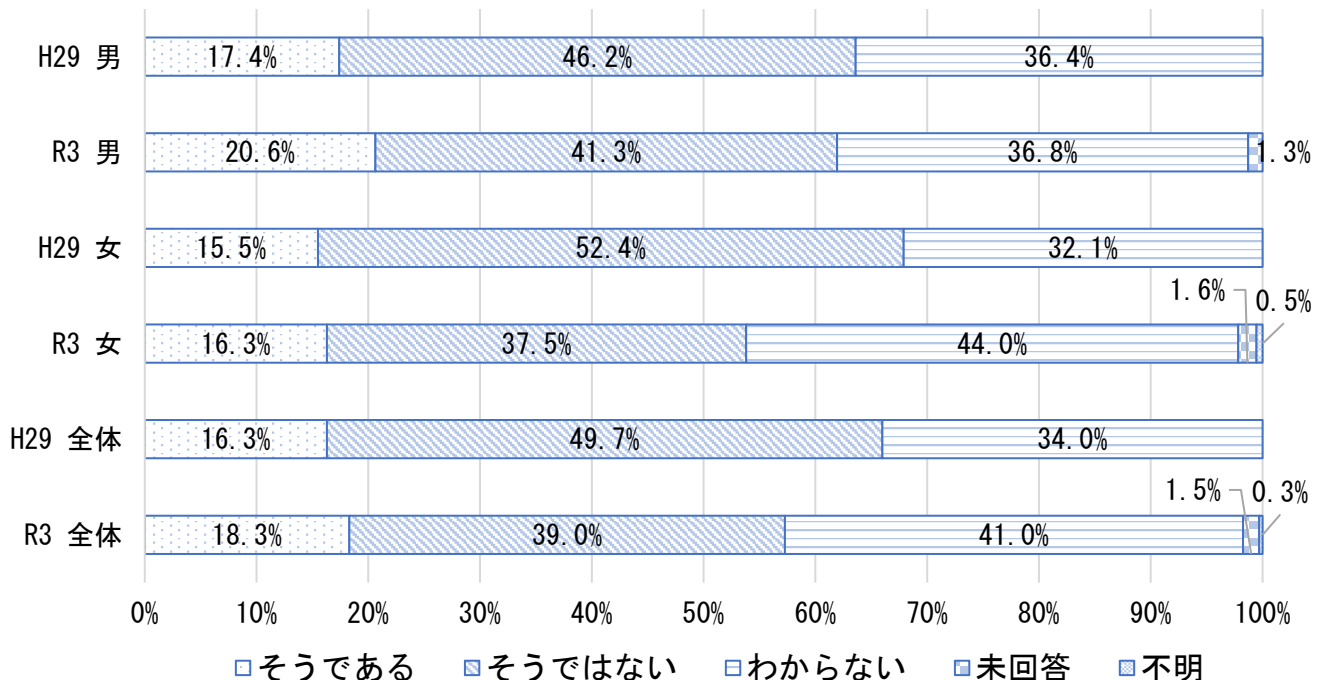
		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	45.9%	20.6%	31.4%	2.0%	0.0%
性別	男	155	51.0%	19.4%	27.7%	1.9%	0.0%
	女	184	42.4%	21.7%	33.7%	2.2%	0.0%
年代	20代	34	44.1%	14.7%	41.2%	0.0%	0.0%
	30代	48	43.8%	20.8%	35.4%	0.0%	0.0%
	40代	50	38.0%	30.0%	30.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	41.8%	14.5%	41.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	54.8%	20.2%	22.6%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	45.8%	22.2%	27.8%	4.2%	0.0%

【女性が責任ある役職につこうとすると、男性や他の女性から反対される】

令和3年男性は、「そうではない」41.3%が最も高く、次いで「わからない」36.8%の順となった。令和3年女性は、「わからない」44.0%が最も高く、次いで「そうではない」37.5%の順となった。

令和3年全体は、「わからない」41.0%が最も高く、平成29年「そうではない」49.7%と異なる結果となった。

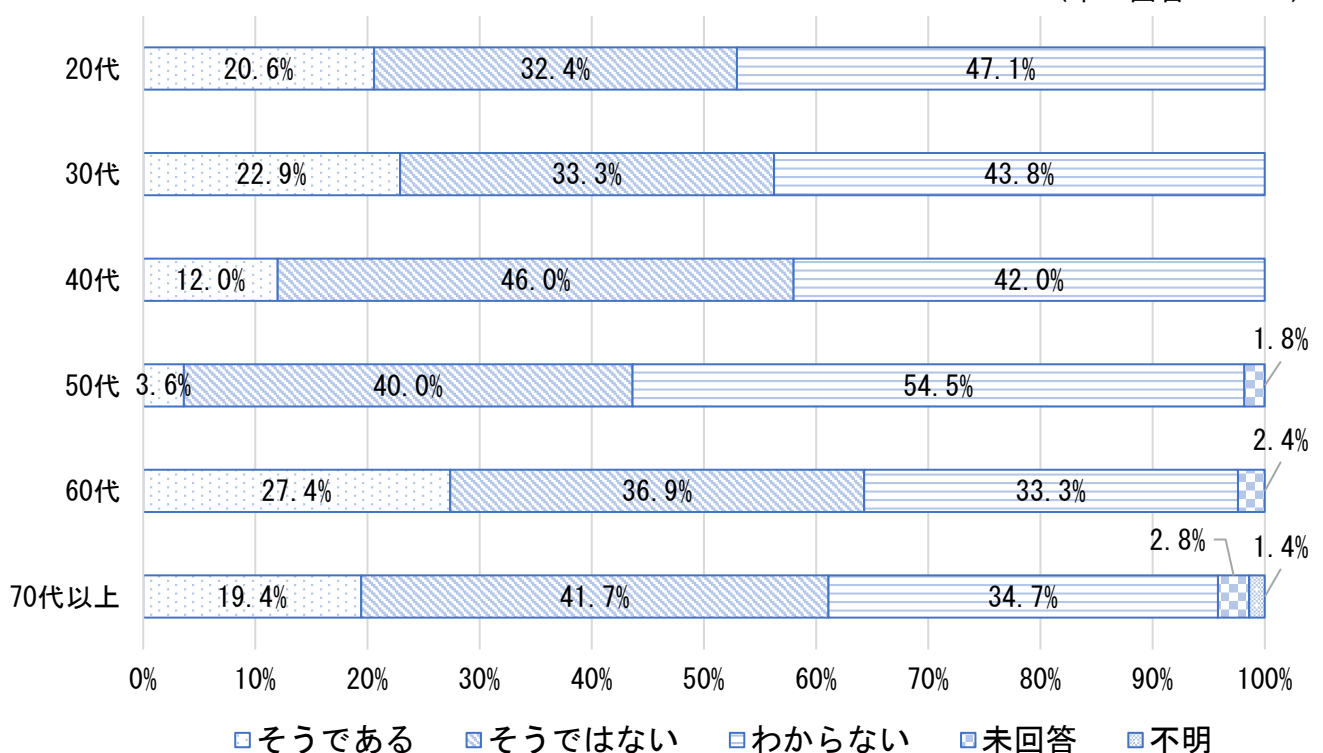
(単一回答 n = 344)



年代別では、「そうである」の60代27.4%が最も高く、次いで30代22.9%、20代20.6%の順となった。

また、「そうではない」は40代46.0%が最も高く、次いで70代以上41.7%、50代40.0%の順となった。

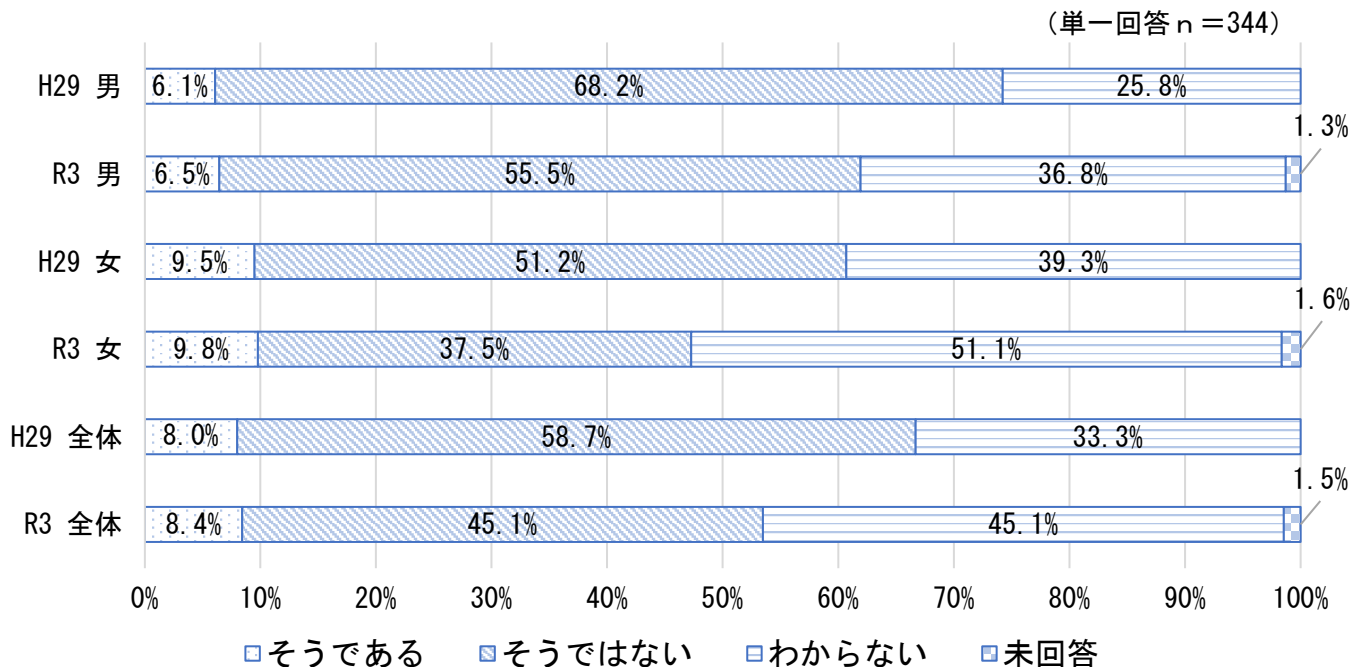
(単一回答 n = 344)



		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	18.3%	39.0%	41.0%	1.5%	0.3%
性別	男	155	20.6%	41.3%	36.8%	1.3%	0.0%
	女	184	16.3%	37.5%	44.0%	1.6%	0.5%
年代	20代	34	20.6%	32.4%	47.1%	0.0%	0.0%
	30代	48	22.9%	33.3%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	12.0%	46.0%	42.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	3.6%	40.0%	54.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	27.4%	36.9%	33.3%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	19.4%	41.7%	34.7%	2.8%	1.4%

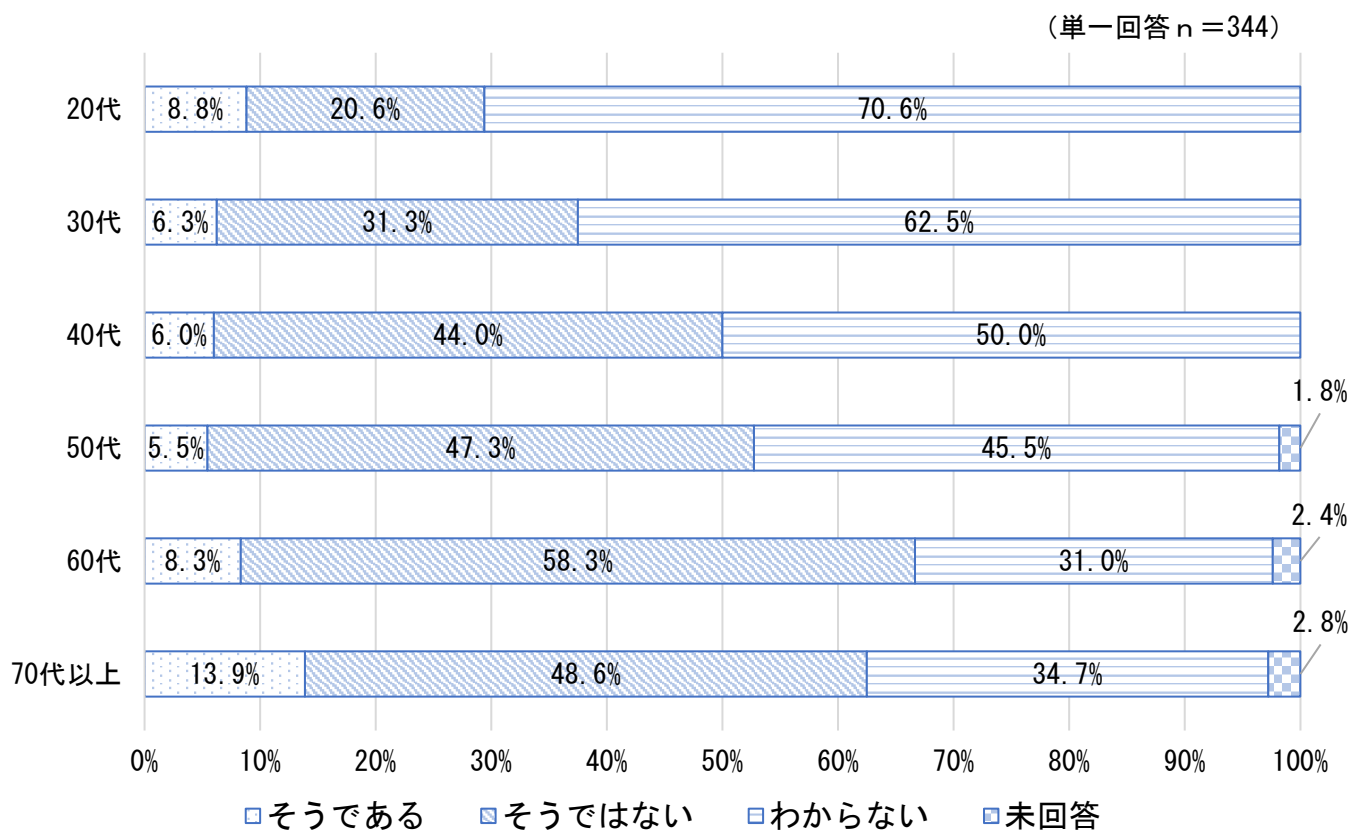
【地域の共同作業に女性が出た場合、1人前とみられず差額金が発生する】

令和3年男性は、「そうではない」55.5%が最も高く、次いで「わからない」36.8%の順となった。
 令和3年女性は、「わからない」51.1%が最も高く、次いで「そうではない」37.5%の順となった。
 令和3年全体は、「そうではない」「わからない」共に45.1%となり、「そうである」8.4%を大きく上回っている。



年代別では、「そうである」が70代以上13.9%が最も高く、次いで20代8.8%、60代8.3%との順となった。

また「そうではない」は60代58.3%が最も高く、次いで70代以上48.6%、50代47.3%の順となった。



		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	8.4%	45.1%	45.1%	1.5%	0.0%
性別	男	155	6.5%	55.5%	36.8%	1.3%	0.0%
	女	184	9.8%	37.5%	51.1%	1.6%	0.0%
年代	20代	34	8.8%	20.6%	70.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	6.3%	31.3%	62.5%	0.0%	0.0%
	40代	50	6.0%	44.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	5.5%	47.3%	45.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	8.3%	58.3%	31.0%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	13.9%	48.6%	34.7%	2.8%	0.0%

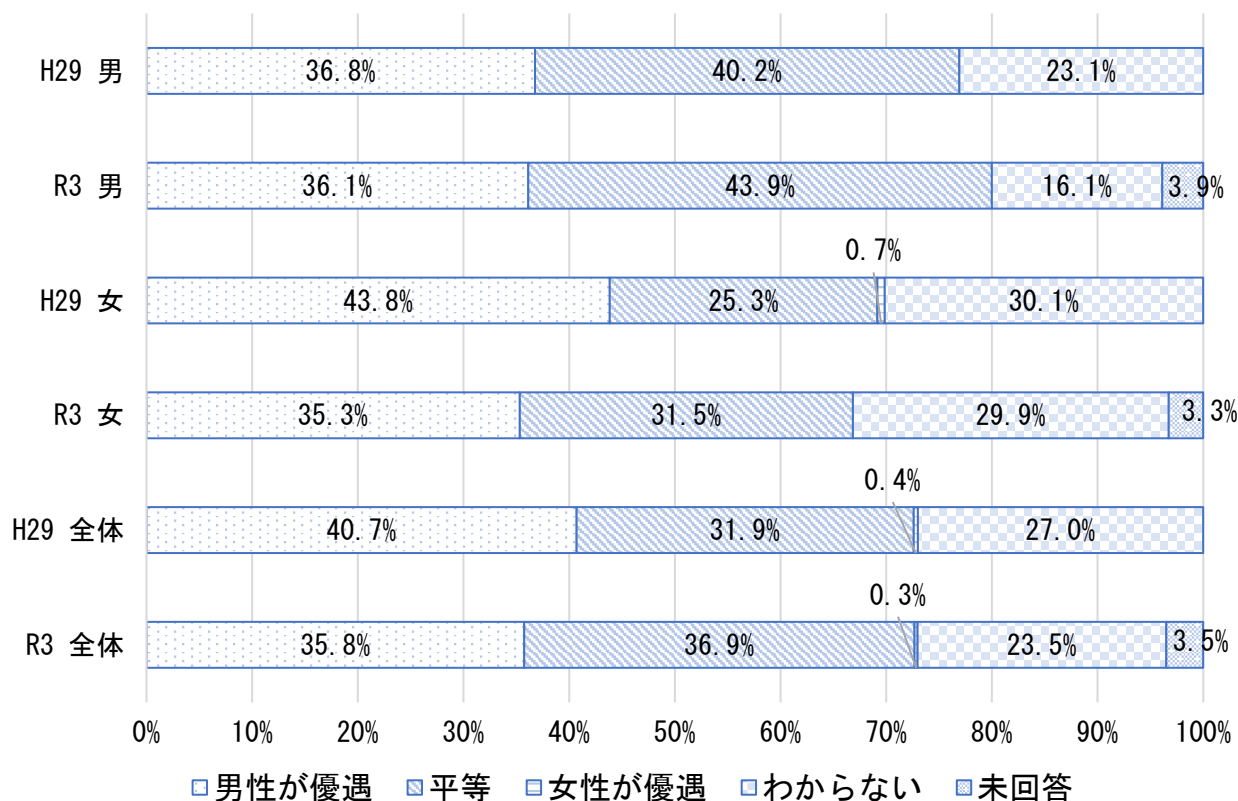
問 19 職場での男女平等についてどうお考えですか。

【昇給や昇格】

令和3年男性は、「平等」43.9%が最も高く、次いで「男性が優遇」36.1%の順となった。令和3年女性は、「男性が優遇」35.3%が最も高く、次いで「平等」31.5%の順となった。昇給や昇格について、男女で意見が異なっていることがうかがえる。

令和3年全体では、「平等」36.9%が最も高く、「男性が優遇」35.8%の順となった。
平成29年より「平等」の割合が5.0%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



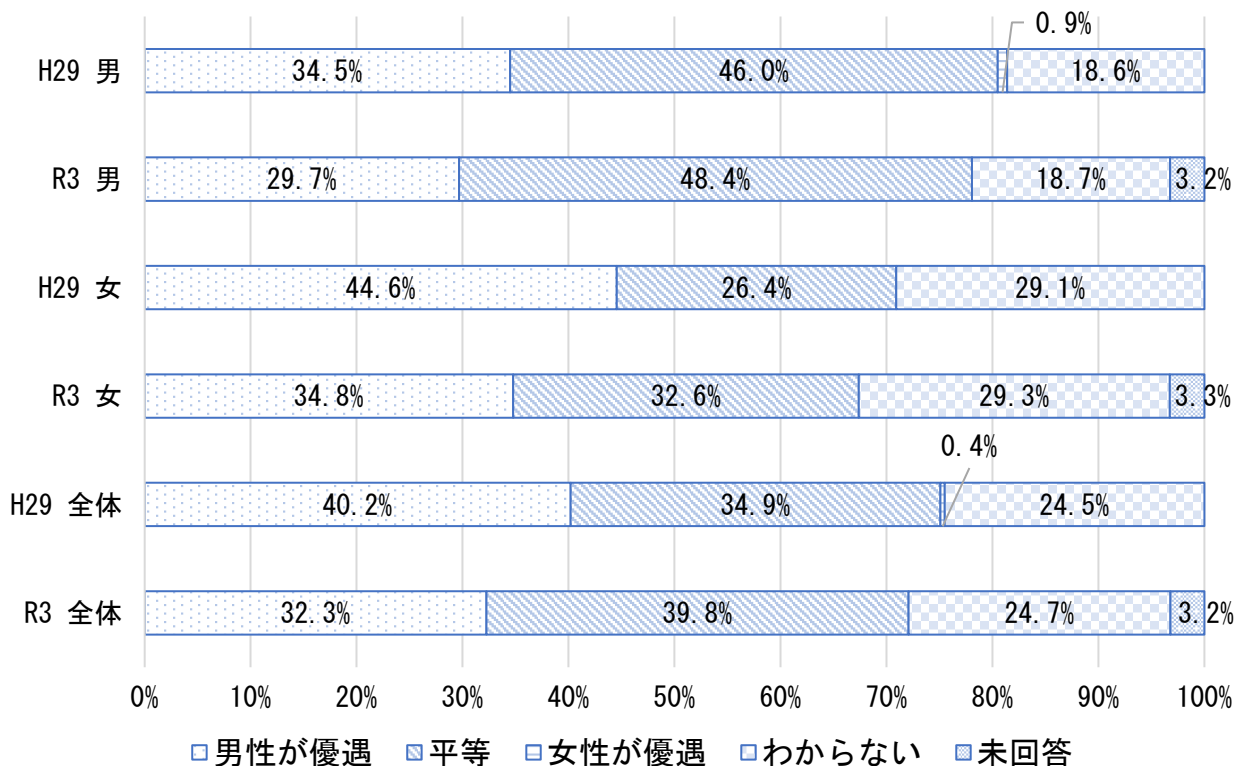
		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	35.8%	36.9%	0.3%	23.5%	3.5%	0.0%
性別	男	155	36.1%	43.9%	0.0%	16.1%	3.9%	0.0%
	女	184	35.3%	31.5%	0.0%	29.9%	3.3%	0.0%
年代	20代	34	14.7%	55.9%	2.9%	26.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	22.9%	50.0%	0.0%	25.0%	2.1%	0.0%
	40代	50	28.0%	46.0%	0.0%	26.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	38.2%	36.4%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	50.0%	31.0%	0.0%	13.1%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	41.7%	19.4%	0.0%	31.9%	6.9%	0.0%

【賃金】

令和3年男性は、「平等」48.4%が最も高く、次いで「男性が優遇」29.7%の順となった。令和3年女性は、「男性が優遇」34.8%が最も高く、次いで「平等」32.6%の順となった。賃金について、男女で意見が異なっていることがうかがえる。

令和3年全体では、「平等」39.8%が最も高く、次いで「男性が優遇」32.3%の順となった。平成29年より「平等」の割合が4.9%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	32.3%	39.8%	0.0%	24.7%	3.2%	0.0%
性別	男	155	29.7%	48.4%	0.0%	18.7%	3.2%	0.0%
	女	184	34.8%	32.6%	0.0%	29.3%	3.3%	0.0%
年代	20代	34	11.8%	67.6%	0.0%	20.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	14.6%	56.3%	0.0%	27.1%	2.1%	0.0%
	40代	50	26.0%	44.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	40.0%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	46.4%	32.1%	0.0%	15.5%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	40.3%	20.8%	0.0%	33.3%	5.6%	0.0%

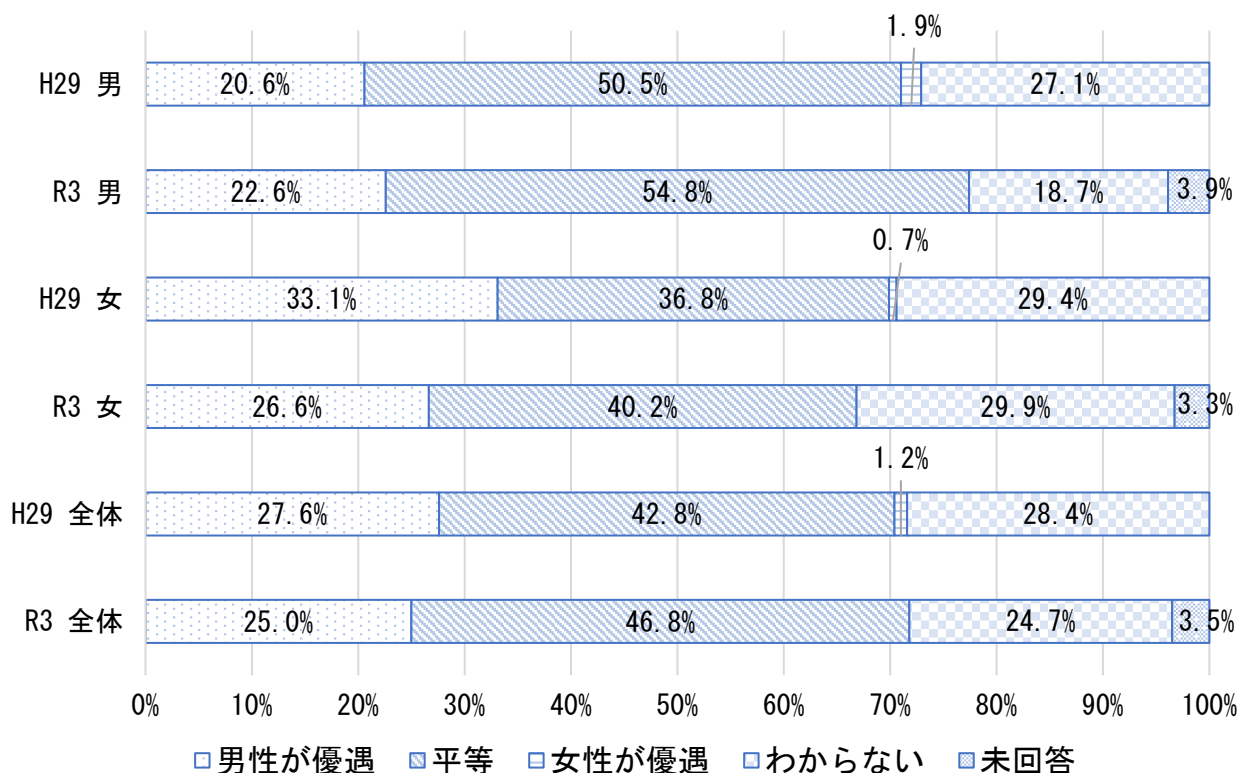
【能力評価】

令和3年男性は、「平等」54.8%が最も高く、次いで「男性が優遇」22.6%の順となった。令和3年女性も、「平等」40.2%が最も高く、次いで「わからない」29.9%の順となった。

令和3年全体は、「平等」46.8%が最も高く、次いで「男性が優遇」25.0%の順となった。

平成29年より「平等」の割合が4.0%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



	回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体	344	25.0%	46.8%	0.0%	24.7%	3.5%	0.0%
性別							
男	155	22.6%	54.8%	0.0%	18.7%	3.9%	0.0%
女	184	26.6%	40.2%	0.0%	29.9%	3.3%	0.0%
年代							
20代	34	11.8%	61.8%	0.0%	26.5%	0.0%	0.0%
30代	48	12.5%	56.3%	0.0%	29.2%	2.1%	0.0%
40代	50	24.0%	50.0%	0.0%	26.0%	0.0%	0.0%
50代	55	32.7%	43.6%	0.0%	21.8%	1.8%	0.0%
60代	84	35.7%	44.0%	0.0%	14.3%	6.0%	0.0%
70代以上	72	22.2%	36.1%	0.0%	34.7%	6.9%	0.0%

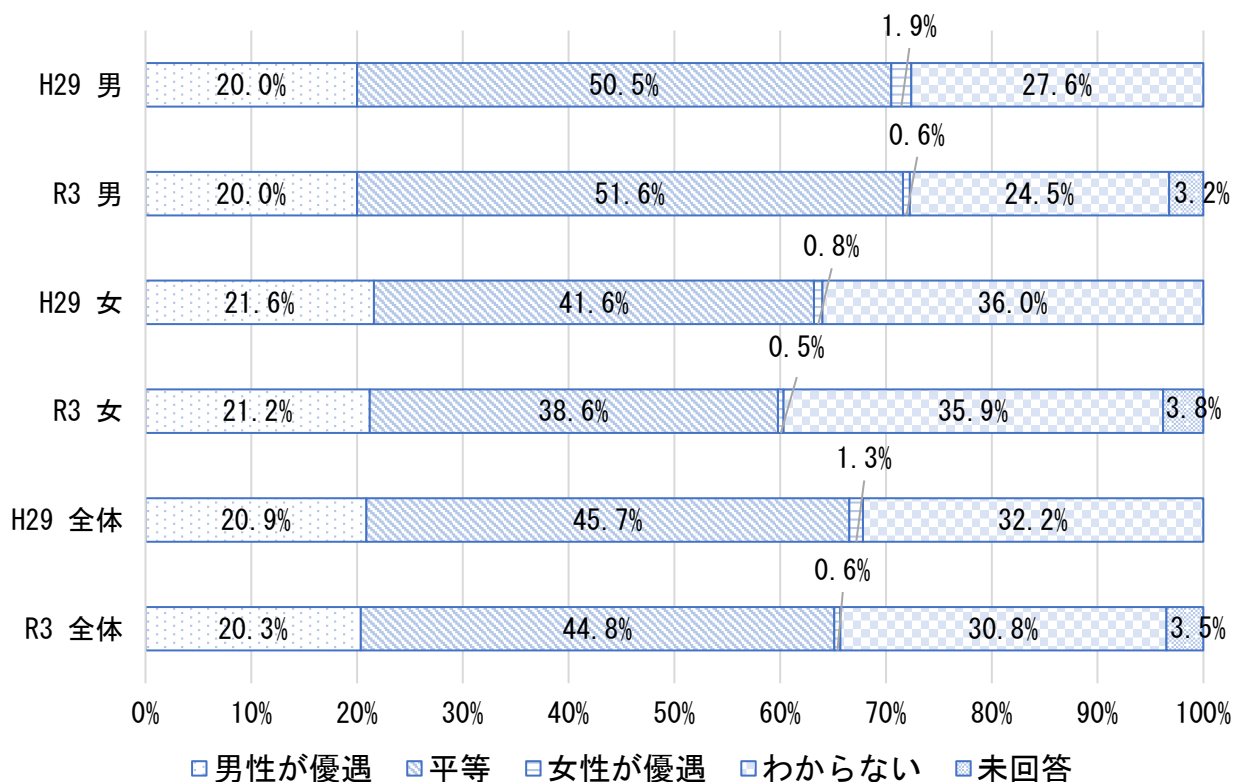
【採用時の条件】

令和3年男性は、「平等」51.6%が最も高く、次いで「わからない」24.5%の順となった。令和3年女性は、「平等」38.6%が最も高く、次いで「わからない」35.9%の順となった。

令和3年全体は、「平等」44.8%が最も高く、次いで「わからない」30.8%の順となった。

平成29年とほぼ同様の傾向であることがうかがえる。

(単一回答 n = 344)



		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	20.3%	44.8%	0.6%	30.8%	3.5%	0.0%
性別	男	155	20.0%	51.6%	0.6%	24.5%	3.2%	0.0%
	女	184	21.2%	38.6%	0.5%	35.9%	3.8%	0.0%
年代	20代	34	11.8%	61.8%	2.9%	23.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	8.3%	47.9%	0.0%	41.7%	2.1%	0.0%
	40代	50	22.0%	42.0%	2.0%	32.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	27.3%	49.1%	0.0%	21.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	27.4%	40.5%	0.0%	26.2%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	18.1%	37.5%	0.0%	38.9%	5.6%	0.0%

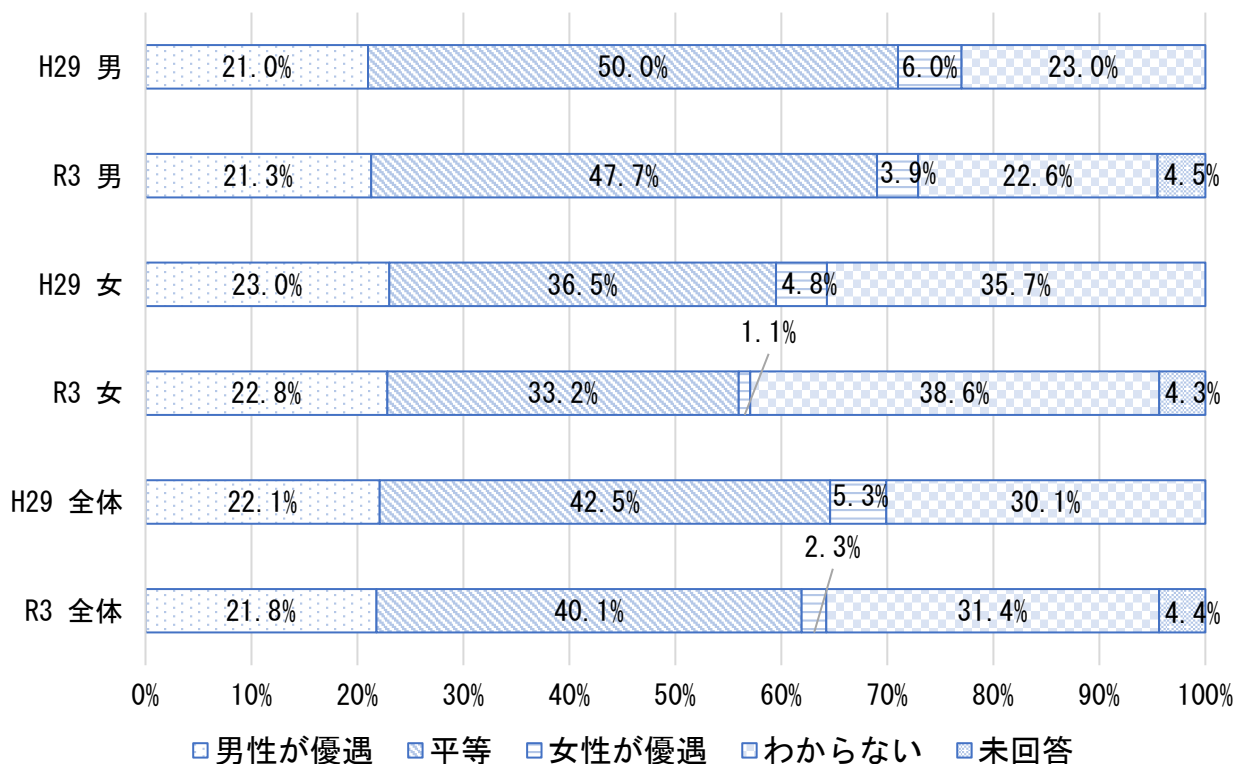
【仕事の内容】

令和3年男性は、「平等」47.7%が最も高く、次いで「わからない」22.6%の順となった。令和3年女性は、「わからない」38.6%が最も高く、次いで「平等」33.2%の順となった。

令和3年全体は、「平等」40.1%が最も高く、次いで「わからない」31.4%の順となった。

平成29年とほぼ同様の傾向であることがうかがえる。

(単一回答 n = 344)



		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	21.8%	40.1%	2.3%	31.4%	4.4%	0.0%
性別	男	155	21.3%	47.7%	3.9%	22.6%	4.5%	0.0%
	女	184	22.8%	33.2%	1.1%	38.6%	4.3%	0.0%
年代	20代	34	2.9%	50.0%	5.9%	41.2%	0.0%	0.0%
	30代	48	12.5%	50.0%	4.2%	31.3%	2.1%	0.0%
	40代	50	18.0%	50.0%	4.0%	26.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	27.3%	40.0%	1.8%	27.3%	3.6%	0.0%
	60代	84	31.0%	34.5%	0.0%	27.4%	7.1%	0.0%
	70代以上	72	25.0%	27.8%	1.4%	38.9%	6.9%	0.0%

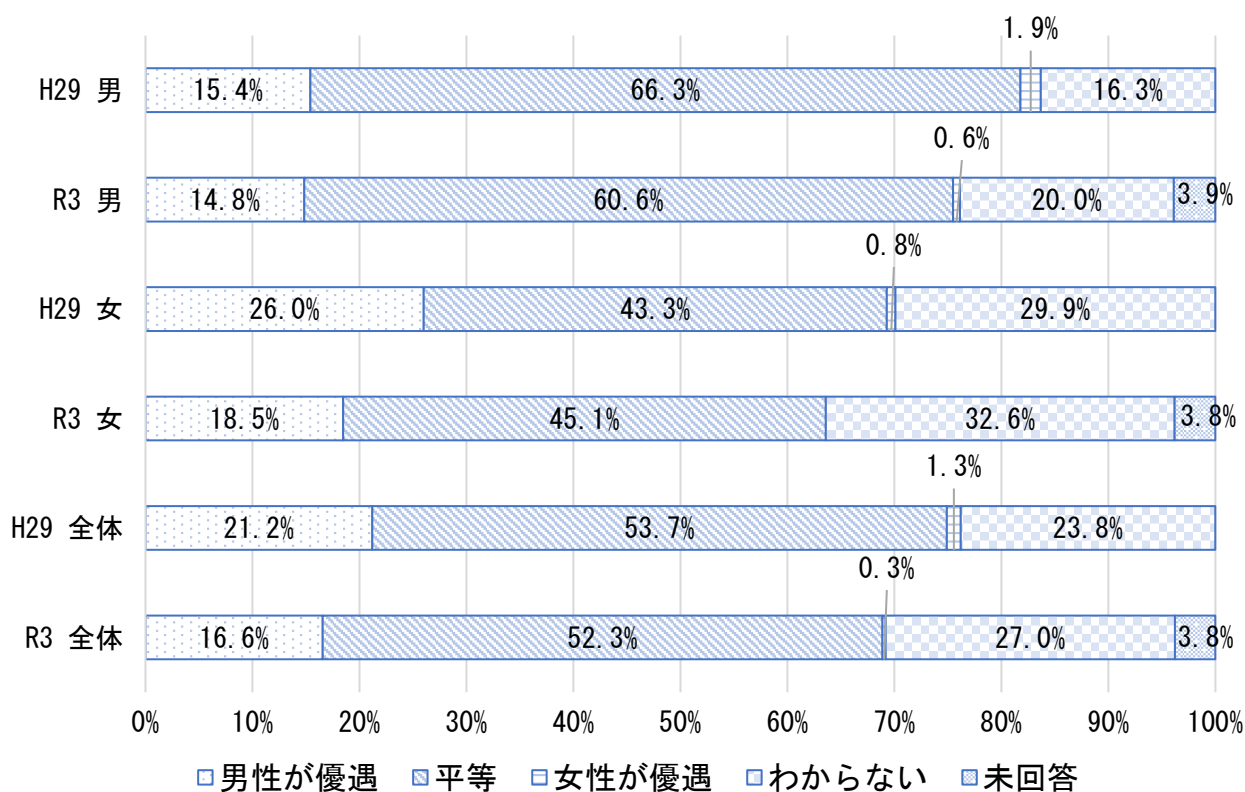
【研修の機会や内容】

令和3年男性は、「平等」60.6%が最も高く、次いで「わからない」20.0%の順となった。令和3年女性は、「平等」45.1%が最も高く、次いで「わからない」32.6%の順となった。

令和3年全体は、「平等」52.3%が最も高く、次いで「わからない」27.0%の順となった。

平成29年と比較すると、「わからない」が3.2%高い結果となった。

(単一回答 n = 344)



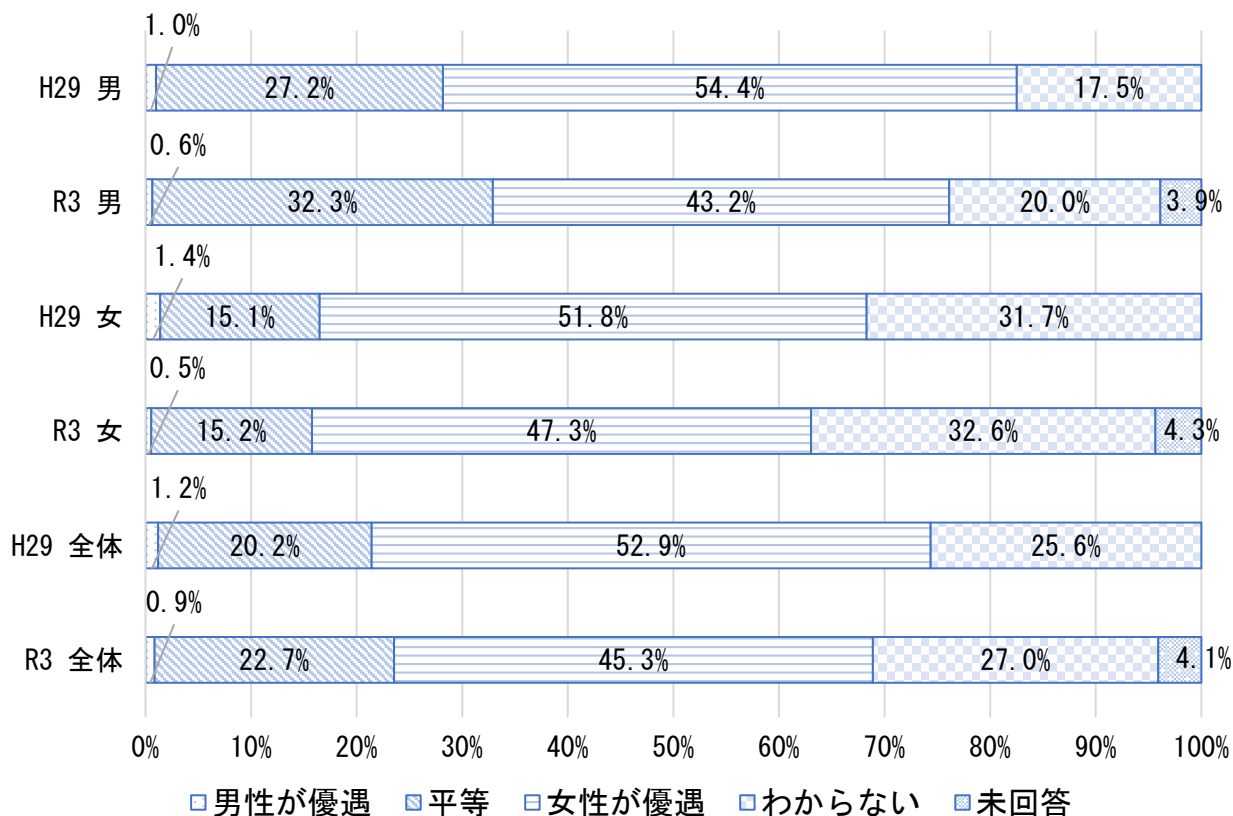
		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	16.6%	52.3%	0.3%	27.0%	3.8%	0.0%
性別	男	155	14.8%	60.6%	0.6%	20.0%	3.9%	0.0%
	女	184	18.5%	45.1%	0.0%	32.6%	3.8%	0.0%
年代	20代	34	5.9%	76.5%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	14.6%	58.3%	2.1%	22.9%	2.1%	0.0%
	40代	50	10.0%	62.0%	0.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	21.8%	52.7%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	21.4%	45.2%	0.0%	27.4%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	18.1%	37.5%	0.0%	36.1%	8.3%	0.0%

【育児・介護休業の取得】

令和3年男性は、「女性が優遇」43.2%が最も高く、次いで「平等」32.3%の順となった。令和3年女性は、「女性が優遇」47.3%が最も高く、次いで「わからない」32.6%の順となった。

令和3年全体は、「女性が優遇」45.3%が最も高く、次いで「わからない」27.0%の順となった。平成29年と比較すると「女性が優遇」の割合が7.6%低い結果となった。

(単一回答 n = 344)



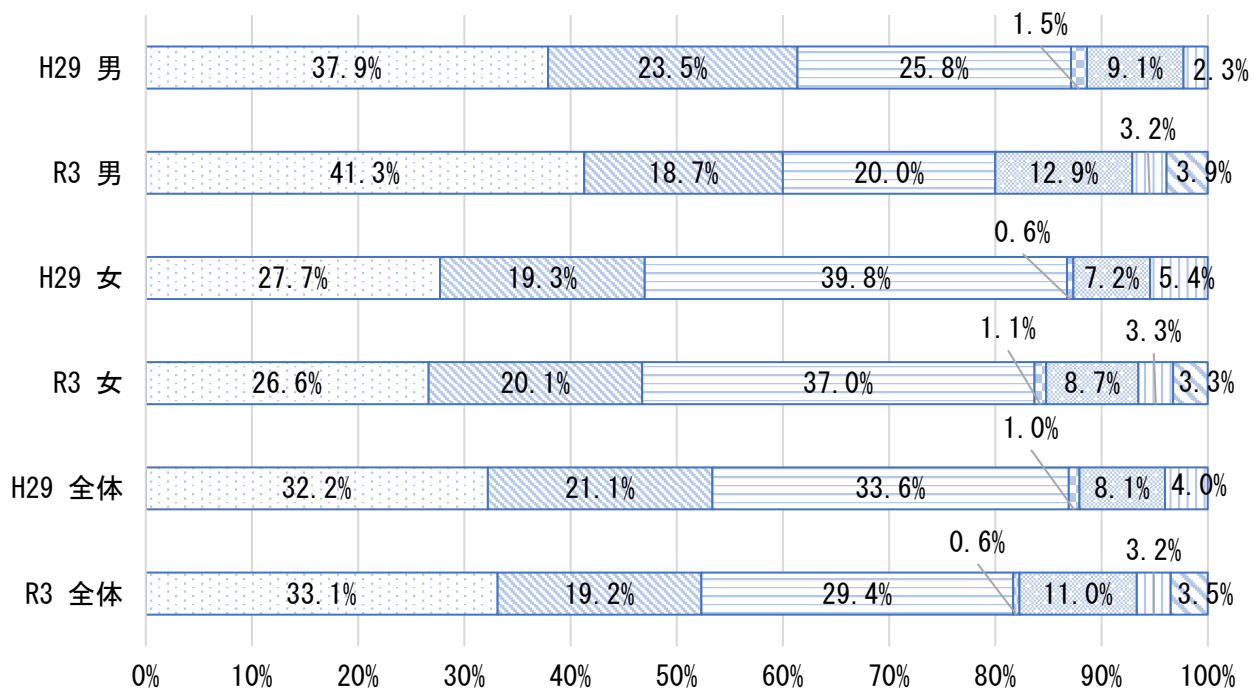
		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	0.9%	22.7%	45.3%	27.0%	4.1%	0.0%
性別	男	155	0.6%	32.3%	43.2%	20.0%	3.9%	0.0%
	女	184	0.5%	15.2%	47.3%	32.6%	4.3%	0.0%
年代	20代	34	2.9%	20.6%	47.1%	29.4%	0.0%	0.0%
	30代	48	0.0%	22.9%	56.3%	18.8%	2.1%	0.0%
	40代	50	0.0%	26.0%	46.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	0.0%	30.9%	38.2%	29.1%	1.8%	0.0%
	60代	84	0.0%	22.6%	42.9%	27.4%	7.1%	0.0%
	70代以上	72	2.8%	13.9%	45.8%	29.2%	8.3%	0.0%

問 20 これからの地域づくりにおける女性の参画についてどうお考えですか。

令和3年男性は、「企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ」41.3%が最も高く、次いで「家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい」20.0%、「女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ」18.7%の順となった。令和3年女性は、「家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい」37.0%が最も高く、次いで「企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ」26.6%、「女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ」20.1%の順となった。

令和3年全体は、「企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ」33.1%が最も高く、次いで「家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい」29.4%、「女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ」19.2%の順となった。平成29年と比較すると「家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい」の割合が4.2%低い結果となった。

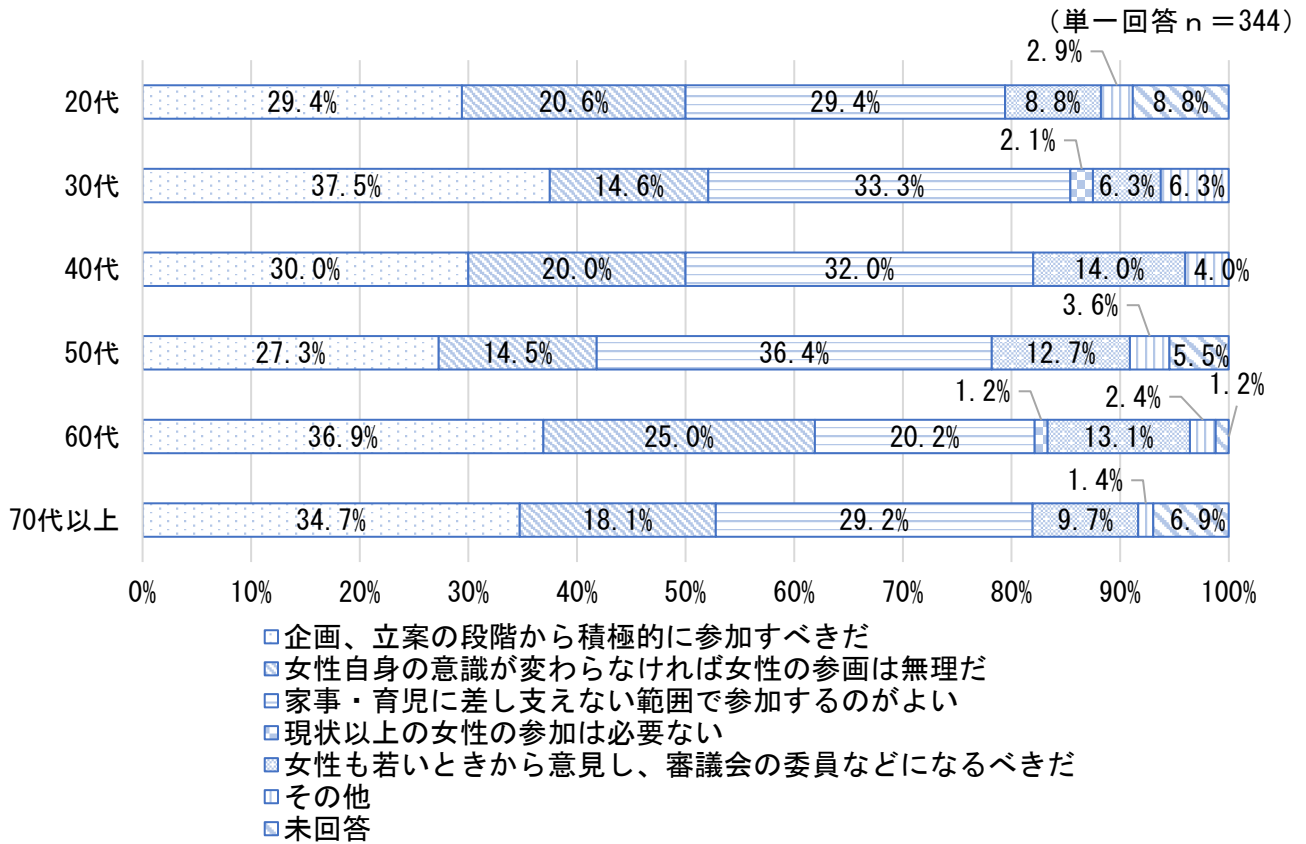
(単一回答 n = 344)



- 企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ
- 女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ
- ▨ 家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい
- ▩ 現状以上の女性の参加は必要ない
- ▧ 女性も若いときから意見し、審議会の委員などになるべきだ
- ▦ その他
- ▤ 未回答

年代別では、「企画・立案の段階から積極的に参加すべきだ」30代37.5%が最も高く、次いで60代36.9%、70代以上34.7%の順となった。

また、「家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい」は50代36.4%が最も高く、次いで30代33.3%、40代32.0%の順となった。



◎その他

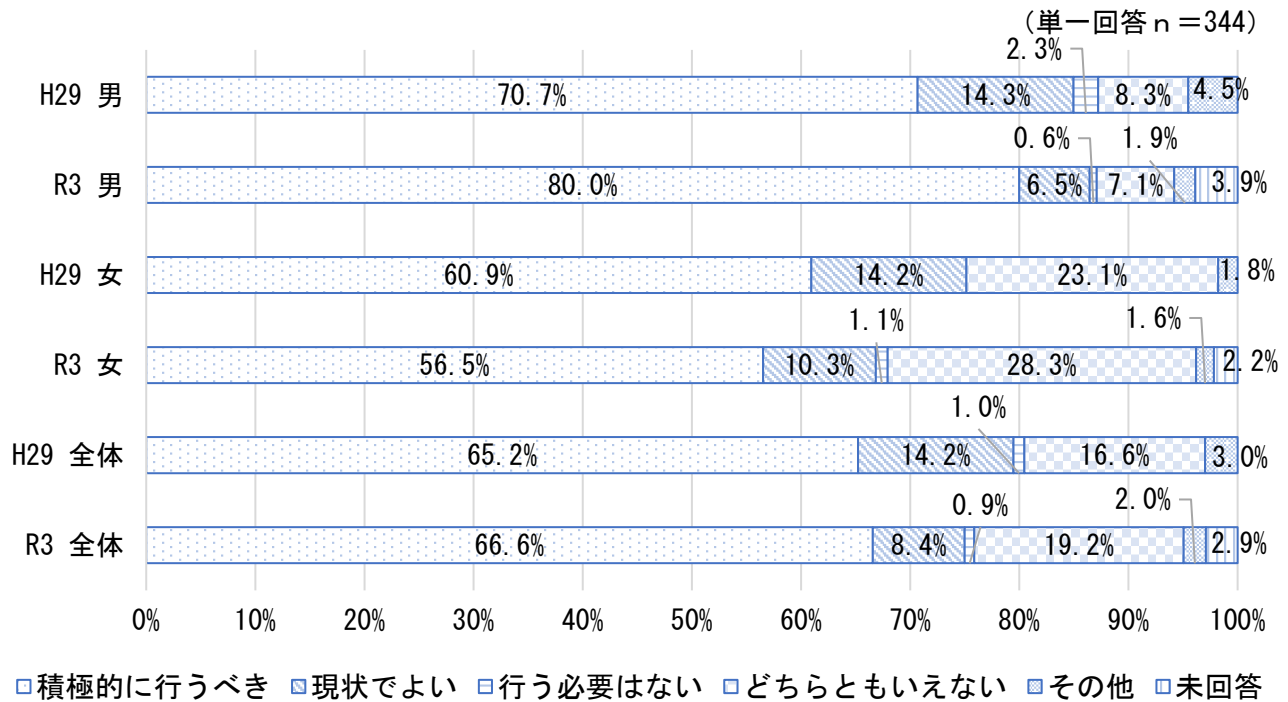
男女共に意識を変えることが必要	1
やりたい人がやる。女性・男性関係なく。	2
女性の場合、家事、育児、介護などいろいろな事情もあるし、女性自身の意識も変えられない人もいます。積極的に参加できる人、意欲のある人は参加すべきだと思います。	1
大きい方向性は男性でまとめて、細かい部分（リスクやそれにとともなう様々な可能性を女性でまとめる）はみんなでまとめる。	1
1、2、3、5にいついてどれも必要な要素はありますが「～べき」という表現は強すぎ選択できません。2は男性の意識が変わることも重要と思います。どうして設問に入っていないのかと感じました。	1
その時々	1
よくわからない	1

	回答者数n	企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ	女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ	家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい	現状以上の女性の参加は必要ない	女性も若いときから意見し、審議会の委員などになるべきだ	その他	未回答	不明
全体	344	33.1%	19.2%	29.4%	0.6%	11.0%	3.2%	3.5%	0.0%
性別									
男	155	41.3%	18.7%	20.0%	0.0%	12.9%	3.2%	3.9%	0.0%
女	184	26.6%	20.1%	37.0%	1.1%	8.7%	3.3%	3.3%	0.0%
年代									
20代	34	29.4%	20.6%	29.4%	0.0%	8.8%	2.9%	8.8%	0.0%
30代	48	37.5%	14.6%	33.3%	2.1%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
40代	50	30.0%	20.0%	32.0%	0.0%	14.0%	4.0%	0.0%	0.0%
50代	55	27.3%	14.5%	36.4%	0.0%	12.7%	3.6%	5.5%	0.0%
60代	84	36.9%	25.0%	20.2%	1.2%	13.1%	2.4%	1.2%	0.0%
70代以上	72	34.7%	18.1%	29.2%	0.0%	9.7%	1.4%	6.9%	0.0%

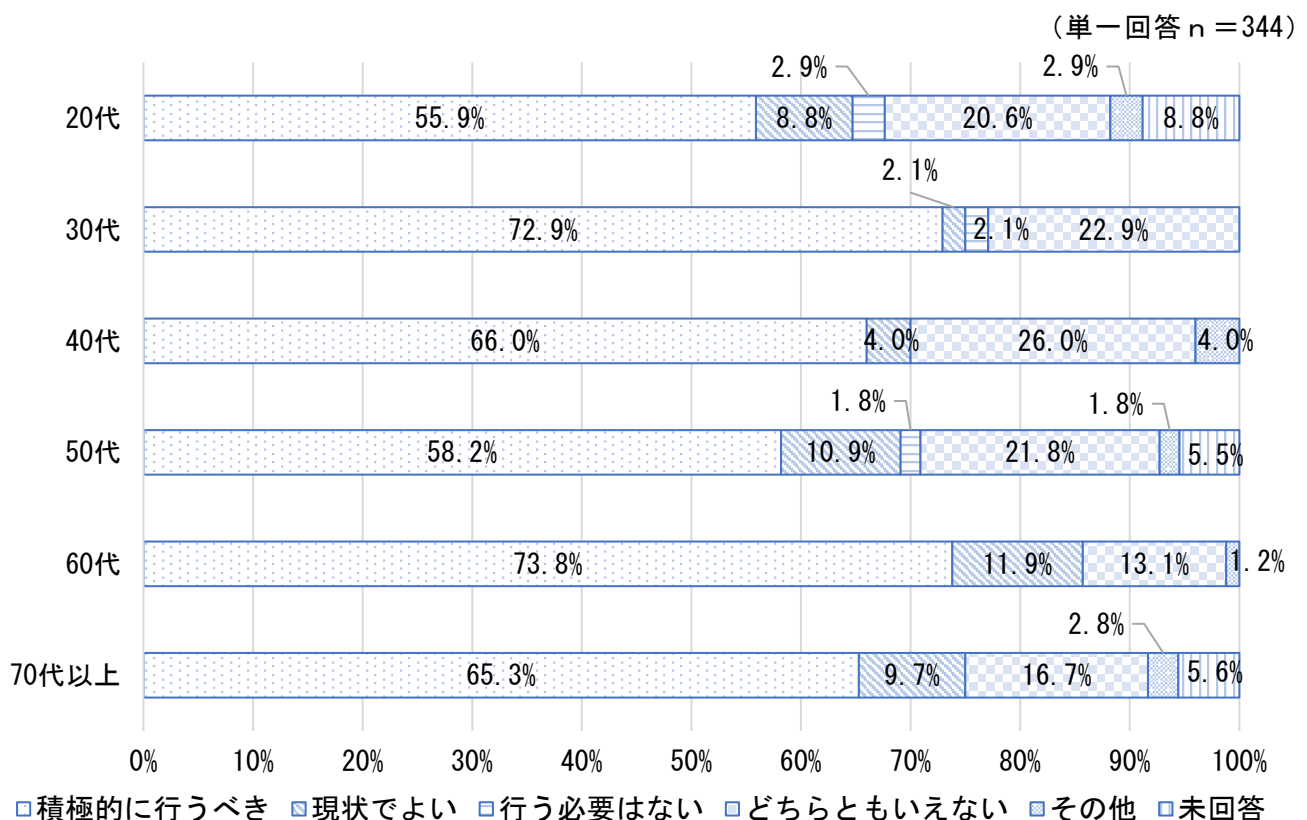
問 21 町の政策として、男女共同参画や女性活躍の社会実現のための施策を行っていく必要性について

令和3年男性は、「積極的に行うべき」80.0%が最も高く、平成29年より9.3%高い結果となった。令和3年女性は、「積極的に行うべき」56.5%が最も高かったが、平成29年より4.4%低い結果となった。

令和3年全体では、「積極的に行うべき」66.6%が最も高く、平成29年より1.4%高い結果となった。



年代別では、「積極的に行うべき」が全年代で最も高く、60代73.8%、次いで30代72.9%、40代66.0%となった。



◎その他

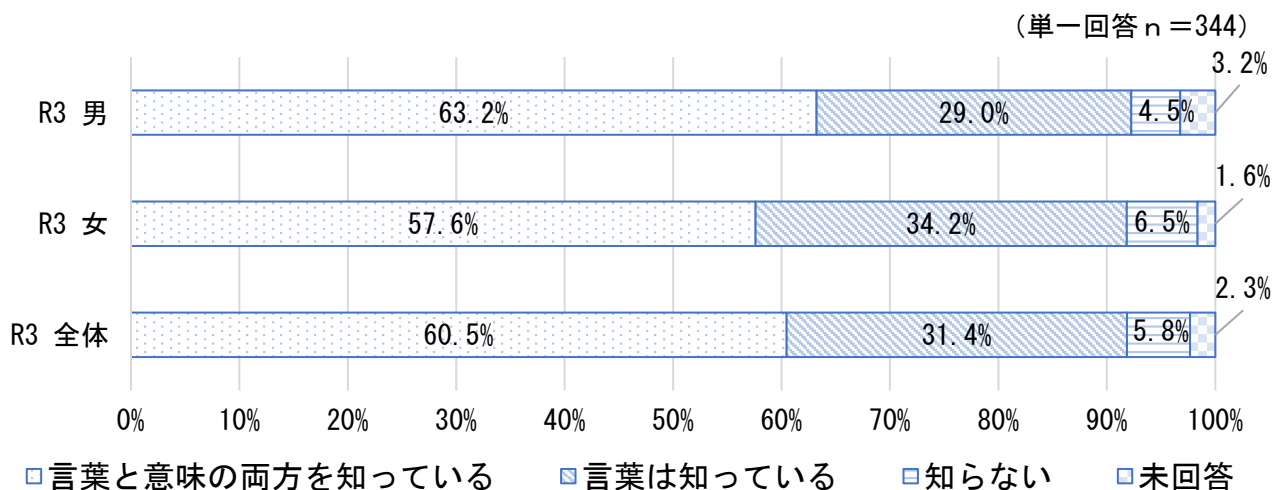
何をやっているのかわからない。もっとわかるように発信してほしい。
内容による
男女関係なく、やる気のある人にやってもらいたい。
積極的に行うべきではあるが、その前に社会福祉を充実させるべきである。

		回答者数n	積極的に行うべき	現状でよい	行う必要はない	どちらともいえない	その他	未回答	不明
全体		344	66.6%	8.4%	0.9%	19.2%	2.0%	2.9%	0.0%
性別	男	155	80.0%	6.5%	0.6%	7.1%	1.9%	3.9%	0.0%
	女	184	56.5%	10.3%	1.1%	28.3%	1.6%	2.2%	0.0%
年代	20代	34	55.9%	8.8%	2.9%	20.6%	2.9%	8.8%	0.0%
	30代	48	72.9%	2.1%	2.1%	22.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	66.0%	4.0%	0.0%	26.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	58.2%	10.9%	1.8%	21.8%	1.8%	5.5%	0.0%
	60代	84	73.8%	11.9%	0.0%	13.1%	1.2%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	65.3%	9.7%	0.0%	16.7%	2.8%	5.6%	0.0%

DV（ドメスティックバイオレンス）に関する事項について、お尋ねします。

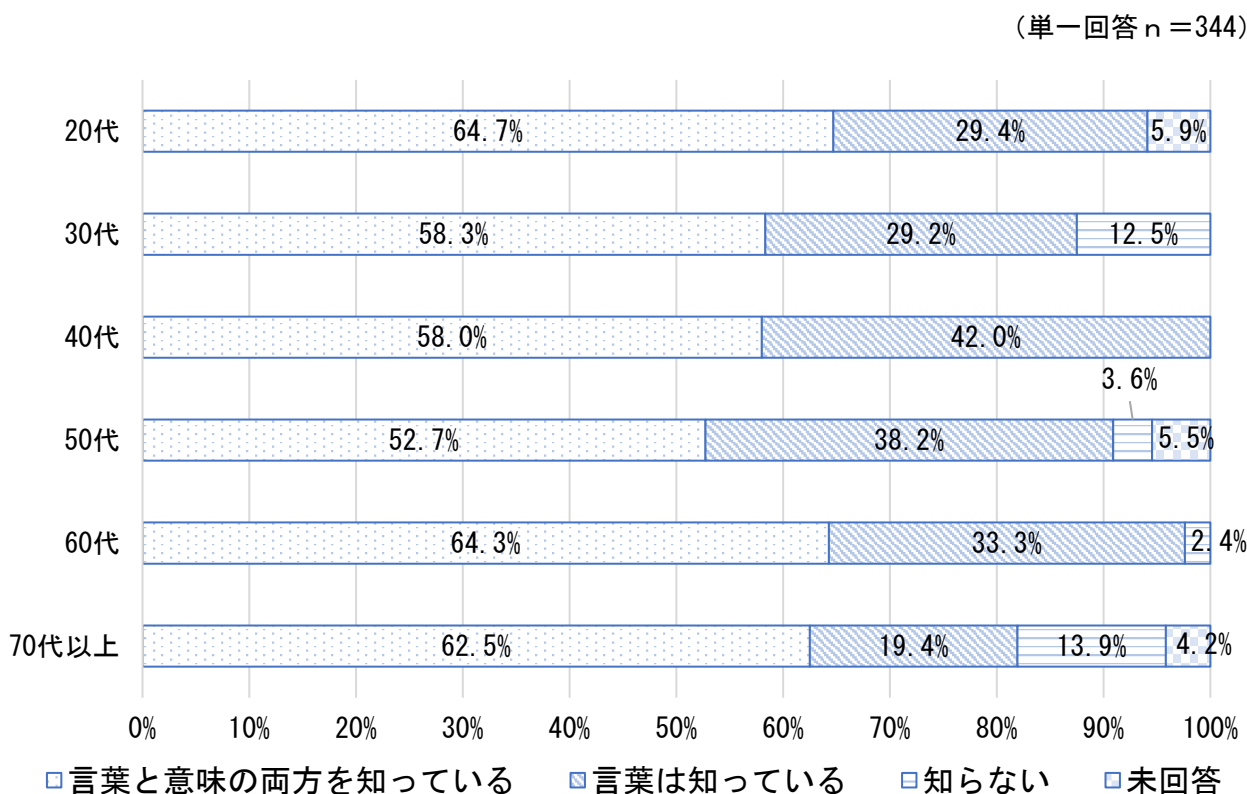
問 22 配偶者暴力防止法（DV防止法）を知っていますか。

男性は、「言葉と意味の両方を知っている」63.2%が最も高く、次いで「言葉は知っている」29.0%の順となった。女性は「言葉と意味の両方を知っている」57.6%が最も高く、次いで「言葉は知っている」34.2%の順となった。女性と比べて男性の方が「言葉と意味の両方を知っている」と回答した割合が、5.6%高い割合となった。



年代別では、「言葉と意味の両方を知っている」20代64.7%が最も高く、次いで60代64.3%、70代以上62.5%の順となった。

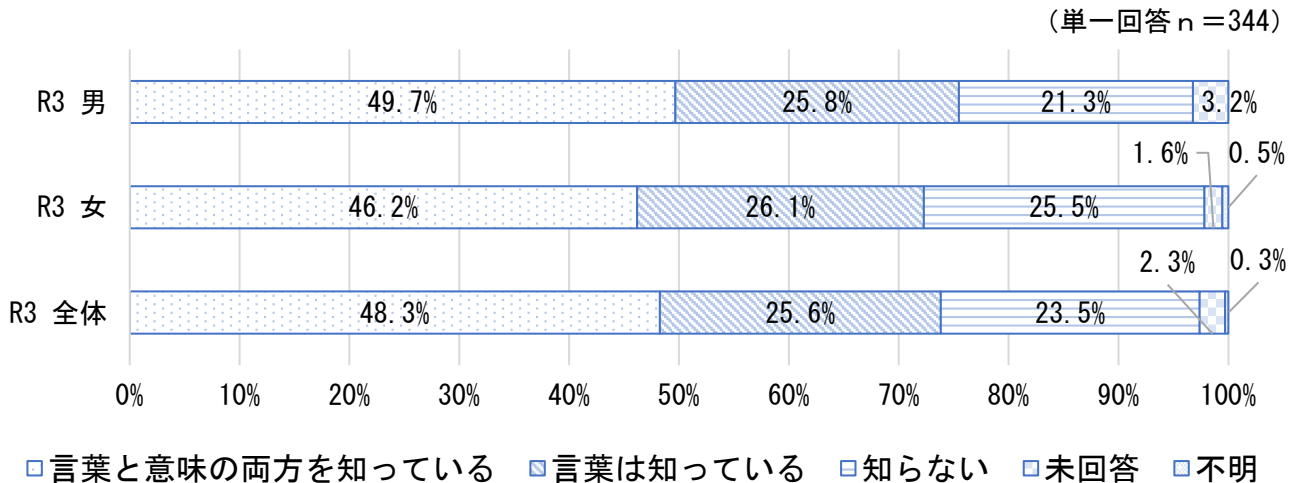
また「言葉は知っている」は40代42.0%が最も高く、次いで50代38.2%、60代33.3%の順となった。



		回答者数n	言葉と意味 の両方を 知っている	言葉は知っ ている	知らない	未回答	不明
全体		344	60.5%	31.4%	5.8%	2.3%	0.0%
性別	男	155	63.2%	29.0%	4.5%	3.2%	0.0%
	女	184	57.6%	34.2%	6.5%	1.6%	0.0%
年代	20代	34	64.7%	29.4%	0.0%	5.9%	0.0%
	30代	48	58.3%	29.2%	12.5%	0.0%	0.0%
	40代	50	58.0%	42.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	52.7%	38.2%	3.6%	5.5%	0.0%
	60代	84	64.3%	33.3%	2.4%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	62.5%	19.4%	13.9%	4.2%	0.0%

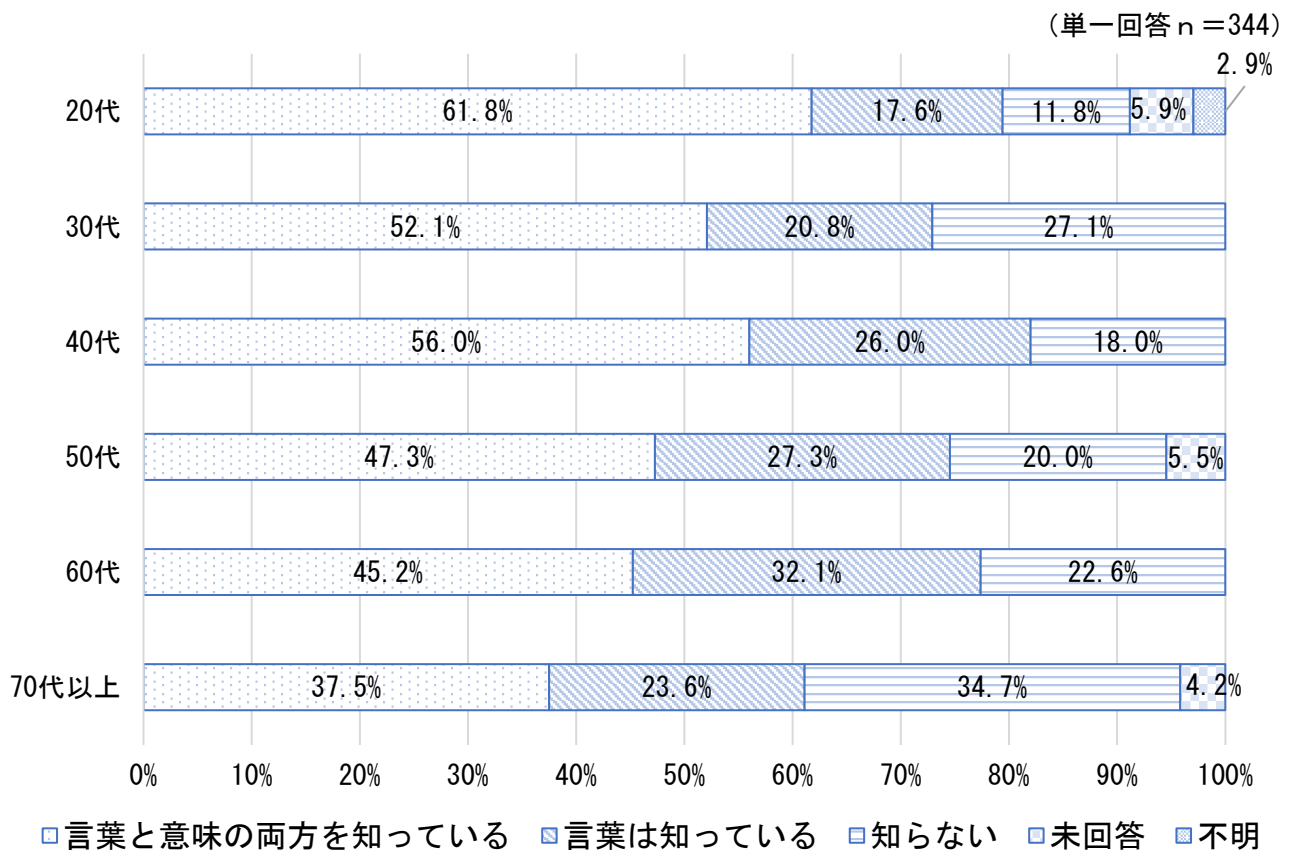
問 23 交際相手からの暴力（デートDV）を知っていますか。

男性は、「言葉と意味の両方を知っている」49.7%が最も高く、次いで「言葉は知っている」25.8%の順となった。女性は、「言葉と意味の両方を知っている」46.2%が最も高く、次いで「言葉は知っている」26.1%の順となった。女性と比べて男性の方が「言葉と意味の両方を知っている」と回答した割合が3.5%高い結果となった。



年代別では、「言葉と意味の両方を知っている」20代61.8%が最も高く、次いで40代56.0%、30代52.1%の順となった。

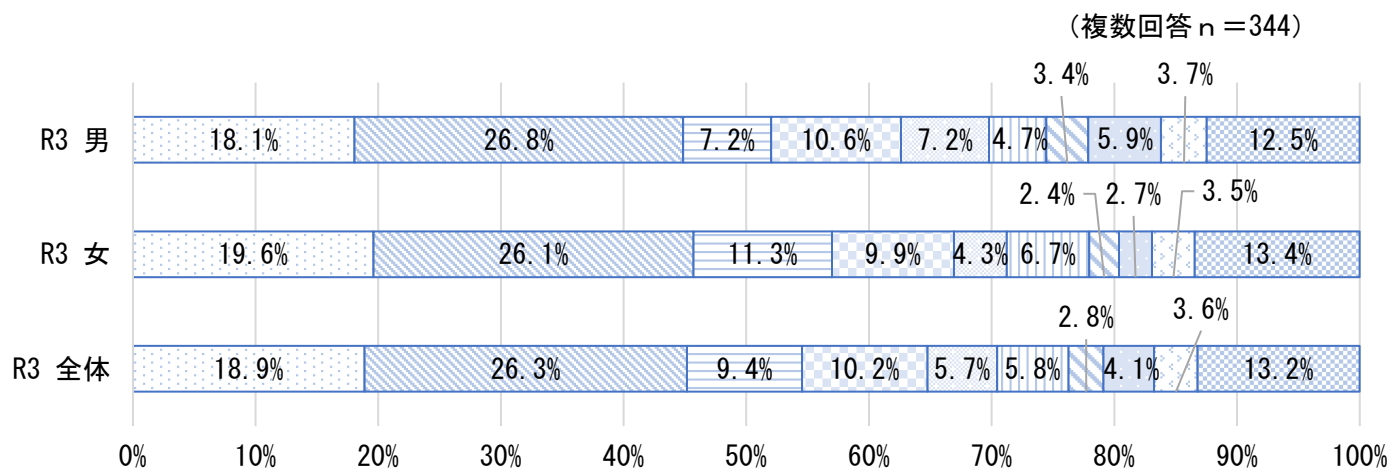
また、「言葉は知っている」は60代32.1%と最も高く、次いで50代27.3%、40代26.0%の順となった。若年層ほど「言葉と意味の両方を知っている」を知っている傾向にある。



		回答者数n	言葉と意味 の両方を 知っている	言葉は知っ ている	知らない	未回答	不明
全体		344	48.3%	25.6%	23.5%	2.3%	0.3%
性別	男	155	49.7%	25.8%	21.3%	3.2%	0.0%
	女	184	46.2%	26.1%	25.5%	1.6%	0.5%
年代	20代	34	61.8%	17.6%	11.8%	5.9%	2.9%
	30代	48	52.1%	20.8%	27.1%	0.0%	0.0%
	40代	50	56.0%	26.0%	18.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	47.3%	27.3%	20.0%	5.5%	0.0%
	60代	84	45.2%	32.1%	22.6%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	37.5%	23.6%	34.7%	4.2%	0.0%

問 24 あなたは、配偶者などからの暴力を受けた場合に、相談できる窓口として知っているものはありますか。

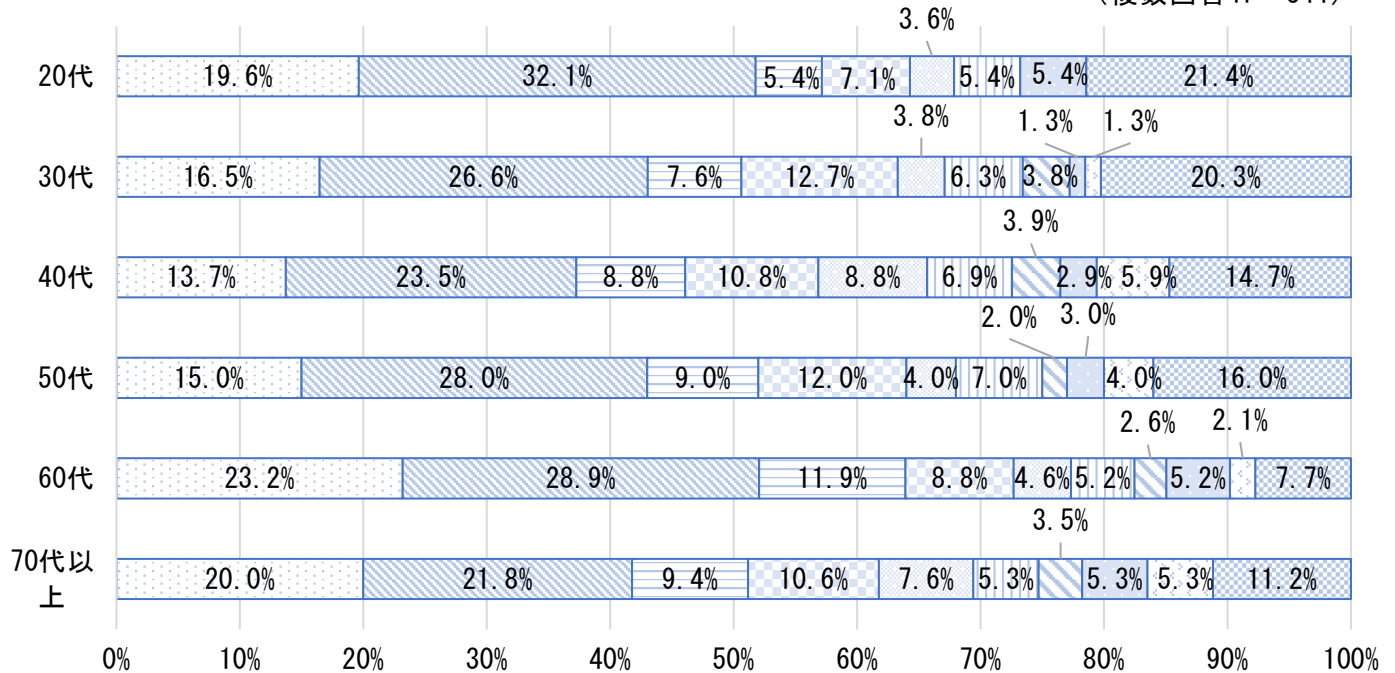
男性は、「県警（警察安全相談窓口）」26.8%が最も高く、次いで「なんでも相談（福祉課）」18.1%の順となった。女性は、「県警（警察安全相談窓口）」26.1%が最も高く、次いで「なんでも相談（福祉課）」19.6%の順となった。男女とも、ほぼ同様の傾向にあることがうかがえる。



- なんでも相談（福祉課）
- 県警（警察安全相談窓口）
- 女性相談センター
- 長野県児童虐待・DVD 24時間ホットライン
- 県警性被害犯罪ダイヤルサポート110
- 女性の人権ホットライン
- 長野県性暴力被害者支援センター（りんどうハートながの）
- 長野犯罪被害者支援センター
- 長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」
- 知らない

年代別では、「県警（警察安全相談窓口）」20代32.1%と最も高く、60代28.9%、50代28.0%の順となった。「なんでも相談（福祉課）」は、40代13.7%、50代15.0%、30代16.5%と比較的、認知度が低いことがうかがえる。

（複数回答 n = 344）



- なんでも相談（福祉課）
- ▨ 県警（警察安全相談窓口）
- 女性相談センター
- ▨ 長野県児童虐待・DVD 24時間ホットライン
- 県警性被害犯罪ダイヤルサポート110
- ▨ 女性の人権ホットライン
- ▨ 長野県性暴力被害者支援センター（りんどうハートながの）
- ▨ 長野犯罪被害者支援センター
- ▨ 長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」
- ▨ 知らない

	回答者数n	なんでも相談 (福祉課)	県警 (警察安全相談窓口)	女性相談センター	長野県児童虐待・DVD 24時間ホットライン	県警性被害犯罪ダイヤルサポート110	女性の人権ホットライン	長野県性暴力被害者支援センター (りんどうハートながの)	長野犯罪被害者支援センター	長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」	知らない	
全体	344	18.9%	26.3%	9.4%	10.2%	5.7%	5.8%	2.8%	4.1%	3.6%	13.2%	
性別	男	155	18.1%	26.8%	7.2%	10.6%	7.2%	4.7%	3.4%	5.9%	3.7%	12.5%
	女	184	19.6%	26.1%	11.3%	9.9%	4.3%	6.7%	2.4%	2.7%	3.5%	13.4%
年代	20代	34	19.6%	32.1%	5.4%	7.1%	3.6%	5.4%	0.0%	5.4%	0.0%	21.4%
	30代	48	16.5%	26.6%	7.6%	12.7%	3.8%	6.3%	3.8%	1.3%	1.3%	20.3%
	40代	50	13.7%	23.5%	8.8%	10.8%	8.8%	6.9%	3.9%	2.9%	5.9%	14.7%
	50代	55	15.0%	28.0%	9.0%	12.0%	4.0%	7.0%	2.0%	3.0%	4.0%	16.0%
	60代	84	23.2%	28.9%	11.9%	8.8%	4.6%	5.2%	2.6%	5.2%	2.1%	7.7%
	70代以上	72	20.0%	21.8%	9.4%	10.6%	7.6%	5.3%	3.5%	5.3%	5.3%	11.2%

自由意見

女性参画	職場・働き方	私の上司は女性ですが、メンツばかり気にする男性上司も多い中、いいと思います。
		適所適材でそれぞれの強みを活かして働けたらいいと思う。
		男性と同じ仕事をしているのに賃金の格差がある。
		仕事における評価に関しては、働ける時間の長さでなくて、能力を客観的に評価できると、よりよい働き方、働くことへの意欲につながれると感じます。
		年配の経営者、上司の意識が変わらないと難しいと思うが、変わらないと思う。
		子育ての女性につき、残業無しで勤務時間内で終業する。
		いろいろな仕事時間があると思います。
		フルタイム正社員の場合とパートやアルバイトでの収入格差が大きい。責任が違ってくるので差があるのはいいけど、年収に大きく差がでてくる（ボーナスの有無などで）と生活水準の差がありすぎると、水準が低い人が社会との関わりを持ちにくくなると思います。
		男女共に、育児・家事が難なくできるよう、残業の削減、仕事内容を多数でシェアする施策が必要。
		女性の働き方として雇用に対しては多様な働き方ができる（時間的なこと）こと。
		介護施設勤務者ですが、仕事内容の中で、男性ならではの女性ならではの長短所があります。
		女性の社会進出については賛成
		大企業や公務員関係は男女平等であるが、小規模の会社は男性が優先だと思われる。モラハラ、パワハラの話も耳にしたことがある。年齢が高い方のほうがモラハラ、パワハラが多いようにも感じる。また育児休暇も取得できない会社もある。女性の権利を取得できれば女性が働きやすくなると思います。
		今の職場は定年が男女共に70歳です。事務職のため70歳まで働ける安心感と生きがいもあり恵まれた職場だと思います。女性もできれば学生時代や独身時代に資格を取得し、活かせる職に長く勤め続けることができたら幸せだと思います。
自分自身が働いていたときに、女性登用の流れの中で、パートから正社員となり管理職としても働いた経験は、とてもハードではあったけれど、充実した時間でもあり、女性ならではの対応の場面も多く、得たものもとても多かったと思います。上記のアンケートに回答しながら、そうできたのは子どもの年齢や家族の協力や、勤務先のフォロー体制が整っていたからこそだと、改めて感じました。		

以前デイサービスで看護師として働いていました。面接時は週2日、半日でしたがだんだん日数が増え、私の携帯に所長から電話があり看護の仕事もしてほしいと言われ即返事をしてしまいました。主婦と家庭、仕事の両立、私の母の介護とで体を壊しうつ病になり退職しました。

男性が家庭への協力する時間が増えないうちは、女性は家庭から出られず女性が社会で活躍する時間が生まれません。施設や制度を整えても、企業が女性の活用を積極的に進めたり賃金上げたり、男性の勤務時間減らして早く家へ帰すことなどから始めなければ、施設や制度を整える時間やお金ばかりかかって形ばかりの”女性活躍推進”になると思う。この辺の企業は、賃金低いから男性がたくさん働かなくてはいけないから帰宅が遅い。女性は大変。残念ですが、子どもには将来ここに住むことをすすめません。

夫の育児休暇の際「人手が足りないから」と却下されてしまった。私（妻）はすんなり通ったが、協力してほしい人が取得できなかったのに不満を感じた。

日本の会社の評価方法が「長く働き続けること」に重きを置いていることも問題の1つと考えています。働いている期間や時間が短くても評価される評価制度を整えることが解決策だと考えています。しかし、日本人の気質にこの評価方法が適しているのかも考える必要があり、評価方法を変更すれば良いとは一概に言えないとも思います。

女性が働くのは自然な事でも、負担も大きく、賃金も安い。
長時間 職場にいらなければならない、企業では必要な人として最初から扱われない。
いろいろ女性は、出産や介護をきっかけに仕事を諦めなければならないことが多く、産後、職場復帰した場合も以前のように働けないため守られている感じがしない。
未満児さんがおられ、働いているご家庭では、働いている企業での預かり保育がもっとあったほうが良いと思います。

共同参画

活躍したい、平等に扱われたい、と感じている女性は何割いるんですか。

意識が高い人たちだけで決めても意味がないと思います。

結局 男性社会と同じ構図ができあがるだけでしょうね。

必要以上に「女性の活躍」を掲げることで、本当に優秀な女性が色眼鏡で見られるのではないかと感じます。(例えば、優秀な評価を受けた女性が、「女だから評価されただけだろう」と思われてしまうなど)

施策に対し、保障と制度が充分か？女性の社会参加を謳うには参加可能な環境の構築からと考える。現状は選択肢が少ない。選べない方がいるのでは？保障と制度により選択肢が生まれ、多様性の一歩になると考える。

男女共にできる人、できない人がいる。よって共同参画はあまり考えていませんが、このことは強化していく必要はあると思います。それと共に受け入れ体制の強化が大切かと思えます。

私の若い頃からしますと、女性の社会への参画は随分違ってきていると思います。社会において、優れた人材がいても家庭の事情などにより、まだまだ難しいことが多いと思います。どこに環境を整えるかが大切かと思えます。

一部の人でやっている事業に思える。もっと色々な人に解るように発信してほしい。外に出て働くことばかりが女性が社会に参加しているように思える。外に出て働いていない人でも個々立派に社会に参加している人もいるはず。

女性は責任感と使命感を持ち穏やかな心で意思を貫き安全安心のまちづくりに活躍していただきたいと思えます。

家庭の状況により困難である場合があると思うが女性の社会での役割は大きいと思う。どんどん社会に進出していくべきだと思っている。

一部の女性が声を上げているが実際に役をやりたい女性、もっと活躍したい女性がどれだけいるのか疑問。少なくとも身近にはほほいしません。活躍したい女性が活躍できる社会になっていくことは大事だと思えますが、「女性が〇人」とか「女性の率が〇%」という指標は意味がないと思えます。

今の社会は制度としては「性別などの区別はしていない」側面が強いと思えますが、それは「やる気がある人しか声をあげない」社会でもあると感じます。

やる気があればいくらでもできる反面、そういった方へのサポートが弱いとも思えます（制度面よりも、社会全体の意識として）。

そういう人に負荷が集中してしまうと、やる気のある人が活躍しにくい環境になってしまいますので、今までの仕組みや考え方を次の時代に合わせて変えていく（例：DXで自治会業務の分散化、可視化、効率化を図るなど）ことで、社会のあらゆる人が参加可能な、継続していく地域社会の構築もできると思えます。

DXは仕事だけでなく、女性の活躍や若年層の活躍、更には地元を離れた同郷出身者との繋がりや地域活動への参画機会の創出など、地域社会にも大きなインパクトのある変革になると感じていますので、地方社会だからこそやる、地方社会だからこそできる取り組みを各所で進めていければ、性別関係なく活躍できる、持続可能な地域社会が実現できると思えます。

地域

役にまずついてみる。そこから気づいたことを発信する勇気を意見を言うべきである。役をよけない。当たってみる。

地域の役が多すぎます。常会長が終わったら神社総代をやらされ宗教色も多くなぜやらなければならぬのでしょうか。年とともに体もきつく

つらい一人暮らしの人も多くなり、やらない人も多く、より負担が多くなり大変ですので改善してほしいと思います。

区長やその他の役員など男性ばかりでなぜ女性がいないのか疑問でした。今後女性が積極的に参加できる町になることを望みます。女性がではなく男性もこのことについては協力が必要だと思います。

区議、区長などの役職は仕事量が多すぎる。毎日公民館に詰めていなければいけないようでは女性はむりだと思われる。

ゴミ回収日前日に倉庫のカギを開けてほしい。仕事の時間により、朝8：00までの時間に間に合わず困る。(今回のアンケートに関係ないかも知れませんが、すみません)

役場の女性が消防団に入らないのは、おかしいと思う。特に保育士。消防団も地域活動だと思うので、男女平等の観点から若いうちから平等にして欲しい。大変な活動は男性も大変。社会全体で楽な運営をできるようにすればいいと思います。

常会、区、公民館などの活動にもっと女性の参加ができるような環境をつくってあげてほしいと思います。また、小さい子どもを持っている女性が活動しやすい町であってほしい。

女性自身が積極的に地域活動に参画すべき。

いろいろな会合も男性が多いけれど、この世の中、男女半々なので、会合も男女半々であることが望ましい。

多様化、複雑化している時代になり益々女性の意見などが重要になってきていると思います。

一方で区などの役員に女性が登用されていないのが大きな課題だと思います。

地域役職（常会長・区長・公民館など）に女性がある割合で占めるべく、町などで指導すべき。日本特有の男尊女卑の歴史の中で女性をもっと役職に占有率を上げるには地域ルールとして定めるべく町の指導がより早く重要かと思う。

女性の活躍は大いに賛成ですが、女性の意識改革、区政、常会などへの参画意識がまだまだ薄いと感じます。役をお願いすると断られるケースが男性に比べて多いです。

区政も男性ばかりですが、女性が出てこれる環境、場、条件などの整備が必要と感じます。

このようなアンケート、情報、打ち合わせを耳にしますが全然進んでいませんね。

SDGs 目標達成も何年もありません。

スピードを持って進めてもらいたいものです。そのうち区政、常会運営もなりてがなくなります。

私も令和元年常会長を受けました。

実際の仕事は妻がしているのに、名義は夫になっている人もいる。

	<p>区や常会長、議員など、女性が役をするというのは、家庭を守りながら大変と感じる面があります。</p> <p>地域活動について、年をとってしまい、歩くのもやっと。若いころはいろいろに参加。楽しかった。よろこびを楽しんだ。</p>
子育て・家庭	<p>「女性の働き方」については、全ての家族が協力あってこそと思います。</p> <p>経済の概念からは逸脱していますが、子育ても1つの仕事として認識されて、そこにお金の流通がからんでくるとどうなるのか、女性の生き方、働き方は変わってくるのか考えることがあります。</p> <p>育児も介護も女性が主に行っているケースが多く、大きな負担となっている。育児はまだ未来があるから希望がありますが介護はいつ終わるかわからないのと、子どもより手がかかり大変だと思う。介護、福祉をより充実させて、負担の軽減につながってほしい。</p> <p>共働き時の女性の家事育児の役割のウエイトが重い。</p> <p>子育ては、特に保育園児の場合は、親が見れない時は、自身の両親（祖父祖母）にみてもらうことになり、身内のサポートは、実際のところ不可欠です。共働き、女性の社会参画促進を実現するためには、気軽に預けられる場所があるといいと思います。</p> <p>女性が働くといっても、結婚し、子供ができればなかなかむずかしくなる。夫の協力がしっかりあれば続けられるかも知れないが。これから先、そのようなかたちになっていくことを望んでいる。</p> <p>男性の子育て支援制度活用の推進を望む。</p> <p>小学生の放課後や面倒を見てくれる施設があれば、と思います。長期休暇中（春夏冬・年末年始など）は特に母子家庭だと子どもを一人にできるわけでもないので仕事を休んだりそれに合わせて転職をして給料が減額したりと、あまり子育てできる環境が少なく思います。祝日もそうですね。安心して仕事をしてゆとりを持てるよう、施設があればいいと思う。また何かあれば情報を教えてもらえる機会がほしいと思います。</p> <p>自由社会が進み核家庭になり、一人暮らしの老人の多いこと。出産・育児ノイローゼなどニュースが流れる。相談できる人はいっぱいいるのになぜか。便利ばかりを追求し苦勞を知らない。健康寿命で一生を終えたい。</p> <p>子どもを産むにも出産費の負担が大きいし、育てるのにもお金がかかる。共働きをしなくてはやっていけない。その費用をもっと援助してほしい。男性も育児休暇をとりやすくなればいいと思う。子育て中のお母さんがもっと働きながら子育てしやすい支援をしてほしい。</p> <p>病児保育。24時間保育の体制整備が必要。</p> <p>女性がもっと積極的に働き方について考える前に、男性の協力が足りないと思う。</p> <p>男性はやっているつもりでいても、女性から見ると全然足りていないと</p>

	<p>思う。</p> <p>足りていないけどそれを言葉にしてしまうとやってくれなくなる恐れもあるため、円満な関係を壊さないためにも我慢して、家庭を優先していることがある。</p>
	<p>現在、女性の多い職場で働いておりますが、いまだに結婚出産で離職する（せざるをえない）女性が多いのが現状であり、女性が働き続けるために制度や保証が整っていないと感じます。子どもを育てながら、介護をし続けながらも働きたいと思う女性全てに就業の機会がある社会となることを心より願っております。</p>
	<p>日本は女性の活躍のパーセントが世界に比べて低い。もっともっと女性が（能力ある人は）政治でも責任ある立場でも活躍してほしいと思う。それには家事・育児を女性に押しつけるのではなく、それを支援する制度が大事だと思う。</p>
	<p>核家族化が進み、外へ働きに出る人と子どもの面倒を見る人に役割分担をせざるを得ないため、必然的に出産をする女性が子育てをする形式になってしまうのではと思っています。その解決策として、三世代以上の家族にすることで社会育児を分担できるようにするのがよいのではと思います。</p>
	<p>家庭とは、年を取ってくればみな行動や機転がきかなくなるが、助け合う。</p>
	<p>老後について、今健康状態は特に心配はないですが、年を取ることで体力もなくなり、若い時と違って無理はできないので、時々心配になることもあります。もし、こうなったら、あんなったらとか。</p>
	<p>家庭と職場を両立して働くのは大変なのでいろいろな面からの理解は必要だと思う。</p>
	<p>育児をしてくれる人がなく、仕事を続けたかったが退職しました。女性が働き続けるサービスがたくさんあることに、このアンケートで初めて知りました。家事・育児・介護などの悩み困りごとなど、身構えずに話を聞いてくれる人・所、愚痴でも構わないからとうなずいてくれる所がほしいなと思います。私も、育児・介護で困っている時に、どこに聞けばいいかわかりませんでした。</p>
教育	<p>互いに女性男性を差別する教育をされてきたからでは。人とはどうあるべきかを教育していくべきではないか。</p>
	<p>中高生の頃から人生設計を考えられるような機会や教育があったらいいのと思う。</p>
	<p>自分も含めて年寄りには旧来の価値観を変えるのは難しいです。若い親御さんや学校での教育を通じて次世代の方々に変えていってほしいです。</p>
	<p>無理に男女を同じと見ようとすることに違和感を感じる。男とか女とか関係なく能力がある人を認めることに対して素直になれるよう教育をしていくことが大切だと思う。</p>

	<p>人は生まれ育った年代によって価値観が違うと思います。昔の価値観から抜け出せない雰囲気の中で、男女が対等な立場で活動するには「男女共同参画」の推進と教育が必要だと思います。</p> <p>私の歩んできた年代は一般通念として男と女の役割がありました。それが不平に思ったことはありません。共同参画が当たり前の時代になるには、小さい時からの教育が必要だと思います。男と女は同権利だが同質ではないことを忘れないでほしいと思います。</p>
国・市町村	<p>多くの女性が参画すべきではあるが、その前に国、市町村による支援（問12の各項目）の充実、実現が必要である。</p> <p>経済をうまくまわして頂きたい。</p> <p>公の役はまだまだ男性優位保守的な風潮が土台にある。リーダーシップをとれる女性がいるはず。でてきてほしいです。</p> <p>男女共同参画はあらゆる面で、進める必要があるのか。自治体や企業の連携や協力がなければ成り立たないと思う。</p> <p>それまでは、公の組織から率先して男女平等・男女半々を実践しながら啓蒙していくのがいいかと思います。まずは町長選の立候補者を男女半々にしてほしいです。</p>
意識改革	<p>我々一人一人が認識の変革が必要で、重要。</p> <p>権利だけを主張するのではなく、女性自身も変わらなければならないと思います。</p> <p>女性に対する男性の意識改革も大事だが女性自身の意識改革が大事ではないか。</p> <p>年寄、古い考え方を持つ人間が多い。男が上、女が下という考え方がいまだに多くある。真に平等は無理である。どれだけ近づけるか。暮らしやすい環境、仕事をするには考え方を変えなければならない。</p> <p>女性がもっと積極的に参加する意識向上も必要</p> <p>度々、男女平等とか女性がもっと積極的に社会へ進出すべきとか聞きますが組織のトップや決定事項はほとんど男性のかたであり男性が最も決めてる以上何もかわらない。</p>
平等	<p>「女性だから、男性だから」という縛りに拘らず、性別関係なく活躍ができる場所を設けることが必要。</p> <p>中性的な方々（LGBTQIA）へ理解や認識を今一度改めていくべき。</p> <p>女性の活躍の場を作るのはとてもいいことと思うが、女性を特別扱いはどうかと思う。</p> <p>基本的には平等な場が与えられる社会になればいいと思う。</p> <p>男性・女性関係なくやる気があってやりたい人がいろいろとやってもらいたい。</p>

「男女平等」「共同参画」に基本的には賛成である。しかし、真の平等とは何か。10万円を10人で平等に分けるとしたらどうするか。1人1万円ずつが必ずしも正解ではない。10人それぞれの生活状況に応じて配分されることこそ真の平等であると思う。2万円もらう人がいたり、5千円の人がいってもよい。昨今の「男女平等」「共同参画」という言葉の中にはどこか機械的な「平等」を志向している感じがする。「男女平等」「共同参画」という形を無理してでも作らなければ、となっちはいけないか。じっくり時間をかけるべきことを即席でやろうとするとところに、歪みや無理や無駄が生じる。世界の流れに合わせようと焦って一朝一夕で結果を出そうとか、何とか形にしようとしないうほうがいいのではないか。日本には日本の歩んできた独自の長い歴史の道のりがあるのだから。詩人 石垣りん 「私の前にある鍋とお釜と燃える火と」に共感します。

本来は性別に関わらず、その人が望むことがかなう社会が理想と考えます。しかしいろいろな条件のためにすべてがかなうわけではありません。そのいろいろな条件の中に差別の要因が入ってはいけないと思います。いろいろな考え方があるので、お互いにそれを否定するのではなく、認め合って良い方法を選択していくことができればいいのではないかと考えます。

女性は出産することにより、どうしても制限がでてしまうと思います。授乳にしても女性に頼る面はどうしてもできます。男女で役割分担ということはあるので全く平等ということは無理ですが、どのように何を負担するかは必要かと思います。「男女平等」という言葉ではなく、どのような役割分担をするか考えていく必要があると思います。

全て平等、やる気のある人すべて参画。女性なくして世界はなし。

役職については全然分かりませんが、私が学生の時クラスから副委員長を押し付けられるいじめを受けました。(もちろんその時はいじめとは知らず後から分かったのですが) 自分はやりたくなかったのに周りから一方的かつ多数決で決められたやり方には今でもすごくトラウマになっています。女性の長を増やすのは賛成ですが、私のような無理を押し切るのではなく、その人が本当にやりたいと思えるようサポートをしてあげる環境であってほしいです。

今の社会は女性に対してひどすぎます。男性ばかりが上に立っていて女性家事育児が中心(やってあたりまえ)はありません。時代は進んでいるので現在では男性も家事や育児をするのが普通です。会社や責任者の面でも男性ばかりなのはおかしいです。女性にもできるはずですが。女性も上に立つ権利があります。もう少し女性に対しての社会を考えてみてはいかがでしょうか。もちろん男性と女性でできることは少しちがって

	<p>きますが男性が上に立つのはちがうと思います。社会はもう少し男女平等にするべきです。</p> <p>都会に比べると働いている女性は決して少ないと思うけど意識が男尊女卑が残っていると思う。女性もそれでいいと思っている。</p> <p>女性と男性はそれぞれ適性があるかと思いますが、互いの不足を助け合えて、女性だけがすべてを背負うことがないよう、男性の考え方・行政の応援があれば、よりいい方向に進めると思います。</p> <p>私の母の時代に比べて女性（妻・奥様）が家事で拘束される時間は圧倒的に少なくなっている。女性が主体で活躍活動できる場を多く作って主体的に活動してもらうようにする（仕掛けていくことに力を入れる）必要がある。そこで自信を持った女性たちの中から男女関係なく地域のリーダーに育ってゆく人が出てくるのではないのでしょうか。</p> <p>男性でも女性でもテリトリー意識を持っていることをなくすようにすることが重要です。（指導が必要）</p>
DV	DVについては被害者が女性であると決めつけた設問になっている。家庭内での陰湿な言葉のいやがらせを常時受けている男性が暴力に及ぶ例が多いとのデータもある。男性がどのような言葉でいやがらせを受けているかアンケート調査することも必要ではないか。
改姓	結婚による改姓は、女性が社会で活躍する際に障害の一つになっています。選択的夫婦別姓を導入して不利益を被る人はいません。1996年に法制審議会が導入可の答申を出して25年。世論調査でも、国民の約4分の3が賛成しているのに、一部の非論理的な反対で実現していません。早期に導入すべきだと考えますし、地方自治体も住民の意見にしっかり耳を傾けて、積極的に選択的夫婦別姓実現に向けた行動をとる必要があります。
高齢化	<p>足が悪く買物に不自由しているが、バスは不自由なので伊那市のようにタクシーを利用できないか。（玄関横付で）重い物の時に困ります。これからも老人が増えることだし。</p> <p>これからは年寄りが一人住まいが多くなります。みんな不安に思っていると思います。少しでもいい方法があれば考えていってほしいと思います。</p>
町への要望	<p>常会に任せることが多く、町がやらないことが多すぎる。公園の草刈り、ゴミの管理。町でお金を出してやればいいと思う。</p> <p>町長さんやるのが早い。町外の友人がうらやましがりました（ワクチンなど）。</p> <p>女性からの視点で、改革できることがいっぱいありそう。老若男女、この町に住みたいという魅力ある町にしていきたい。</p> <p>町としては出産・育児に対する支援・保育施設の充実を心から願います。人口減少は出生率の低下によります。子どもの存在はかけがえの</p>

町への要望	<p>ないもの。安心して出産子育てのできる環境・両親でできる厚い支援をお願いいたします。</p> <p>学童クラブの内容の見直し、他の市町村を視察しい所は取り入れてほしい。</p> <p>指導者の採用規定、意識の向上を見直してほしい。</p> <p>採用された人の「先生」と呼ばれる意味を考え子どもに接してください。怒るのではなく。指導してください。</p> <p>採用後も指導者としての勉強をしてほしい。</p> <p>採用者は「先生」です。子どもを見ている「おばちゃん」ではないはずです。</p> <p>子どもが「学童が楽しい。大好き」と言える場所にしてください。(仕方なく行っている子が多い。)</p> <p>子どもと親にアンケートをとって改善を望みます。</p> <p>夏休み中、スマホをさわりながら子どもを見ている人がいました。スマホを見ながら、ちゃんと子どもが見られるのでしょうか？ちゃんと指導してください。これが「先生」でしょうか。</p>
アンケート	<p>アンケートとるなら対価を。</p> <p>このようなアンケートをしていることが女性への差別をしていると感じる。</p> <p>70才以上の子育てや社会的活動に参加できない人に調査しても答えられません。</p> <p>アンケートはいいと思いますが（よりよい社会のために）今ではない方が。もっと先でも（コロナによって）それどころではない。</p> <p>今回のアンケートがどうだったのか、その結果をどう活かすのか、はっきり言葉で伝えてほしい。</p> <p>問4：夫は80才をすぎているので家に居ますが、何もしていません。特別に悪い所はありませんが、普通です。</p> <p>問9：右側に回答の数字を書きましたが、現実的にならないとわかりません。</p> <p>問10：現実的にならないと答えを出すのにむずかしいです。</p> <p>問11：70才もすぎているから、その頃はと回答するのがむずかしいです。</p>

IV 各問の数表

問5 あなたにとって、家庭はどんなところですか。

		回答者数n	お互いに助け合い、くつろげる場	家族の清潔で快適な場	遊びやレジャーなどを通して生活を楽しむ場	家族を保護し、介護する場	子育ての場として、生活の知恵や知識を伝える場	その他
全体		344	310	141	106	122	139	14
性別	男	155	137	61	52	51	54	7
	女	184	169	80	51	69	83	6
	回答しない	5	4	0	3	2	2	1
年代	20代	34	30	12	9	11	9	2
	30代	48	43	15	14	14	23	2
	40代	50	45	9	19	12	33	5
	50代	55	49	29	17	20	23	0
	60代	84	77	39	20	37	27	2
	70代以上	72	65	36	27	28	23	3
職業	勤め人（常勤）	135	119	49	42	38	57	8
	勤め人（パート・アルバイト）	65	59	29	14	21	33	2
	自営業	31	29	9	11	11	15	1
	農林業	16	15	7	3	10	6	1
	家事専業	42	40	23	16	20	13	0
	無職	41	34	19	16	16	11	2
	その他	12	12	3	4	5	3	0
全体		344	37.3%	16.9%	12.7%	14.7%	16.7%	1.7%
性別	男	155	37.8%	16.9%	14.4%	14.1%	14.9%	1.9%
	女	184	36.9%	17.5%	11.1%	15.1%	18.1%	1.3%
	回答しない	5	33.3%	0.0%	25.0%	16.7%	16.7%	8.3%
年代	20代	34	41.1%	16.4%	12.3%	15.1%	12.3%	2.7%
	30代	48	38.7%	13.5%	12.6%	12.6%	20.7%	1.8%
	40代	50	36.6%	7.3%	15.4%	9.8%	26.8%	4.1%
	50代	55	35.5%	21.0%	12.3%	14.5%	16.7%	0.0%
	60代	84	38.1%	19.3%	9.9%	18.3%	13.4%	1.0%
	70代以上	72	35.7%	19.8%	14.8%	15.4%	12.6%	1.6%
職業	勤め人（常勤）	135	38.0%	15.7%	13.4%	12.1%	18.2%	2.6%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	37.3%	18.4%	8.9%	13.3%	20.9%	1.3%
	自営業	31	38.2%	11.8%	14.5%	14.5%	19.7%	1.3%
	農林業	16	35.7%	16.7%	7.1%	23.8%	14.3%	2.4%
	家事専業	42	35.7%	20.5%	14.3%	17.9%	11.6%	0.0%
	無職	41	34.7%	19.4%	16.3%	16.3%	11.2%	2.0%
	その他	12	44.4%	11.1%	14.8%	18.5%	11.1%	0.0%

問6 6歳未満の子どもを持つ夫婦の家事・育児に費やす時間（1日あたり）は、夫83分に対し妻は454分と、5.5倍となっています。現在、女性が分担する機会が多い家事・育児・介護に男性が参加するという考え方についてどう思いますか。

		回答者数n	賛成	どちらかといえ ば賛成	反対	どちらかといえ ば反対	未回答	不明
全体		344	226	91	3	4	20	0
性別	男	155	88	57	0	3	7	0
	女	184	134	33	3	1	13	0
	回答しない	5	4	1	0	0	0	0
年代	20代	34	27	4	0	1	2	0
	30代	48	39	9	0	0	0	0
	40代	50	35	15	0	0	0	0
	50代	55	32	22	0	0	1	0
	60代	84	55	17	0	1	11	0
	70代以上	72	37	24	3	2	6	0
	職業	勤め人（常勤）	135	95	35	0	1	4
勤め人（パート・アルバイト）		65	46	14	1	0	4	0
自営業		31	15	11	0	2	3	0
農林業		16	8	7	0	0	1	0
家事専業		42	28	9	1	0	4	0
無職		41	24	13	1	1	2	0
その他		12	9	2	0	0	1	0
全体		344	65.7%	26.5%	0.9%	1.2%	5.8%	0.0%
性別	男	155	56.8%	36.8%	0.0%	1.9%	4.5%	0.0%
	女	184	72.8%	17.9%	1.6%	0.5%	7.1%	0.0%
	回答しない	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代	34	79.4%	11.8%	0.0%	2.9%	5.9%	0.0%
30代	48	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40代	50	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50代	55	58.2%	40.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	
60代	84	65.5%	20.2%	0.0%	1.2%	13.1%	0.0%	
70代以上	72	51.4%	33.3%	4.2%	2.8%	8.3%	0.0%	
職業	勤め人（常勤）	135	70.4%	25.9%	0.0%	0.7%	3.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	70.8%	21.5%	1.5%	0.0%	6.2%	0.0%
	自営業	31	48.4%	35.5%	0.0%	6.5%	9.7%	0.0%
	農林業	16	50.0%	43.8%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	66.7%	21.4%	2.4%	0.0%	9.5%	0.0%
	無職	41	58.5%	31.7%	2.4%	2.4%	4.9%	0.0%
	その他	12	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%

問7 あなたは、家庭での男の子と女の子のしつけや教育についてどう思いますか。

		回答者数n	男女の区別 はせず、し つけや教育 をするのが よい	男女に応じ たしつけや 教育をする のがよい	どちらとも いえない	未回答	不明
全体		344	215	80	38	11	0
性別	男	155	87	51	10	7	0
	女	184	126	27	27	4	0
	回答しない	5	0.4	0.4	0.2	0	0
年代	20代	34	20	11	2	1	0
	30代	48	29	12	7	0	0
	40代	50	29	14	7	0	0
	50代	55	37	13	5	0	0
	60代	84	55	17	8	4	0
	70代以上	72	45	12	9	6	0
職業	勤め人（常勤）	135	84	35	15	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	41	16	5	3	0
	自営業	31	18	9	3	1	0
	農林業	16	10	3	2	1	0
	家事専業	42	28	6	6	2	0
	無職	41	24	9	6	2	0
	その他	12	9	1	1	1	0
全体		344	62.5%	23.3%	11.0%	3.2%	0.0%
性別	男	155	56.1%	32.9%	6.5%	4.5%	0.0%
	女	184	68.5%	14.7%	14.7%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	58.8%	32.4%	5.9%	2.9%	0.0%
	30代	48	60.4%	25.0%	14.6%	0.0%	0.0%
	40代	50	58.0%	28.0%	14.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	67.3%	23.6%	9.1%	0.0%	0.0%
	60代	84	65.5%	20.2%	9.5%	4.8%	0.0%
	70代以上	72	62.5%	16.7%	12.5%	8.3%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	62.2%	25.9%	11.1%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	63.1%	24.6%	7.7%	4.6%	0.0%
	自営業	31	58.1%	29.0%	9.7%	3.2%	0.0%
	農林業	16	62.5%	18.8%	12.5%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	66.7%	14.3%	14.3%	4.8%	0.0%
	無職	41	58.5%	22.0%	14.6%	4.9%	0.0%
	その他	12	75.0%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%

問8 あなたが自分の老後について感じる不安はどれですか。

	回答者数n	自分の健康 のこと	生活費のこと (収入など経済的な こと)	住宅・住ま いのこと	生きがいや 仕事のこと	配偶者に先 立たれるこ と	老後の面倒 をみてくれ る人がいな いこと	特に不安は ない	その他	
全体	344	288	217	62	104	100	86	9	9	
性別	男	153	121	96	29	50	42	45	2	5
	女	181	165	117	33	53	55	39	7	3
	回答しない	7	2	4	0	1	3	2	0	2
年代	20代	38	25	30	8	10	7	8	0	6
	30代	49	38	34	16	16	9	13	1	1
	40代	48	42	41	9	16	8	10	0	2
	50代	54	48	42	13	17	16	15	1	0
	60代	82	72	45	10	27	23	20	4	1
	70代以上	72	62	24	6	18	36	20	3	3
職業	勤め人(常勤)	135	107	100	34	51	24	33	2	2
	勤め人(パート・アルバイト)	64	60	44	12	19	20	9	0	1
	自営業	31	22	19	5	5	10	9	1	1
	農林業	16	15	9	3	6	4	5	0	1
	家事専業	42	38	20	2	10	19	13	2	1
	無職	41	37	15	2	8	19	13	4	1
	その他	12	7	9	4	5	2	4	0	0
全体	344	32.9%	24.8%	7.1%	11.9%	11.4%	9.8%	1.0%	1.0%	
性別	男	155	31.0%	24.6%	7.4%	12.8%	10.8%	11.5%	0.5%	1.3%
	女	184	35.0%	24.8%	7.0%	11.2%	11.7%	8.3%	1.5%	0.6%
	回答しない	5	14.3%	28.6%	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	0.0%	14.3%
年代	20代	34	26.6%	31.9%	8.5%	10.6%	7.4%	8.5%	0.0%	6.4%
	30代	48	29.7%	26.6%	12.5%	12.5%	7.0%	10.2%	0.8%	0.8%
	40代	50	32.8%	32.0%	7.0%	12.5%	6.3%	7.8%	0.0%	1.6%
	50代	55	31.6%	27.6%	8.6%	11.2%	10.5%	9.9%	0.7%	0.0%
	60代	84	35.6%	22.3%	5.0%	13.4%	11.4%	9.9%	2.0%	0.5%
	70代以上	72	36.0%	14.0%	3.5%	10.5%	20.9%	11.6%	1.7%	1.7%
職業	勤め人(常勤)	135	30.3%	28.3%	9.6%	14.4%	6.8%	9.3%	0.6%	0.6%
	勤め人(パート・アルバイト)	65	36.4%	26.7%	7.3%	11.5%	12.1%	5.5%	0.0%	0.6%
	自営業	31	30.6%	26.4%	6.9%	6.9%	13.9%	12.5%	1.4%	1.4%
	農林業	16	34.9%	20.9%	7.0%	14.0%	9.3%	11.6%	0.0%	2.3%
	家事専業	42	36.2%	19.0%	1.9%	9.5%	18.1%	12.4%	1.9%	1.0%
	無職	41	37.4%	15.2%	2.0%	8.1%	19.2%	13.1%	4.0%	1.0%
	その他	12	22.6%	29.0%	12.9%	16.1%	6.5%	12.9%	0.0%	0.0%

問9 介護を理由に離職する人は年間10万人、そのうち75.1%が女性となっています。あなたが老後、日常生活をすることが不自由になったとき、主に誰に介護してもらいたいと思いますか。

	回答者数n	配偶者	息子	娘	息子の嫁 (H29)・ 子の妻・子 の夫(R3)	その他の親 戚	施設職員	地域の人	ボランティ アに頼む	ホームヘル パーを頼む	その他	
全体	344	168	64	98	15	11	204	4	33	177	10	
性別	男	155	85	30	31	9	5	89	1	10	78	7
	女	184	80	33	65	6	5	114	3	23	99	2
	回答しない	5	3	1	2	0	1	1	0	0	0	1
年代	20代	34	12	6	6	0	2	21	1	8	17	2
	30代	48	20	8	11	1	1	32	0	5	29	2
	40代	50	17	10	13	3	0	33	1	3	22	2
	50代	55	26	9	16	3	3	35	1	1	27	1
	60代	84	49	14	23	4	3	43	0	7	44	1
	70代以上	72	43	16	28	4	2	40	1	9	38	2
職業	勤め人(常勤)	135	62	24	36	5	4	86	2	9	70	5
	勤め人(パート・アルバイト)	65	20	9	15	2	2	45	1	7	38	2
	自営業	31	17	9	10	4	2	13	0	5	12	1
	農林業	16	10	2	5	2	0	9	0	1	7	0
	家事専業	42	28	10	18	1	2	19	1	4	22	1
	無職	41	25	7	11	1	1	25	0	5	18	1
	その他	12	4	2	2	0	0	6	0	2	9	0
全体	344	21.4%	8.2%	12.5%	1.9%	1.4%	26.0%	0.5%	4.2%	22.6%	1.3%	
性別	男	155	24.6%	8.7%	9.0%	2.6%	1.4%	25.8%	0.3%	2.9%	22.6%	2.0%
	女	184	18.6%	7.7%	15.1%	1.4%	1.2%	26.5%	0.7%	5.3%	23.0%	0.5%
	回答しない	5	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
年代	20代	34	16.0%	8.0%	8.0%	0.0%	2.7%	28.0%	1.3%	10.7%	22.7%	2.7%
	30代	48	18.3%	7.3%	10.1%	0.9%	0.9%	29.4%	0.0%	4.6%	26.6%	1.8%
	40代	50	16.3%	9.6%	12.5%	2.9%	0.0%	31.7%	1.0%	2.9%	21.2%	1.9%
	50代	55	21.3%	7.4%	13.1%	2.5%	2.5%	28.7%	0.8%	0.8%	22.1%	0.8%
	60代	84	26.1%	7.4%	12.2%	2.1%	1.6%	22.9%	0.0%	3.7%	23.4%	0.5%
	70代以上	72	23.5%	8.7%	15.3%	2.2%	1.1%	21.9%	0.5%	4.9%	20.8%	1.1%
職業	勤め人(常勤)	135	20.5%	7.9%	11.9%	1.7%	1.3%	28.4%	0.7%	3.0%	23.1%	1.7%
	勤め人(パート・アルバイト)	65	14.2%	6.4%	10.6%	1.4%	1.4%	31.9%	0.7%	5.0%	27.0%	1.4%
	自営業	31	23.3%	12.3%	13.7%	5.5%	2.7%	17.8%	0.0%	6.8%	16.4%	1.4%
	農林業	16	27.8%	5.6%	13.9%	5.6%	0.0%	25.0%	0.0%	2.8%	19.4%	0.0%
	家事専業	42	26.4%	9.4%	17.0%	0.9%	1.9%	17.9%	0.9%	3.8%	20.8%	0.9%
	無職	41	26.6%	7.4%	11.7%	1.1%	1.1%	26.6%	0.0%	5.3%	19.1%	1.1%
	その他	12	16.0%	8.0%	8.0%	0.0%	0.0%	24.0%	0.0%	8.0%	36.0%	0.0%

問 10 共働き世帯は、片働き世帯の 2 倍を超えています。あなたは、女性が結婚、出産後も働き続けることについてどうお考えですか。

		回答者数n	結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい	結婚・出産まで職業をもち以後は家事に専念するのがよい	出産したら家庭に入り、こどもが大きくなったら再び就職するのがよい	その他	未回答	不明
全体		344	189	8	114	27	6	0
性別	男	155	88	4	48	11	4	0
	女	184	100	3	64	15	2	0
	回答しない	5	1	1	2	1	0	0
年代	20代	34	19	1	9	4	1	0
	30代	48	25	2	15	6	0	0
	40代	50	31	0	13	6	0	0
	50代	55	37	2	12	3	1	0
	60代	84	48	1	28	6	1	0
	70代以上	72	29	1	37	2	3	0
職業	勤め人（常勤）	135	83	4	32	16	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	37	1	22	3	2	0
	自営業	31	15	1	13	2	0	0
	農林業	16	8	0	6	1	1	0
	家事専業	42	15	1	21	4	1	0
	無職	41	22	0	18	0	1	0
	その他	12	9	0	1	1	1	0
全体		344	54.9%	2.3%	33.1%	7.8%	1.7%	0.0%
性別	男	155	56.8%	2.6%	31.0%	7.1%	2.6%	0.0%
	女	184	54.3%	1.6%	34.8%	8.2%	1.1%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	55.9%	2.9%	26.5%	11.8%	2.9%	0.0%
	30代	48	52.1%	4.2%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%
	40代	50	62.0%	0.0%	26.0%	12.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	67.3%	3.6%	21.8%	5.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	57.1%	1.2%	33.3%	7.1%	1.2%	0.0%
	70代以上	72	40.3%	1.4%	51.4%	2.8%	4.2%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	61.5%	3.0%	23.7%	11.9%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	56.9%	1.5%	33.8%	4.6%	3.1%	0.0%
	自営業	31	48.4%	3.2%	41.9%	6.5%	0.0%	0.0%
	農林業	16	50.0%	0.0%	37.5%	6.3%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	35.7%	2.4%	50.0%	9.5%	2.4%	0.0%
	無職	41	53.7%	0.0%	43.9%	0.0%	2.4%	0.0%
	その他	12	75.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%

問 11 女性が働き続けることの妨げになっていることがあるとすれば何だと思えますか。

	回答者数n	育児負担	家事負担	家族の介護	家族の協力が得られない	配偶者・パートナーの理解が得られない	社会保障の不備	職場に両立を支援する制度、雰囲気がない(なかった)	育児休業を取れそうにない(取れなかった)	勤務時間があいそうにない(なかった)	その他	
全体	344	234	174	79	81	50	99	103	26	51	13	
性別	男	155	118	85	33	27	21	51	42	12	13	5
	女	184	113	88	45	53	27	47	60	13	37	7
	回答しない	5	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1
年代	20代	34	22	17	3	11	7	9	12	4	1	1
	30代	48	36	23	4	9	8	9	13	7	14	6
	40代	50	34	25	10	14	5	6	16	2	9	2
	50代	55	36	29	13	16	8	17	16	2	8	2
	60代	84	53	40	29	17	14	26	28	6	9	2
	70代以上	72	52	39	20	14	8	32	18	5	10	0
	職業	勤め人(常勤)	135	99	71	23	32	19	35	44	11	18
勤め人(パート・アルバイト)		65	38	35	17	21	14	14	17	3	11	0
自営業		31	25	16	11	3	3	12	5	2	3	2
農林業		16	10	7	6	2	2	3	7	1	1	3
家事専業		42	26	18	12	9	5	15	11	1	14	1
無職		41	28	22	10	10	5	18	12	5	2	0
その他		12	6	4	0	3	2	2	6	3	2	0
全体	344	25.7%	19.1%	8.7%	8.9%	5.5%	10.9%	11.3%	2.9%	5.6%	1.4%	
性別	男	155	29.0%	20.9%	8.1%	6.6%	5.2%	12.5%	10.3%	2.9%	3.2%	1.2%
	女	184	23.1%	18.0%	9.2%	10.8%	5.5%	9.6%	12.2%	2.7%	7.6%	1.4%
	回答しない	5	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%
年代	20代	34	25.3%	19.5%	3.4%	12.6%	8.0%	10.3%	13.8%	4.6%	1.1%	1.1%
	30代	48	27.9%	17.8%	3.1%	7.0%	6.2%	7.0%	10.1%	5.4%	10.9%	4.7%
	40代	50	27.6%	20.3%	8.1%	11.4%	4.1%	4.9%	13.0%	1.6%	7.3%	1.6%
	50代	55	24.5%	19.7%	8.8%	10.9%	5.4%	11.6%	10.9%	1.4%	5.4%	1.4%
	60代	84	23.7%	17.9%	12.9%	7.6%	6.3%	11.6%	12.5%	2.7%	4.0%	0.9%
	70代以上	72	26.3%	19.7%	10.1%	7.1%	4.0%	16.2%	9.1%	2.5%	5.1%	0.0%
	職業	勤め人(常勤)	135	27.6%	19.8%	6.4%	8.9%	5.3%	9.7%	12.3%	3.1%	5.0%
勤め人(パート・アルバイト)		65	22.4%	20.6%	10.0%	12.4%	8.2%	8.2%	10.0%	1.8%	6.5%	0.0%
自営業		31	30.5%	19.5%	13.4%	3.7%	3.7%	14.6%	6.1%	2.4%	3.7%	2.4%
農林業		16	23.8%	16.7%	14.3%	4.8%	4.8%	7.1%	16.7%	2.4%	2.4%	7.1%
家事専業		42	23.2%	16.1%	10.7%	8.0%	4.5%	13.4%	9.8%	0.9%	12.5%	0.9%
無職		41	25.0%	19.6%	8.9%	8.9%	4.5%	16.1%	10.7%	4.5%	1.8%	0.0%
その他		12	21.4%	14.3%	0.0%	10.7%	7.1%	7.1%	21.4%	10.7%	7.1%	0.0%

問 12 あなたは、女性が働き続けるために、どんな施設・サービスが必要だと思いますか。

	回答者数n	3歳未満児 保育施設	夜間・長時 間の保育施 設	放課後小学 生の面倒を 見てくれる 施設	病児・病後 児保育施設	介護施設	ホームヘル プサービス	DX推進に よる多様で 柔軟な働き 方制度の導 入促進	男性の育児 休業取得促 進の普及	その他	
全体	344	194	143	164	94	87	39	73	105	11	
性別	男	155	94	71	77	28	44	14	31	47	6
	女	184	98	72	87	64	42	25	40	54	4
	回答しない	5	2	0	0	2	1	0	2	4	1
年代	20代	34	16	14	14	7	3	1	8	18	1
	30代	48	27	19	25	17	7	3	6	16	2
	40代	50	23	22	19	18	10	5	11	18	1
	50代	55	36	32	28	13	14	6	8	11	4
	60代	84	54	34	38	18	25	15	21	21	3
	70代以上	72	37	21	40	21	27	9	19	21	0
職業	勤め人（常勤）	135	81	64	63	39	30	15	22	41	4
	勤め人（パート・アルバイト）	65	31	29	30	20	18	5	18	19	1
	自営業	31	18	13	17	4	10	4	6	3	3
	農林業	16	7	4	6	6	4	2	4	6	2
	家事専業	42	26	13	21	16	12	6	5	13	1
	無職	41	23	16	23	6	10	6	12	15	0
	その他	12	7	3	4	3	1	0	5	8	0
全体	344	21.3%	15.7%	18.0%	10.3%	9.6%	4.3%	8.0%	11.5%	1.2%	
性別	男	155	22.8%	17.2%	18.7%	6.8%	10.7%	3.4%	7.5%	11.4%	1.5%
	女	184	20.2%	14.8%	17.9%	13.2%	8.6%	5.1%	8.2%	11.1%	0.8%
	回答しない	5	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	16.7%	33.3%	8.3%
年代	20代	34	19.5%	17.1%	17.1%	8.5%	3.7%	1.2%	9.8%	22.0%	1.2%
	30代	48	22.1%	15.6%	20.5%	13.9%	5.7%	2.5%	4.9%	13.1%	1.6%
	40代	50	18.1%	17.3%	15.0%	14.2%	7.9%	3.9%	8.7%	14.2%	0.8%
	50代	55	23.7%	21.1%	18.4%	8.6%	9.2%	3.9%	5.3%	7.2%	2.6%
	60代	84	23.6%	14.8%	16.6%	7.9%	10.9%	6.6%	9.2%	9.2%	1.3%
	70代以上	72	19.0%	10.8%	20.5%	10.8%	13.8%	4.6%	9.7%	10.8%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	22.6%	17.8%	17.5%	10.9%	8.4%	4.2%	6.1%	11.4%	1.1%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	18.1%	17.0%	17.5%	11.7%	10.5%	2.9%	10.5%	11.1%	0.6%
	自営業	31	23.1%	16.7%	21.8%	5.1%	12.8%	5.1%	7.7%	3.8%	3.8%
	農林業	16	17.1%	9.8%	14.6%	14.6%	9.8%	4.9%	9.8%	14.6%	4.9%
	家事専業	42	23.0%	11.5%	18.6%	14.2%	10.6%	5.3%	4.4%	11.5%	0.9%
	無職	41	20.7%	14.4%	20.7%	5.4%	9.0%	5.4%	10.8%	13.5%	0.0%
	その他	12	22.6%	9.7%	12.9%	9.7%	3.2%	0.0%	16.1%	25.8%	0.0%

問 13 旧姓使用についてお尋ねします。あなたが結婚により改姓する(した)場合、働くときの姓(氏)について、あなたが結婚している、していないに関わらずお答えください。

		回答者数n	旧姓を通称として使用したい	改姓を使用したい	わからない(どちらでもよい)	未回答	不明
全体		344	60	107	168	9	0
性別	男	155	28	45	75	7	0
	女	184	31	62	89	2	0
	回答しない	5	1	0	4	0	0
年代	20代	34	6	6	20	2	0
	30代	48	11	12	22	3	0
	40代	50	12	14	24	0	0
	50代	55	10	15	30	0	0
	60代	84	15	27	41	1	0
	70代以上	72	6	32	31	3	0
職業	勤め人(常勤)	135	29	32	70	4	0
	勤め人(パート・アルバイト)	65	10	25	30	0	0
	自営業	31	2	11	17	1	0
	農林業	16	4	5	7	0	0
	家事専業	42	6	18	17	1	0
	無職	41	6	12	21	2	0
	その他	12	3	2	6	1	0
全体		344	17.4%	31.1%	48.8%	2.6%	0.0%
性別	男	155	18.1%	29.0%	48.4%	4.5%	0.0%
	女	184	16.8%	33.7%	48.4%	1.1%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	17.6%	17.6%	58.8%	5.9%	0.0%
	30代	48	22.9%	25.0%	45.8%	6.3%	0.0%
	40代	50	24.0%	28.0%	48.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	18.2%	27.3%	54.5%	0.0%	0.0%
	60代	84	17.9%	32.1%	48.8%	1.2%	0.0%
	70代以上	72	8.3%	44.4%	43.1%	4.2%	0.0%
職業	勤め人(常勤)	135	21.5%	23.7%	51.9%	3.0%	0.0%
	勤め人(パート・アルバイト)	65	15.4%	38.5%	46.2%	0.0%	0.0%
	自営業	31	6.5%	35.5%	54.8%	3.2%	0.0%
	農林業	16	25.0%	31.3%	43.8%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	14.3%	42.9%	40.5%	2.4%	0.0%
	無職	41	14.6%	29.3%	51.2%	4.9%	0.0%
	その他	12	25.0%	16.7%	50.0%	8.3%	0.0%

問 14 選択的夫婦別姓について、あなたはどうお考えですか。

		回答者数n	賛成	反対	どちらでもない	未回答	不明
全体		344	105	78	154	7	0
性別	男	155	41	51	58	5	0
	女	184	61	26	95	2	0
	回答しない	5	3	1	1	0	0
年代	20代	34	14	4	14	2	0
	30代	48	20	2	24	2	0
	40代	50	19	9	22	0	0
	50代	55	19	11	25	0	0
	60代	84	22	19	42	1	0
	70代以上	72	11	32	27	2	0
職業	勤め人（常勤）	135	47	24	61	3	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	26	10	29	0	0
	自営業	31	5	12	13	1	0
	農林業	16	6	6	4	0	0
	家事専業	42	9	10	22	1	0
	無職	41	7	13	20	1	0
	その他	12	5	1	5	1	0
全体		344	30.5%	22.7%	44.8%	2.0%	0.0%
性別	男	155	26.5%	32.9%	37.4%	3.2%	0.0%
	女	184	33.2%	14.1%	51.6%	1.1%	0.0%
	回答しない	5	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	41.2%	11.8%	41.2%	5.9%	0.0%
	30代	48	41.7%	4.2%	50.0%	4.2%	0.0%
	40代	50	38.0%	18.0%	44.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	20.0%	45.5%	0.0%	0.0%
	60代	84	26.2%	22.6%	50.0%	1.2%	0.0%
	70代以上	72	15.3%	44.4%	37.5%	2.8%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	34.8%	17.8%	45.2%	2.2%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	40.0%	15.4%	44.6%	0.0%	0.0%
	自営業	31	16.1%	38.7%	41.9%	3.2%	0.0%
	農林業	16	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	21.4%	23.8%	52.4%	2.4%	0.0%
	無職	41	17.1%	31.7%	48.8%	2.4%	0.0%
	その他	12	41.7%	8.3%	41.7%	8.3%	0.0%

問 15 あなたが現在、参加している活動についてお尋ねします。あなたは、どんな地域活動に参加していますか。

	回答者数n	スポーツ・趣味・親睦などのグループ活動	公民館、社会福祉協議会などで開講する講座などの受講	ボランティアなどの活動	PTA・こども会などの活動支援	NPOなどの社会奉仕活動	食の安全、休耕地利用などの消費者活動	区・常会活動	環境保護活動	外国講座、NPOなどを通じた国際交流活動	参加している活動はない	その他	
全体	344	88	21	31	17	4	10	116	9	2	154	9	
性別	男	155	45	9	16	6	2	5	76	8	1	50	4
	女	184	42	12	15	11	2	5	40	1	1	100	5
	回答しない	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
年代	20代	34	6	0	2	0	0	0	2	0	0	23	1
	30代	48	6	2	7	4	1	0	7	0	1	28	1
	40代	50	11	0	3	9	1	1	17	0	0	21	0
	50代	55	14	2	4	3	0	1	21	3	0	28	1
	60代	84	24	8	7	1	0	4	43	4	1	26	1
	70代以上	72	27	9	8	0	2	4	26	2	0	27	5
	勤め人(常勤)	135	31	6	8	7	2	0	44	3	1	67	2
勤め人(パート・アルバイト)	65	12	0	4	6	0	3	11	0	0	37	2	
自営業	31	9	1	6	3	1	1	12	1	1	10	0	
農林業	16	6	4	2	0	0	1	11	3	0	2	1	
家事専業	42	14	7	5	1	0	0	17	1	0	16	3	
無職	41	14	2	4	0	1	4	18	1	0	15	1	
その他	12	1	0	1	0	0	1	3	0	0	6	0	
全体	344	19.1%	4.6%	6.7%	3.7%	0.9%	2.2%	25.2%	2.0%	0.4%	33.4%	2.0%	
性別	男	155	20.3%	4.1%	7.2%	2.7%	0.9%	2.3%	34.2%	3.6%	0.5%	22.5%	1.8%
	女	184	17.9%	5.1%	6.4%	4.7%	0.9%	2.1%	17.1%	0.4%	0.4%	42.7%	2.1%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%
年代	20代	34	17.6%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	67.6%	2.9%
	30代	48	10.5%	3.5%	12.3%	7.0%	1.8%	0.0%	12.3%	0.0%	1.8%	49.1%	1.8%
	40代	50	17.5%	0.0%	4.8%	14.3%	1.6%	1.6%	27.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	50代	55	18.2%	2.6%	5.2%	3.9%	0.0%	1.3%	27.3%	3.9%	0.0%	36.4%	1.3%
	60代	84	20.2%	6.7%	5.9%	0.8%	0.0%	3.4%	36.1%	3.4%	0.8%	21.8%	0.8%
	70代以上	72	24.5%	8.2%	7.3%	0.0%	1.8%	3.6%	23.6%	1.8%	0.0%	24.5%	4.5%
	勤め人(常勤)	135	18.1%	3.5%	4.7%	4.1%	1.2%	0.0%	25.7%	1.8%	0.6%	39.2%	1.2%
勤め人(パート・アルバイト)	65	16.0%	0.0%	5.3%	8.0%	0.0%	4.0%	14.7%	0.0%	0.0%	49.3%	2.7%	
自営業	31	20.0%	2.2%	13.3%	6.7%	2.2%	2.2%	26.7%	2.2%	2.2%	22.2%	0.0%	
農林業	16	20.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	3.3%	36.7%	10.0%	0.0%	6.7%	3.3%	
家事専業	42	21.9%	10.9%	7.8%	1.6%	0.0%	0.0%	26.6%	1.6%	0.0%	25.0%	4.7%	
無職	41	23.3%	3.3%	6.7%	0.0%	1.7%	6.7%	30.0%	1.7%	0.0%	25.0%	1.7%	
その他	12	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	

問 16 問 15 で「参加している活動はない」とお答えの方にお尋ねします。
参加していない理由はなんですか。

		回答者数n	参加する時間がないから	参加したい活動がないから	参加するきっかけがないから	興味がないから	その他
全体		344	61	27	74	45	17
性別	男	155	18	6	23	21	2
	女	184	41	20	51	22	15
	回答しない	5	2	1	0	2	0
年代	20代	34	10	1	10	10	1
	30代	48	12	6	18	4	4
	40代	50	12	2	10	4	1
	50代	55	11	8	12	7	1
	60代	84	11	7	10	9	1
	70代以上	72	4	3	13	11	9
職業	勤め人（常勤）	135	35	10	33	19	2
	勤め人（パート・アルバイト）	65	12	9	21	7	4
	自営業	31	4	2	5	2	1
	農林業	16	2	0	1	0	0
	家事専業	42	4	5	6	6	2
	無職	41	1	0	4	9	7
	その他	12	2	1	3	2	1
全体		344	27.2%	12.1%	33.0%	20.1%	7.6%
性別	男	155	25.7%	8.6%	32.9%	30.0%	2.9%
	女	184	27.5%	13.4%	34.2%	14.8%	10.1%
	回答しない	5	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%
年代	20代	34	31.3%	3.1%	31.3%	31.3%	3.1%
	30代	48	27.3%	13.6%	40.9%	9.1%	9.1%
	40代	50	41.4%	6.9%	34.5%	13.8%	3.4%
	50代	55	28.2%	20.5%	30.8%	17.9%	2.6%
	60代	84	28.9%	18.4%	26.3%	23.7%	2.6%
	70代以上	72	10.0%	7.5%	32.5%	27.5%	22.5%
職業	勤め人（常勤）	135	35.4%	10.1%	33.3%	19.2%	2.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	22.6%	17.0%	39.6%	13.2%	7.5%
	自営業	31	28.6%	14.3%	35.7%	14.3%	7.1%
	農林業	16	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	17.4%	21.7%	26.1%	26.1%	8.7%
	無職	41	4.8%	0.0%	19.0%	42.9%	33.3%
	その他	12	22.2%	11.1%	33.3%	22.2%	11.1%

問 17 女性の社会参画が進みつつありますが、区や常会長、議員などは、まだ女性が少ない状態です。
 このような方針決定の過程に女性の割合が増えた方がよいと思いますか。

		回答者数n	性別に関係なく力のあ る人がなればよい	女性の割合を増やした方がよい	どちらとも いえない	その他	未回答	不明
全体		344	227	64	44	6	3	0
性別	男	155	105	30	14	4	2	0
	女	184	119	34	29	1	1	0
	回答しない	5	3	0	1	1	0	0
年代	20代	34	21	5	4	2	2	0
	30代	48	35	9	4	0	0	0
	40代	50	36	6	6	2	0	0
	50代	55	38	11	4	1	1	0
	60代	84	51	17	15	1	0	0
	70代以上	72	45	16	11	0	0	0
職業	勤め人（常勤）	135	90	23	17	4	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	48	11	6	0	0	0
	自営業	31	21	4	4	2	0	0
	農林業	16	10	4	2	0	0	0
	家事専業	42	25	8	8	0	1	0
	無職	41	25	9	7	0	0	0
	その他	12	6	5	0	0	1	0
全体		344	66.0%	18.6%	12.8%	1.7%	0.9%	0.0%
性別	男	155	67.7%	19.4%	9.0%	2.6%	1.3%	0.0%
	女	184	64.7%	18.5%	15.8%	0.5%	0.5%	0.0%
	回答しない	5	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	61.8%	14.7%	11.8%	5.9%	5.9%	0.0%
	30代	48	72.9%	18.8%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	72.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	69.1%	20.0%	7.3%	1.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	60.7%	20.2%	17.9%	1.2%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	62.5%	22.2%	15.3%	0.0%	0.0%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	66.7%	17.0%	12.6%	3.0%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	73.8%	16.9%	9.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	自営業	31	67.7%	12.9%	12.9%	6.5%	0.0%	0.0%
	農林業	16	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	59.5%	19.0%	19.0%	0.0%	2.4%	0.0%
	無職	41	61.0%	22.0%	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	12	50.0%	41.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%

問 18 区長、公民館長、PTA会長など、方針決定の過程に女性の参画が進まない理由は何だと思いませんか。

【力仕事は男性、接待は女性と決まっている】

		回答者数n	そうである	そうではな	わからない	未回答	不明
全体		344	140	111	88	5	0
性別	男	155	66	61	27	1	0
	女	184	71	49	60	4	0
	回答しない	5	3	1	1	0	0
年代	20代	34	13	12	9	0	0
	30代	48	22	10	16	0	0
	40代	50	16	17	17	0	0
	50代	55	17	19	18	1	0
	60代	84	35	30	16	3	0
	70代以上	72	36	23	12	1	0
職業	勤め人（常勤）	135	51	46	38	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	24	20	19	2	0
	自営業	31	13	14	3	1	0
	農林業	16	8	6	2	0	0
	家事専業	42	21	9	12	0	0
	無職	41	16	13	10	2	0
	その他	12	6	2	4	0	0
全体		344	40.7%	32.3%	25.6%	1.5%	0.0%
性別	男	155	42.6%	39.4%	17.4%	0.6%	0.0%
	女	184	38.6%	26.6%	32.6%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	38.2%	35.3%	26.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	45.8%	20.8%	33.3%	0.0%	0.0%
	40代	50	32.0%	34.0%	34.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	30.9%	34.5%	32.7%	1.8%	0.0%
	60代	84	41.7%	35.7%	19.0%	3.6%	0.0%
	70代以上	72	50.0%	31.9%	16.7%	1.4%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	37.8%	34.1%	28.1%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	36.9%	30.8%	29.2%	3.1%	0.0%
	自営業	31	41.9%	45.2%	9.7%	3.2%	0.0%
	農林業	16	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	50.0%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%
	無職	41	39.0%	31.7%	24.4%	4.9%	0.0%
	その他	12	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%

【区・公民館やPTAの会長は男性と決まっている】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	115	126	98	5	0
性別	男	155	47	72	35	1	0
	女	184	65	54	61	4	0
	回答しない	5	3	0	2	0	0
年代	20代	34	9	13	12	0	0
	30代	48	15	12	21	0	0
	40代	50	19	19	12	0	0
	50代	55	18	19	17	1	0
	60代	84	30	29	23	2	0
	70代以上	72	24	33	13	2	0
職業	勤め人（常勤）	135	42	49	44	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	22	24	18	1	0
	自営業	31	12	15	3	1	0
	農林業	16	2	8	6	0	0
	家事専業	42	24	7	11	0	0
	無職	41	8	19	11	3	0
	その他	12	5	2	5	0	0
全体		344	33.4%	36.6%	28.5%	1.5%	0.0%
性別	男	155	30.3%	46.5%	22.6%	0.6%	0.0%
	女	184	35.3%	29.3%	33.2%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	26.5%	38.2%	35.3%	0.0%	0.0%
	30代	48	31.3%	25.0%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	38.0%	38.0%	24.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	32.7%	34.5%	30.9%	1.8%	0.0%
	60代	84	35.7%	34.5%	27.4%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	33.3%	45.8%	18.1%	2.8%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	31.1%	36.3%	32.6%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	33.8%	36.9%	27.7%	1.5%	0.0%
	自営業	31	38.7%	48.4%	9.7%	3.2%	0.0%
	農林業	16	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	57.1%	16.7%	26.2%	0.0%	0.0%
	無職	41	19.5%	46.3%	26.8%	7.3%	0.0%
	その他	12	41.7%	16.7%	41.7%	0.0%	0.0%

【区・公民館やPTAの責任ある役職はほとんど男性である】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	199	65	74	6	0
性別	男	155	93	31	29	2	0
	女	184	102	34	44	4	0
	回答しない	5	4	0	1	0	0
年代	20代	34	17	10	7	0	0
	30代	48	30	6	12	0	0
	40代	50	25	11	13	1	0
	50代	55	29	9	16	1	0
	60代	84	51	16	15	2	0
	70代以上	72	47	12	11	2	0
職業	勤め人（常勤）	135	70	30	34	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	36	16	12	1	0
	自営業	31	20	5	5	1	0
	農林業	16	11	2	3	0	0
	家事専業	42	31	2	9	0	0
	無職	41	23	7	8	3	0
	その他	12	8	1	3	0	0
全体		344	57.8%	18.9%	21.5%	1.7%	0.0%
性別	男	155	60.0%	20.0%	18.7%	1.3%	0.0%
	女	184	55.4%	18.5%	23.9%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	50.0%	29.4%	20.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	50.0%	22.0%	26.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	52.7%	16.4%	29.1%	1.8%	0.0%
	60代	84	60.7%	19.0%	17.9%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	65.3%	16.7%	15.3%	2.8%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	51.9%	22.2%	25.2%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	55.4%	24.6%	18.5%	1.5%	0.0%
	自営業	31	64.5%	16.1%	16.1%	3.2%	0.0%
	農林業	16	68.8%	12.5%	18.8%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	73.8%	4.8%	21.4%	0.0%	0.0%
	無職	41	56.1%	17.1%	19.5%	7.3%	0.0%
	その他	12	66.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%

【役職や組織の運営事項は男性だけで決めている】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	105	109	120	10	0
性別	男	155	51	55	45	4	0
	女	184	51	54	73	6	0
	回答しない	5	3	0	2	0	0
年代	20代	34	9	9	16	0	0
	30代	48	17	10	21	0	0
	40代	50	9	20	20	1	0
	50代	55	19	16	19	1	0
	60代	84	25	35	20	4	0
	70代以上	72	26	18	24	4	0
職業	勤め人（常勤）	135	36	47	51	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	20	18	25	2	0
	自営業	31	12	8	9	2	0
	農林業	16	6	6	4	0	0
	家事専業	42	15	11	15	1	0
	無職	41	11	16	10	4	0
	その他	12	5	1	6	0	0
全体		344	30.5%	31.7%	34.9%	2.9%	0.0%
性別	男	155	32.9%	35.5%	29.0%	2.6%	0.0%
	女	184	27.7%	29.3%	39.7%	3.3%	0.0%
	回答しない	5	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	26.5%	26.5%	47.1%	0.0%	0.0%
	30代	48	35.4%	20.8%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	18.0%	40.0%	40.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	29.1%	34.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	29.8%	41.7%	23.8%	4.8%	0.0%
	70代以上	72	36.1%	25.0%	33.3%	5.6%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	26.7%	34.8%	37.8%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	30.8%	27.7%	38.5%	3.1%	0.0%
	自営業	31	38.7%	25.8%	29.0%	6.5%	0.0%
	農林業	16	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	35.7%	26.2%	35.7%	2.4%	0.0%
	無職	41	26.8%	39.0%	24.4%	9.8%	0.0%
	その他	12	41.7%	8.3%	50.0%	0.0%	0.0%

【実際の仕事は妻がしているのに、名義は夫になっている】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	97	90	148	8	1
性別	男	155	42	51	59	3	0
	女	184	53	39	86	5	1
	回答しない	5	2	0	3	0	0
年代	20代	34	13	4	17	0	0
	30代	48	16	10	22	0	0
	40代	50	12	15	23	0	0
	50代	55	14	12	28	1	0
	60代	84	21	30	30	3	0
	70代以上	72	21	18	28	4	1
職業	勤め人（常勤）	135	39	36	60	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	14	16	32	3	0
	自営業	31	8	8	14	1	0
	農林業	16	5	6	5	0	0
	家事専業	42	19	7	16	0	0
	無職	41	7	15	14	4	1
	その他	12	5	0	7	0	0
全体		344	28.2%	26.2%	43.0%	2.3%	0.3%
性別	男	155	27.1%	32.9%	38.1%	1.9%	0.0%
	女	184	28.8%	21.2%	46.7%	2.7%	0.5%
	回答しない	5	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	38.2%	11.8%	50.0%	0.0%	0.0%
	30代	48	33.3%	20.8%	45.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	24.0%	30.0%	46.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	25.5%	21.8%	50.9%	1.8%	0.0%
	60代	84	25.0%	35.7%	35.7%	3.6%	0.0%
	70代以上	72	29.2%	25.0%	38.9%	5.6%	1.4%
職業	勤め人（常勤）	135	28.9%	26.7%	44.4%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	21.5%	24.6%	49.2%	4.6%	0.0%
	自営業	31	25.8%	25.8%	45.2%	3.2%	0.0%
	農林業	16	31.3%	37.5%	31.3%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	45.2%	16.7%	38.1%	0.0%	0.0%
	無職	41	17.1%	36.6%	34.1%	9.8%	2.4%
	その他	12	41.7%	0.0%	58.3%	0.0%	0.0%

【女性自身が責任ある役職につくことに消極的である】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	158	71	108	7	0
性別	男	155	79	30	43	3	0
	女	184	78	40	62	4	0
	回答しない	5	1	1	3	0	0
年代	20代	34	15	5	14	0	0
	30代	48	21	10	17	0	0
	40代	50	19	15	15	1	0
	50代	55	23	8	23	1	0
	60代	84	46	17	19	2	0
	70代以上	72	33	16	20	3	0
職業	勤め人（常勤）	135	61	27	46	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	28	18	18	1	0
	自営業	31	11	8	11	1	0
	農林業	16	6	5	4	1	0
	家事専業	42	22	5	15	0	0
	無職	41	23	7	8	3	0
	その他	12	6	0	6	0	0
全体		344	45.9%	20.6%	31.4%	2.0%	0.0%
性別	男	155	51.0%	19.4%	27.7%	1.9%	0.0%
	女	184	42.4%	21.7%	33.7%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	44.1%	14.7%	41.2%	0.0%	0.0%
	30代	48	43.8%	20.8%	35.4%	0.0%	0.0%
	40代	50	38.0%	30.0%	30.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	41.8%	14.5%	41.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	54.8%	20.2%	22.6%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	45.8%	22.2%	27.8%	4.2%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	45.2%	20.0%	34.1%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	43.1%	27.7%	27.7%	1.5%	0.0%
	自営業	31	35.5%	25.8%	35.5%	3.2%	0.0%
	農林業	16	37.5%	31.3%	25.0%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	52.4%	11.9%	35.7%	0.0%	0.0%
	無職	41	56.1%	17.1%	19.5%	7.3%	0.0%
	その他	12	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【女性が責任ある役職につこうとすると、男性や他の女性から反対される】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	63	134	141	5	1
性別	男	155	32	64	57	2	0
	女	184	30	69	81	3	1
	回答しない	5	0.2	0.2	0.6	0	0
年代	20代	34	7	11	16	0	0
	30代	48	11	16	21	0	0
	40代	50	6	23	21	0	0
	50代	55	2	22	30	1	0
	60代	84	23	31	28	2	0
	70代以上	72	14	30	25	2	1
職業	勤め人（常勤）	135	20	55	60	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	10	27	27	1	0
	自営業	31	8	9	13	1	0
	農林業	16	5	6	3	1	1
	家事専業	42	7	13	22	0	0
	無職	41	8	21	10	2	0
	その他	12	5	1	6	0	0
全体		344	18.3%	39.0%	41.0%	1.5%	0.3%
性別	男	155	20.6%	41.3%	36.8%	1.3%	0.0%
	女	184	16.3%	37.5%	44.0%	1.6%	0.5%
	回答しない	5	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	20.6%	32.4%	47.1%	0.0%	0.0%
	30代	48	22.9%	33.3%	43.8%	0.0%	0.0%
	40代	50	12.0%	46.0%	42.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	3.6%	40.0%	54.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	27.4%	36.9%	33.3%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	19.4%	41.7%	34.7%	2.8%	1.4%
職業	勤め人（常勤）	135	14.8%	40.7%	44.4%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	15.4%	41.5%	41.5%	1.5%	0.0%
	自営業	31	25.8%	29.0%	41.9%	3.2%	0.0%
	農林業	16	31.3%	37.5%	18.8%	6.3%	6.3%
	家事専業	42	16.7%	31.0%	52.4%	0.0%	0.0%
	無職	41	19.5%	51.2%	24.4%	4.9%	0.0%
	その他	12	41.7%	8.3%	50.0%	0.0%	0.0%

【地域の共同作業に女性が出た場合、1人前とみられず差額金が発生する】

		回答者数n	そうである	そうではない	わからない	未回答	不明
全体		344	29	155	155	5	0
性別	男	155	10	86	57	2	0
	女	184	18	69	94	3	0
	回答しない	5	1	0	4	0	0
年代	20代	34	3	7	24	0	0
	30代	48	3	15	30	0	0
	40代	50	3	22	25	0	0
	50代	55	3	26	25	1	0
	60代	84	7	49	26	2	0
	70代以上	72	10	35	25	2	0
職業	勤め人（常勤）	135	9	63	63	0	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	5	27	32	1	0
	自営業	31	3	12	15	1	0
	農林業	16	1	11	4	0	0
	家事専業	42	6	13	23	0	0
	無職	41	4	23	11	3	0
	その他	12	1	4	7	0	0
全体		344	8.4%	45.1%	45.1%	1.5%	0.0%
性別	男	155	6.5%	55.5%	36.8%	1.3%	0.0%
	女	184	9.8%	37.5%	51.1%	1.6%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	8.8%	20.6%	70.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	6.3%	31.3%	62.5%	0.0%	0.0%
	40代	50	6.0%	44.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	5.5%	47.3%	45.5%	1.8%	0.0%
	60代	84	8.3%	58.3%	31.0%	2.4%	0.0%
	70代以上	72	13.9%	48.6%	34.7%	2.8%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	6.7%	46.7%	46.7%	0.0%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	7.7%	41.5%	49.2%	1.5%	0.0%
	自営業	31	9.7%	38.7%	48.4%	3.2%	0.0%
	農林業	16	6.3%	68.8%	25.0%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	14.3%	31.0%	54.8%	0.0%	0.0%
	無職	41	9.8%	56.1%	26.8%	7.3%	0.0%
	その他	12	8.3%	33.3%	58.3%	0.0%	0.0%

問 19 職場での男女平等についてどうお考えですか。

【昇給や昇格】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	123	127	1	81	12	0
性別	男	155	56	68	0	25	6	0
	女	184	65	58	0	55	6	0
	回答しない	5	2	1	1	1	0	0
年代	20代	34	5	19	1	9	0	0
	30代	48	11	24	0	12	1	0
	40代	50	14	23	0	13	0	0
	50代	55	21	20	0	13	1	0
	60代	84	42	26	0	11	5	0
	70代以上	72	30	14	0	23	5	0
職業	勤め人（常勤）	135	39	75	0	20	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	22	17	0	25	1	0
	自営業	31	15	9	1	3	3	0
	農林業	16	7	3	0	5	1	0
	家事専業	42	21	8	0	12	1	0
	無職	41	17	8	0	11	5	0
	その他	12	2	5	0	5	0	0
全体		344	35.8%	36.9%	0.3%	23.5%	3.5%	0.0%
性別	男	155	36.1%	43.9%	0.0%	16.1%	3.9%	0.0%
	女	184	35.3%	31.5%	0.0%	29.9%	3.3%	0.0%
	回答しない	5	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	14.7%	55.9%	2.9%	26.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	22.9%	50.0%	0.0%	25.0%	2.1%	0.0%
	40代	50	28.0%	46.0%	0.0%	26.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	38.2%	36.4%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	50.0%	31.0%	0.0%	13.1%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	41.7%	19.4%	0.0%	31.9%	6.9%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	28.9%	55.6%	0.0%	14.8%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	33.8%	26.2%	0.0%	38.5%	1.5%	0.0%
	自営業	31	48.4%	29.0%	3.2%	9.7%	9.7%	0.0%
	農林業	16	43.8%	18.8%	0.0%	31.3%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	50.0%	19.0%	0.0%	28.6%	2.4%	0.0%
	無職	41	41.5%	19.5%	0.0%	26.8%	12.2%	0.0%
	その他	12	16.7%	41.7%	0.0%	41.7%	0.0%	0.0%

【賃金】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	111	137	0	85	11	0
性別	男	155	46	75	0	29	5	0
	女	184	64	60	0	54	6	0
	回答しない	5	1	2	0	2	0	0
年代	20代	34	4	23	0	7	0	0
	30代	48	7	27	0	13	1	0
	40代	50	13	22	0	15	0	0
	50代	55	19	22	0	13	1	0
	60代	84	39	27	0	13	5	0
	70代以上	72	29	15	0	24	4	0
職業	勤め人（常勤）	135	33	81	0	20	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	22	19	0	23	1	0
	自営業	31	14	9	0	5	3	0
	農林業	16	6	3	0	7	0	0
	家事専業	42	19	8	0	14	1	0
	無職	41	15	11	0	10	5	0
	その他	12	2	4	0	6	0	0
全体		344	32.3%	39.8%	0.0%	24.7%	3.2%	0.0%
性別	男	155	29.7%	48.4%	0.0%	18.7%	3.2%	0.0%
	女	184	34.8%	32.6%	0.0%	29.3%	3.3%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	11.8%	67.6%	0.0%	20.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	14.6%	56.3%	0.0%	27.1%	2.1%	0.0%
	40代	50	26.0%	44.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	34.5%	40.0%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	46.4%	32.1%	0.0%	15.5%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	40.3%	20.8%	0.0%	33.3%	5.6%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	24.4%	60.0%	0.0%	14.8%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	33.8%	29.2%	0.0%	35.4%	1.5%	0.0%
	自営業	31	45.2%	29.0%	0.0%	16.1%	9.7%	0.0%
	農林業	16	37.5%	18.8%	0.0%	43.8%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	45.2%	19.0%	0.0%	33.3%	2.4%	0.0%
	無職	41	36.6%	26.8%	0.0%	24.4%	12.2%	0.0%
	その他	12	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【能力評価】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	86	161	0	85	12	0
性別	男	155	35	85	0	29	6	0
	女	184	49	74	0	55	6	0
	回答しない	5	2	2	0	1	0	0
年代	20代	34	4	21	0	9	0	0
	30代	48	6	27	0	14	1	0
	40代	50	12	25	0	13	0	0
	50代	55	18	24	0	12	1	0
	60代	84	30	37	0	12	5	0
	70代以上	72	16	26	0	25	5	0
職業	勤め人（常勤）	135	30	80	0	24	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	16	28	0	20	1	0
	自営業	31	12	13	0	3	3	0
	農林業	16	5	3	0	7	1	0
	家事専業	42	16	12	0	13	1	0
	無職	41	5	19	0	12	5	0
	その他	12	2	4	0	6	0	0
全体		344	25.0%	46.8%	0.0%	24.7%	3.5%	0.0%
性別	男	155	22.6%	54.8%	0.0%	18.7%	3.9%	0.0%
	女	184	26.6%	40.2%	0.0%	29.9%	3.3%	0.0%
	回答しない	5	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	11.8%	61.8%	0.0%	26.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	12.5%	56.3%	0.0%	29.2%	2.1%	0.0%
	40代	50	24.0%	50.0%	0.0%	26.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	32.7%	43.6%	0.0%	21.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	35.7%	44.0%	0.0%	14.3%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	22.2%	36.1%	0.0%	34.7%	6.9%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	22.2%	59.3%	0.0%	17.8%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	24.6%	43.1%	0.0%	30.8%	1.5%	0.0%
	自営業	31	38.7%	41.9%	0.0%	9.7%	9.7%	0.0%
	農林業	16	31.3%	18.8%	0.0%	43.8%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	38.1%	28.6%	0.0%	31.0%	2.4%	0.0%
	無職	41	12.2%	46.3%	0.0%	29.3%	12.2%	0.0%
	その他	12	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【採用時の条件】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	70	154	2	106	12	0
性別	男	155	31	80	1	38	5	0
	女	184	39	71	1	66	7	0
	回答しない	5	0	3	0	2	0	0
年代	20代	34	4	21	1	8	0	0
	30代	48	4	23	0	20	1	0
	40代	50	11	21	1	16	1	0
	50代	55	15	27	0	12	1	0
	60代	84	23	34	0	22	5	0
	70代以上	72	13	27	0	28	4	0
職業	勤め人（常勤）	135	24	76	2	31	2	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	16	22	0	26	1	0
	自営業	31	9	13	0	6	3	0
	農林業	16	3	2	0	11	0	0
	家事専業	42	9	16	0	16	1	0
	無職	41	8	18	0	10	5	0
	その他	12	1	5	0	6	0	0
全体		344	20.3%	44.8%	0.6%	30.8%	3.5%	0.0%
性別	男	155	20.0%	51.6%	0.6%	24.5%	3.2%	0.0%
	女	184	21.2%	38.6%	0.5%	35.9%	3.8%	0.0%
	回答しない	5	0.0%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	11.8%	61.8%	2.9%	23.5%	0.0%	0.0%
	30代	48	8.3%	47.9%	0.0%	41.7%	2.1%	0.0%
	40代	50	22.0%	42.0%	2.0%	32.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	27.3%	49.1%	0.0%	21.8%	1.8%	0.0%
	60代	84	27.4%	40.5%	0.0%	26.2%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	18.1%	37.5%	0.0%	38.9%	5.6%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	17.8%	56.3%	1.5%	23.0%	1.5%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	24.6%	33.8%	0.0%	40.0%	1.5%	0.0%
	自営業	31	29.0%	41.9%	0.0%	19.4%	9.7%	0.0%
	農林業	16	18.8%	12.5%	0.0%	68.8%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	21.4%	38.1%	0.0%	38.1%	2.4%	0.0%
	無職	41	19.5%	43.9%	0.0%	24.4%	12.2%	0.0%
	その他	12	8.3%	41.7%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【仕事の内容】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	75	138	8	108	15	0
性別	男	155	33	74	6	35	7	0
	女	184	42	61	2	71	8	0
	回答しない	5	0	3	0	2	0	0
年代	20代	34	1	17	2	14	0	0
	30代	48	6	24	2	15	1	0
	40代	50	9	25	2	13	1	0
	50代	55	15	22	1	15	2	0
	60代	84	26	29	0	23	6	0
	70代以上	72	18	20	1	28	5	0
職業	勤め人（常勤）	135	19	73	7	33	3	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	17	20	1	25	2	0
	自営業	31	8	12	0	7	4	0
	農林業	16	5	2	0	9	0	0
	家事専業	42	13	11	0	17	1	0
	無職	41	11	14	0	11	5	0
	その他	12	2	4	0	6	0	0
全体		344	21.8%	40.1%	2.3%	31.4%	4.4%	0.0%
性別	男	155	21.3%	47.7%	3.9%	22.6%	4.5%	0.0%
	女	184	22.8%	33.2%	1.1%	38.6%	4.3%	0.0%
	回答しない	5	0.0%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	2.9%	50.0%	5.9%	41.2%	0.0%	0.0%
	30代	48	12.5%	50.0%	4.2%	31.3%	2.1%	0.0%
	40代	50	18.0%	50.0%	4.0%	26.0%	2.0%	0.0%
	50代	55	27.3%	40.0%	1.8%	27.3%	3.6%	0.0%
	60代	84	31.0%	34.5%	0.0%	27.4%	7.1%	0.0%
	70代以上	72	25.0%	27.8%	1.4%	38.9%	6.9%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	14.1%	54.1%	5.2%	24.4%	2.2%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	26.2%	30.8%	1.5%	38.5%	3.1%	0.0%
	自営業	31	25.8%	38.7%	0.0%	22.6%	12.9%	0.0%
	農林業	16	31.3%	12.5%	0.0%	56.3%	0.0%	0.0%
	家事専業	42	31.0%	26.2%	0.0%	40.5%	2.4%	0.0%
	無職	41	26.8%	34.1%	0.0%	26.8%	12.2%	0.0%
	その他	12	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【研修の機会や内容】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	57	180	1	93	13	0
性別	男	155	23	94	1	31	6	0
	女	184	34	83	0	60	7	0
	回答しない	5	0	3	0	2	0	0
年代	20代	34	2	26	0	6	0	0
	30代	48	7	28	1	11	1	0
	40代	50	5	31	0	14	0	0
	50代	55	12	29	0	13	1	0
	60代	84	18	38	0	23	5	0
	70代以上	72	13	27	0	26	6	0
職業	勤め人（常勤）	135	19	89	0	26	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	9	32	1	21	2	0
	自営業	31	7	15	0	6	3	0
	農林業	16	4	4	0	7	1	0
	家事専業	42	11	15	0	15	1	0
	無職	41	6	19	0	11	5	0
	その他	12	1	4	0	7	0	0
全体		344	16.6%	52.3%	0.3%	27.0%	3.8%	0.0%
性別	男	155	14.8%	60.6%	0.6%	20.0%	3.9%	0.0%
	女	184	18.5%	45.1%	0.0%	32.6%	3.8%	0.0%
	回答しない	5	0.0%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	5.9%	76.5%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%
	30代	48	14.6%	58.3%	2.1%	22.9%	2.1%	0.0%
	40代	50	10.0%	62.0%	0.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	21.8%	52.7%	0.0%	23.6%	1.8%	0.0%
	60代	84	21.4%	45.2%	0.0%	27.4%	6.0%	0.0%
	70代以上	72	18.1%	37.5%	0.0%	36.1%	8.3%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	14.1%	65.9%	0.0%	19.3%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	13.8%	49.2%	1.5%	32.3%	3.1%	0.0%
	自営業	31	22.6%	48.4%	0.0%	19.4%	9.7%	0.0%
	農林業	16	25.0%	25.0%	0.0%	43.8%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	26.2%	35.7%	0.0%	35.7%	2.4%	0.0%
	無職	41	14.6%	46.3%	0.0%	26.8%	12.2%	0.0%
	その他	12	8.3%	33.3%	0.0%	58.3%	0.0%	0.0%

【育児・介護休業の取得】

		回答者数n	男性が優遇	平等	女性が優遇	わからない	未回答	不明
全体		344	3	78	156	93	14	0
性別	男	155	1	50	67	31	6	0
	女	184	1	28	87	60	8	0
	回答しない	5	1	0	2	2	0	0
	年代							
	20代	34	1	7	16	10	0	0
	30代	48	0	11	27	9	1	0
	40代	50	0	13	23	14	0	0
	50代	55	0	17	21	16	1	0
	60代	84	0	19	36	23	6	0
	70代以上	72	2	10	33	21	6	0
職業	勤め人（常勤）	135	0	41	72	21	1	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	0	12	20	30	3	0
	自営業	31	1	7	13	7	3	0
	農林業	16	0	3	10	2	1	0
	家事専業	42	0	4	22	15	1	0
	無職	41	2	7	15	12	5	0
	その他	12	0	2	4	6	0	0
全体		344	0.9%	22.7%	45.3%	27.0%	4.1%	0.0%
性別	男	155	0.6%	32.3%	43.2%	20.0%	3.9%	0.0%
	女	184	0.5%	15.2%	47.3%	32.6%	4.3%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	年代							
	20代	34	2.9%	20.6%	47.1%	29.4%	0.0%	0.0%
	30代	48	0.0%	22.9%	56.3%	18.8%	2.1%	0.0%
	40代	50	0.0%	26.0%	46.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	0.0%	30.9%	38.2%	29.1%	1.8%	0.0%
	60代	84	0.0%	22.6%	42.9%	27.4%	7.1%	0.0%
	70代以上	72	2.8%	13.9%	45.8%	29.2%	8.3%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	0.0%	30.4%	53.3%	15.6%	0.7%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	0.0%	18.5%	30.8%	46.2%	4.6%	0.0%
	自営業	31	3.2%	22.6%	41.9%	22.6%	9.7%	0.0%
	農林業	16	0.0%	18.8%	62.5%	12.5%	6.3%	0.0%
	家事専業	42	0.0%	9.5%	52.4%	35.7%	2.4%	0.0%
	無職	41	4.9%	17.1%	36.6%	29.3%	12.2%	0.0%
	その他	12	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%

問 20 これからの地域づくりにおける女性の参画についてどうお考えですか。

	回答者数n	企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ	女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ	家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい	現状以上の女性の参加は必要ない	女性も若いときから意見、審議会の委員などになるべきだ	その他	未回答	不明
全体	344	114	66	101	2	38	11	12	0
性別	男	155	64	29	31	0	20	5	6
	女	184	49	37	68	2	16	6	6
	回答しない	5	1	0	2	0	2	0	0
年代	20代	34	10	7	10	0	3	1	3
	30代	48	18	7	16	1	3	3	0
	40代	50	15	10	16	0	7	2	0
	50代	55	15	8	20	0	7	2	3
	60代	84	31	21	17	1	11	2	1
	70代以上	72	25	13	21	0	7	1	5
職業	勤め人（常勤）	135	47	23	42	0	14	5	4
	勤め人（パート・アルバイト）	65	20	9	27	1	5	2	1
	自営業	31	9	8	8	0	6	0	0
	農林業	16	5	2	6	0	0	1	2
	家事専業	42	15	12	8	1	3	1	2
	無職	41	14	9	7	0	8	1	2
	その他	12	4	3	1	0	2	1	1
全体	344	33.1%	19.2%	29.4%	0.6%	11.0%	3.2%	3.5%	0.0%
性別	男	155	41.3%	18.7%	20.0%	0.0%	12.9%	3.2%	3.9%
	女	184	26.6%	20.1%	37.0%	1.1%	8.7%	3.3%	3.3%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	29.4%	20.6%	29.4%	0.0%	8.8%	2.9%	8.8%
	30代	48	37.5%	14.6%	33.3%	2.1%	6.3%	6.3%	0.0%
	40代	50	30.0%	20.0%	32.0%	0.0%	14.0%	4.0%	0.0%
	50代	55	27.3%	14.5%	36.4%	0.0%	12.7%	3.6%	5.5%
	60代	84	36.9%	25.0%	20.2%	1.2%	13.1%	2.4%	1.2%
	70代以上	72	34.7%	18.1%	29.2%	0.0%	9.7%	1.4%	6.9%
職業	勤め人（常勤）	135	34.8%	17.0%	31.1%	0.0%	10.4%	3.7%	3.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	30.8%	13.8%	41.5%	1.5%	7.7%	3.1%	1.5%
	自営業	31	29.0%	25.8%	25.8%	0.0%	19.4%	0.0%	0.0%
	農林業	16	31.3%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	6.3%	12.5%
	家事専業	42	35.7%	28.6%	19.0%	2.4%	7.1%	2.4%	4.8%
	無職	41	34.1%	22.0%	17.1%	0.0%	19.5%	2.4%	4.9%
	その他	12	33.3%	25.0%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	8.3%

問 21 町の政策として、男女共同参画や女性活躍の社会実現のための施策を行っていく必要性について

	回答者数n	積極的に行 うべき	現状でよい	行う必要は ない	どちらとも いえない	その他	未回答	不明	
全体	344	229	29	3	66	7	10	0	
性別	男	155	124	10	1	11	3	6	0
	女	184	104	19	2	52	3	4	0
	回答しない	5	1	0	0	3	1	0	0
年代	20代	34	19	3	1	7	1	3	0
	30代	48	35	1	1	11	0	0	0
	40代	50	33	2	0	13	2	0	0
	50代	55	32	6	1	12	1	3	0
	60代	84	62	10	0	11	1	0	0
	70代以上	72	47	7	0	12	2	4	0
職業	勤め人（常勤）	135	92	11	2	24	3	3	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	40	5	1	17	1	1	0
	自営業	31	23	1	0	6	1	0	0
	農林業	16	10	1	0	2	1	2	0
	家事専業	42	23	7	0	11	0	1	0
	無職	41	30	3	0	5	1	2	0
	その他	12	9	1	0	1	0	1	0
全体	344	66.6%	8.4%	0.9%	19.2%	2.0%	2.9%	0.0%	
性別	男	155	80.0%	6.5%	0.6%	7.1%	1.9%	3.9%	0.0%
	女	184	56.5%	10.3%	1.1%	28.3%	1.6%	2.2%	0.0%
	回答しない	5	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	55.9%	8.8%	2.9%	20.6%	2.9%	8.8%	0.0%
	30代	48	72.9%	2.1%	2.1%	22.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	50	66.0%	4.0%	0.0%	26.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	58.2%	10.9%	1.8%	21.8%	1.8%	5.5%	0.0%
	60代	84	73.8%	11.9%	0.0%	13.1%	1.2%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	65.3%	9.7%	0.0%	16.7%	2.8%	5.6%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	68.1%	8.1%	1.5%	17.8%	2.2%	2.2%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	61.5%	7.7%	1.5%	26.2%	1.5%	1.5%	0.0%
	自営業	31	74.2%	3.2%	0.0%	19.4%	3.2%	0.0%	0.0%
	農林業	16	62.5%	6.3%	0.0%	12.5%	6.3%	12.5%	0.0%
	家事専業	42	54.8%	16.7%	0.0%	26.2%	0.0%	2.4%	0.0%
	無職	41	73.2%	7.3%	0.0%	12.2%	2.4%	4.9%	0.0%
	その他	12	75.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%

問 22 配偶者暴力防止法（DV防止法）を知っていますか。

		回答者数n	言葉と意味 の両方を 知っている	言葉は知っ ている	知らない	未回答	不明
全体		344	208	108	20	8	0
性別	男	155	98	45	7	5	0
	女	184	106	63	12	3	0
	回答しない	5	4	0	1	0	0
年代	20代	34	22	10	0	2	0
	30代	48	28	14	6	0	0
	40代	50	29	21	0	0	0
	50代	55	29	21	2	3	0
	60代	84	54	28	2	0	0
	70代以上	72	45	14	10	3	0
職業	勤め人（常勤）	135	83	44	6	2	0
	勤め人（パート・アルバイト）	65	43	19	2	1	0
	自営業	31	20	8	3	0	0
	農林業	16	10	4	0	2	0
	家事専業	42	24	13	4	1	0
	無職	41	21	15	4	1	0
	その他	12	6	4	1	1	0
全体		344	60.5%	31.4%	5.8%	2.3%	0.0%
性別	男	155	63.2%	29.0%	4.5%	3.2%	0.0%
	女	184	57.6%	34.2%	6.5%	1.6%	0.0%
	回答しない	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	64.7%	29.4%	0.0%	5.9%	0.0%
	30代	48	58.3%	29.2%	12.5%	0.0%	0.0%
	40代	50	58.0%	42.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	52.7%	38.2%	3.6%	5.5%	0.0%
	60代	84	64.3%	33.3%	2.4%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	62.5%	19.4%	13.9%	4.2%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	61.5%	32.6%	4.4%	1.5%	0.0%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	66.2%	29.2%	3.1%	1.5%	0.0%
	自営業	31	64.5%	25.8%	9.7%	0.0%	0.0%
	農林業	16	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%
	家事専業	42	57.1%	31.0%	9.5%	2.4%	0.0%
	無職	41	51.2%	36.6%	9.8%	2.4%	0.0%
	その他	12	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%

問 23 交際相手からの暴力（デートDV）を知っていますか。

		回答者数n	言葉と意味 の両方を 知っている	言葉は知っ ている	知らない	未回答	不明
全体		344	166	88	81	8	1
性別	男	155	77	40	33	5	0
	女	184	85	48	47	3	1
	回答しない	5	4	0	1	0	0
年代	20代	34	21	6	4	2	1
	30代	48	25	10	13	0	0
	40代	50	28	13	9	0	0
	50代	55	26	15	11	3	0
	60代	84	38	27	19	0	0
	70代以上	72	27	17	25	3	0
職業	勤め人（常勤）	135	73	36	23	2	1
	勤め人（パート・アルバイト）	65	34	15	15	1	0
	自営業	31	16	9	6	0	0
	農林業	16	6	4	4	2	0
	家事専業	42	15	8	18	1	0
	無職	41	14	14	12	1	0
	その他	12	7	2	2	1	0
全体		344	48.3%	25.6%	23.5%	2.3%	0.3%
性別	男	155	49.7%	25.8%	21.3%	3.2%	0.0%
	女	184	46.2%	26.1%	25.5%	1.6%	0.5%
	回答しない	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
年代	20代	34	61.8%	17.6%	11.8%	5.9%	2.9%
	30代	48	52.1%	20.8%	27.1%	0.0%	0.0%
	40代	50	56.0%	26.0%	18.0%	0.0%	0.0%
	50代	55	47.3%	27.3%	20.0%	5.5%	0.0%
	60代	84	45.2%	32.1%	22.6%	0.0%	0.0%
	70代以上	72	37.5%	23.6%	34.7%	4.2%	0.0%
職業	勤め人（常勤）	135	54.1%	26.7%	17.0%	1.5%	0.7%
	勤め人（パート・アルバイト）	65	52.3%	23.1%	23.1%	1.5%	0.0%
	自営業	31	51.6%	29.0%	19.4%	0.0%	0.0%
	農林業	16	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%
	家事専業	42	35.7%	19.0%	42.9%	2.4%	0.0%
	無職	41	34.1%	34.1%	29.3%	2.4%	0.0%
	その他	12	58.3%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%

問 24 あなたは、配偶者などからの暴力を受けた場合に、相談できる窓口として知っているものはありますか。

	回答者数n	なんでも相談(福祉課)	県警(警察安全相談窓口)	女性相談センター	長野県児童虐待・DVD 24時間ホットライン	県警性被害犯罪ダイヤルサポート110	女性の人権ホットライン	長野県性暴力被害者支援センター(りんどうハートながの)	長野県犯罪被害者支援センター	長野県男女共同参画センター「あいとびあ」	知らない
全体	344	133	185	66	72	40	41	20	29	25	93
性別											
男	155	58	86	23	34	23	15	11	19	12	40
女	184	73	97	42	37	16	25	9	10	13	50
回答しない	5	2	2	1	1	1	1	0	0	0	3
年代											
20代	34	11	18	3	4	2	3	0	3	0	12
30代	48	13	21	6	10	3	5	3	1	1	16
40代	50	14	24	9	11	9	7	4	3	6	15
50代	55	15	28	9	12	4	7	2	3	4	16
60代	84	45	56	23	17	9	10	5	10	4	15
70代以上	72	34	37	16	18	13	9	6	9	9	19
職業											
勤め人(常勤)	135	46	73	24	24	15	16	5	9	8	36
勤め人(パート・アルバイト)	65	27	35	12	18	6	12	6	7	5	20
自営業	31	9	17	8	9	5	2	2	3	2	7
農林業	16	5	7	0	1	3	2	1	1	3	6
家事専業	42	22	24	14	11	6	5	3	2	2	10
無職	41	21	22	8	8	5	4	3	7	4	9
その他	12	2	6	0	1	0	0	0	0	0	5
全体	344	18.9%	26.3%	9.4%	10.2%	5.7%	5.8%	2.8%	4.1%	3.6%	13.2%
性別											
男	155	18.1%	26.8%	7.2%	10.6%	7.2%	4.7%	3.4%	5.9%	3.7%	12.5%
女	184	19.6%	26.1%	11.3%	9.9%	4.3%	6.7%	2.4%	2.7%	3.5%	13.4%
回答しない	5	18.2%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%
年代											
20代	34	19.6%	32.1%	5.4%	7.1%	3.6%	5.4%	0.0%	5.4%	0.0%	21.4%
30代	48	16.5%	26.6%	7.6%	12.7%	3.8%	6.3%	3.8%	1.3%	1.3%	20.3%
40代	50	13.7%	23.5%	8.8%	10.8%	8.8%	6.9%	3.9%	2.9%	5.9%	14.7%
50代	55	15.0%	28.0%	9.0%	12.0%	4.0%	7.0%	2.0%	3.0%	4.0%	16.0%
60代	84	23.2%	28.9%	11.9%	8.8%	4.6%	5.2%	2.6%	5.2%	2.1%	7.7%
70代以上	72	20.0%	21.8%	9.4%	10.6%	7.6%	5.3%	3.5%	5.3%	5.3%	11.2%
職業											
勤め人(常勤)	135	18.0%	28.5%	9.4%	9.4%	5.9%	6.3%	2.0%	3.5%	3.1%	14.1%
勤め人(パート・アルバイト)	65	18.2%	23.6%	8.1%	12.2%	4.1%	8.1%	4.1%	4.7%	3.4%	13.5%
自営業	31	14.1%	26.6%	12.5%	14.1%	7.8%	3.1%	3.1%	4.7%	3.1%	10.9%
農林業	16	17.2%	24.1%	0.0%	3.4%	10.3%	6.9%	3.4%	3.4%	10.3%	20.7%
家事専業	42	22.2%	24.2%	14.1%	11.1%	6.1%	5.1%	3.0%	2.0%	2.0%	10.1%
無職	41	23.1%	24.2%	8.8%	8.8%	5.5%	4.4%	3.3%	7.7%	4.4%	9.9%
その他	12	14.3%	42.9%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%

お答えいただきました情報は調査目的以外には使用することは一切ありませんので、設問に対して感じることやお考えからご選択ください。

問1 あなたの性別

- 1 男
- 2 女
- 3 回答しない

問1回答欄

問2 あなたの年代

- 1 20代
- 2 30代
- 3 40代
- 4 50代
- 5 60代
- 6 70代以上

問2回答欄

問3 あなたの職業

- 1 勤め人（常勤）
- 2 勤め人（パート・アルバイト）
- 3 自営業
- 4 農林業
- 5 家事専業
- 6 無職
- 7 その他（具体的に ）

問3回答欄

問4は配偶者のいる方にお尋ねします。いない方は、問5へお進みください。

問4 配偶者の職業

- 1 勤め人（常勤）
- 2 勤め人（パート・アルバイト）
- 3 自営業
- 4 農林業
- 5 家事専業
- 6 無職
- 7 その他（具体的に ）

問4回答欄

問5 あなたにとって、家庭はどんなところですか。

問5回答欄

▶あてはまるもの3つ以内を選択してください。

- 1 お互いに助け合い、くつろげる場
- 2 家族の清潔で快適な場
- 3 遊びやレジャーなどを通して生活を楽しむ場
- 4 家族を保護し、介護する場
- 5 子育ての場として、生活の知恵や知識を伝える場
- 6 その他 ()

問6 6歳未満の子どもを持つ夫婦の家事・育児に費やす時間（1日あたり）は、夫83分に対し妻は454分と、5.5倍となっています。

問6回答欄

現在、女性が分担する機会が多い家事・育児・介護に男性が参加するという考え方についてどう思いますか。

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 反対
- 4 どちらかといえば反対

--

問7 あなたは、家庭での男の子と女の子のしつけや教育についてどう思いますか。

問7回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 男女の区別はせず、しつけや教育をするのがよい
- 2 男女に応じたしつけや教育をするのがよい
- 3 どちらともいえない

--

問8 あなたが自分の老後について感じる不安はどれですか。

問8回答欄

▶あてはまるもの3つ以内を選択してください。

- 1 自分の健康のこと
- 2 生活費のこと（収入など経済的なこと）
- 3 住宅・住まいのこと
- 4 生きがいや仕事のこと
- 5 配偶者に先立たれること
- 6 老後の面倒をみてくれる人がいないこと
- 7 特に不安はない
- 8 その他 ()

問9 介護を理由に離職する人は年間10万人、そのうち75.1%が女性となっています。あなたが老後、日常生活をすることが不自由になったとき、主に誰に介護してもらいたいと思いますか。

▶あてはまるもの3つ以内を選択してください。

1 配偶者
 2 息子
 3 娘
 4 子の妻・子の夫
 5 その他の親戚
 6 施設職員
 7 地域の人
 8 ボランティアに頼む
 9 ホームヘルパーを頼む
 10 その他 ()

問9 回答欄

問10 共働き世帯は、片働き世帯の2倍を超えています。あなたは、女性が結婚、出産後も働き続けることについてどうお考えですか。

▶あてはまるもの1つを選択してください。

1 結婚・出産後も出来るだけ仕事を続けるのがよい
 2 結婚・出産まで職業をもち以後は家事に専念するのがよい
 3 出産したら家庭に入り、こどもが大きくなったら再び就職するのがよい
 4 その他 ()

問10 回答欄

--

問11 女性が働き続けることの妨げになっていることがあるとすれば何だと思いませんか。

▶あてはまるもの3つ以内を選択してください。

1 育児負担
 2 家事負担
 3 家族の介護
 4 家族の協力が得られない
 5 配偶者・パートナーの理解が得られない
 6 社会保障の不備
 7 職場に両立を支援する制度、雰囲気がない (なかった)
 8 育児休業を取れそうにない (取れなかった)
 9 勤務時間があいそうにない (あわなかった)
 10 その他 ()

問11 回答欄

問 12 あなたは、女性が働き続けるために、どんな施設・サービスが必要だと思いますか。 問 12 回答欄

▶あてはまるもの3つ以内を選択してください。

- 1 3歳未満児保育施設
- 2 夜間・長時間の保育施設
- 3 放課後小学生の面倒を見てくれる施設
- 4 病児・病後児保育施設
- 5 介護施設
- 6 ホームヘルプサービス
- 7 DX※推進による多様で柔軟な働き方制度の導入促進
- 8 男性の育児休業取得促進の普及
- 9 その他 ()

※ DX・・・ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる

問 13 旧姓使用についてお尋ねします。 問 13 回答欄

あなたが結婚により改姓する(した)場合、働くときの姓(氏)について、あなたが結婚している、していないに関わらずお答えください。

▶あなたの考えに近い番号を1つ選択してください。

- 1 旧姓を通称として使用したい
- 2 改姓を使用したい
- 3 わからない(どちらでもよい)

--

問 14 選択的夫婦別姓について、あなたはどうお考えですか。 問 14 回答欄

▶あなたの考えに近い番号を1つ選択してください。

- 1 賛成
- 2 反対
- 3 どちらでもない

--

問 15 あなたが現在、参加している活動についてお尋ねします。

問 15 回答欄

あなたは、どんな地域活動に参加していますか。

▶主なもの3つ以内を選択してください。

- 1 スポーツ・趣味・親睦などのグループ活動
- 2 公民館、社会福祉協議会などで開講する講座などの受講
- 3 ボランティアなどの活動
- 4 P T A ・ こども会などの活動支援
- 5 N P O などの社会奉仕活動
- 6 食の安全、休耕地利用などの消費者活動
- 7 区・常会活動
- 8 環境保護活動
- 9 外国講座、N P O などを通じた国際交流活動
- 1 0 参加している活動はない
- 1 1 その他 ()

問 16 問 15 で「参加している活動はない」とお答えの方にお尋ねします。

問 16 回答欄

参加していない理由は何ですか。

▶主なもの2つ以内を選択してください。

- 1 参加する時間がないから
- 2 参加したい活動がないから
- 3 参加するきっかけがないから
- 4 興味がないから
- 5 その他 ()

問 17 女性の社会参画が進みつつありますが、区や常会長、議員などは、まだ女性が少ない状態です。このような方針決定の過程に女性の割合が増えた方がよいと思いますか。

問 17 回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 性別に関係なく力のある人がなればよい
- 2 女性の割合を増やした方がよい
- 3 どちらともいえない
- 4 その他 ()

--

問 18 区長、公民館長、PTA会長など、方針決定の過程に女性の参画が進まない理由は何だと思えますか。

▶各設問のあてはまるもの1つに○をつけてください。

力仕事は男性、接待は女性と決まっている	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
区・公民館やPTAの会長は男性と決まっている	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
区・公民館やPTAの責任ある役職はほとんど男性である	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
役職や組織の運営事項は男性だけで決めている	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
実際の仕事は妻がしているのに、名義は夫になっている	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
女性自身が責任ある役職につくことに消極的である	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
女性が責任ある役職につこうとすると、男性や他の女性から反対される	1 そうである	2 そうではない	3 わからない
地域の共同作業に女性が出た場合、1人前とみられず差額金が発生する	1 そうである	2 そうではない	3 わからない

問 19 職場での男女平等についてどうお考えですか。

▶全設問の中から、あてはまるもの1つに○をつけてください。

昇給や昇格	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
賃金	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
能力評価	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
採用時の条件	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
仕事の内容	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
研修の機会や内容	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない
育児・介護休業の取得	1 男性が優遇	2 平等	3 女性が優遇	4 わからない

問 20 これからの地域づくりにおける女性の参画についてどうお考えですか。 問 20 回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 企画、立案の段階から積極的に参加すべきだ
- 2 女性自身の意識が変わらなければ女性の参画は無理だ
- 3 家事・育児に差し支えない範囲で参加するのがよい
- 4 現状以上の女性の参加は必要ない
- 5 女性も若いときから意見し、審議会の委員などになるべきだ
- 6 その他 ()

問 21 町の政策として、男女共同参画や女性活躍の社会実現のための施策を行っていく必要性について 問 21 回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 積極的に行うべき
- 2 現状でよい
- 3 行う必要はない
- 4 どちらともいえない
- 5 その他 ()

DV（ドメスティック・バイオレンス）に関する事項について、お尋ねします。

問 22 配偶者暴力防止法（DV防止法）を知っていますか。 問 22 回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 言葉と意味の両方を知っている
- 2 言葉は知っている
- 3 知らない

問 23 交際相手からの暴力（デートDV）を知っていますか。 問 23 回答欄

▶あてはまるもの1つを選択してください。

- 1 言葉と意味の両方を知っている
- 2 言葉は知っている
- 3 知らない

問 24 あなたは、配偶者などからの暴力を受けた場合に、相談できる窓口として知っているものはありますか。

▶あてはまるものすべてを選択してください。

- 1 なんでも相談（福祉課）
- 2 県警（警察安全相談窓口）
- 3 女性相談センター
- 4 長野県児童虐待・DV 24時間ホットライン
- 5 県警性被害犯罪ダイヤルサポート 110
- 6 女性の人権ホットライン
- 7 長野県性暴力被害者支援センター（りんどうハートながの）
- 8 長野犯罪被害者支援センター
- 9 長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」
- 10 知らない

問 24 回答欄

●自由意見

日頃感じていることや、これからの女性の働き方等についてのご意見・ご提案などがありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。